



HP プリンタ リファレンス

HP PageWide Color MFP 779dn



目次

サプライ品・アクセサリ	6
インクカートリッジの交換	6
LLC（ロングライフ消耗品）の交換	9
ADF メンテナンスキット（ADF ローラー）の交換	9
サービス用液体コンテナの交換	15
プリントヘッドワイパーキットの交換	19
ローラーキット（給紙トレイのローラー）の交換	27
問題の解決	34
紙詰まりの解消	34
コピー	54
通常のコピー	54
縮小／拡大コピー	71
スキャン	85
USB ドライブに保存する方法	85
コントロールパネルからスキャンする	85
ネットワークフォルダに保存する方法	99
コントロールパネルからスキャンする	99
ファックス	114
ファックス送信	114
コントロールパネルから送信する	114



Windows から送信する	129
トレイ	137
トレイ 1 (汎用トレイ) の使い方	137
ネットワーク接続	143
有線ネットワーク接続方法.....	143
有線ネットワーク接続設定.....	143
固定 IP アドレスの設定.....	145
無線ネットワーク接続 (Wi-Fi) 方法.....	153
コントロールパネルから接続設定する.....	153
Wi-Fi Protected Setup(WPS) - プッシュボタンによる設定.....	171
Wi-Fi Protected Setup(WPS) - PIN による設定.....	180
Wi-Fi Direct 接続 (アドホック接続) 方法.....	190
Wi-Fi Direct 接続設定	190
Wi-Fi Direct パスワードの変更.....	194
プリントドライバーのインストール	200
Windows ドライバーのインストール	200
汎用ドライバーのインストール	200
製品個別のドライバーのインストール	220
Mac ドライバーのインストール.....	230
製品個別のドライバーのインストール	230
EWS (内蔵 Web サーバ) の基本的使用方法	241



EWS（内蔵 Web サーバ）の表示方法.....	241
ローカル管理者パスワード設定	248
コントロールパネルのホーム画面のカスタマイズ	253
コピー設定.....	259
デフォルト設定の変更方法	259
スキャン設定.....	264
USB ドライブに保存する方法	264
デフォルト設定の変更方法	264
ネットワークフォルダに保存する方法	275
EWS（内蔵 Web サーバ）から設定する.....	275
ファックス設定	285
初期設定の方法.....	285
コントロールパネルから設定する.....	285
EWS（内蔵 Web サーバ）から設定する.....	295
短縮ダイヤルの設定方法	299
EWS（内蔵 Web サーバ）から設定する.....	299
CSV ファイルを使用して設定する	303
ファックスを Windows から送信する.....	308
ファックスを Windows から送信するための設定方法.....	308
ファックス アーカイブ設定	317
ネットワークフォルダに保存する方法	317



EWS（内蔵 Web サーバ）から設定する.....	317
オプションの取付け	324
ファックスオプションの取付け	324
Wi-Fi オプションの取付け.....	328
メモリの増設	331

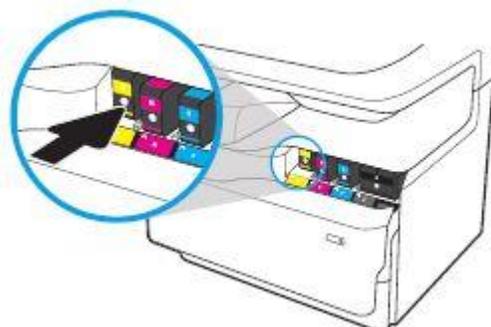
サプライ品・アクセサリ

インクカートリッジの交換

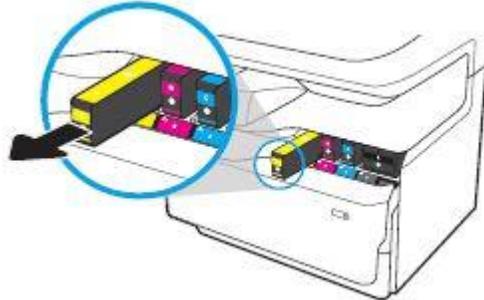
1. カートリッジ ドアを開きます。



2. 古いカートリッジを内側に押し込んでロックを外します。



3.古いカートリッジの端をつかみ、まっすぐ外側に引いて取り外します。



4.新しいカートリッジを開梱します。

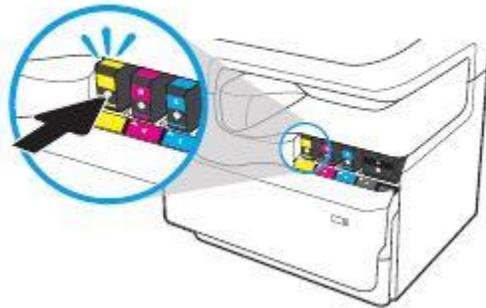


5.カートリッジの金色の金属コネクタには触れないでください。コネクタに指紋が付着するとカートリッジが損傷する可能性があります。





6.新しいカートリッジをプリンタに挿入します。カートリッジが所定の位置に確実に取り付けられていることを確認してください。



7.カートリッジ ドアを閉めて、インクカートリッジの交換は完了です。

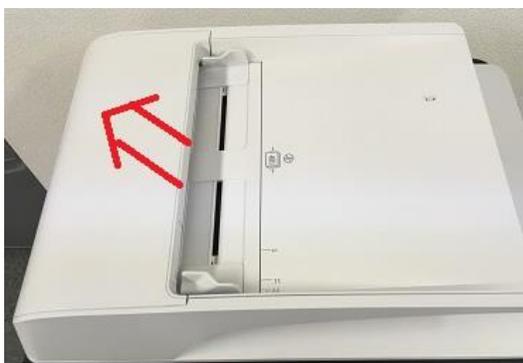


LLC（ロングライフ消耗品）の交換

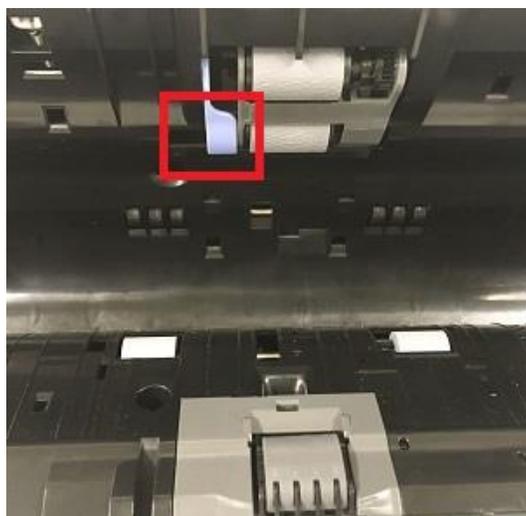
ADF メンテナンスキット（ADF ローラー）の交換

1. プリンタの電源を落とし、電源ケーブルを外します。

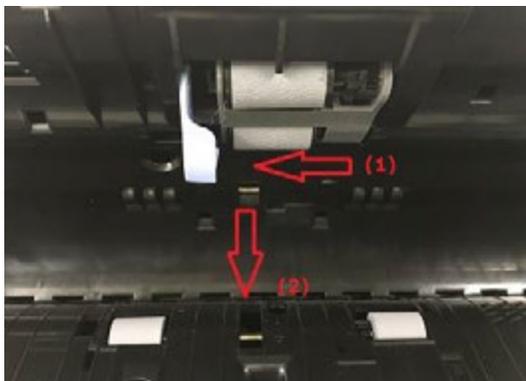
2. ADF（自動文書フィーダ）カバーを開けます。



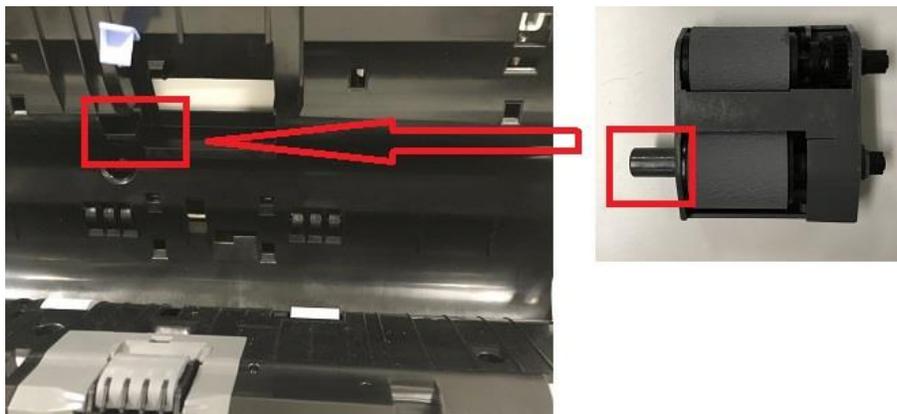
3. ローラーアセンブリの青いロックレバーを手前に引きます。



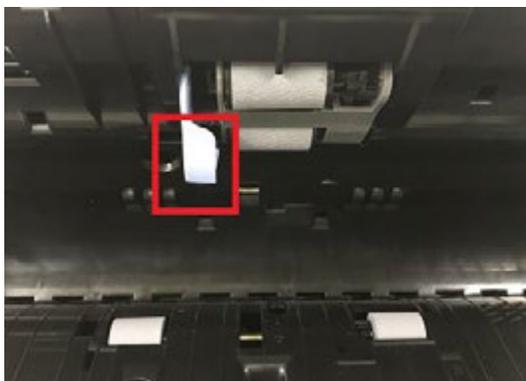
4. ローラーアセンブリを、(1)左方向にスライドさせ、(2)取り外します。



5. 新しいローラーアセンブリの一番長い軸を、取付け箇所左下のホールに入れた後、右にスライドさせます。

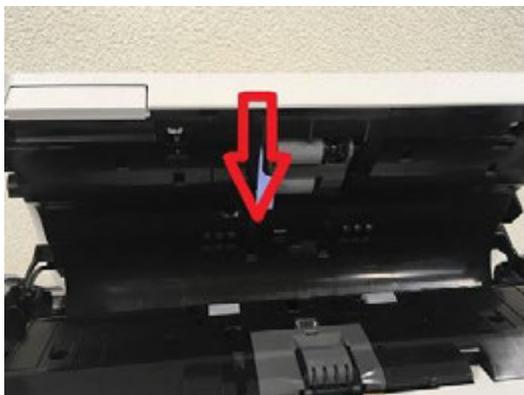


6. 青いロックレバーを奥に押します。



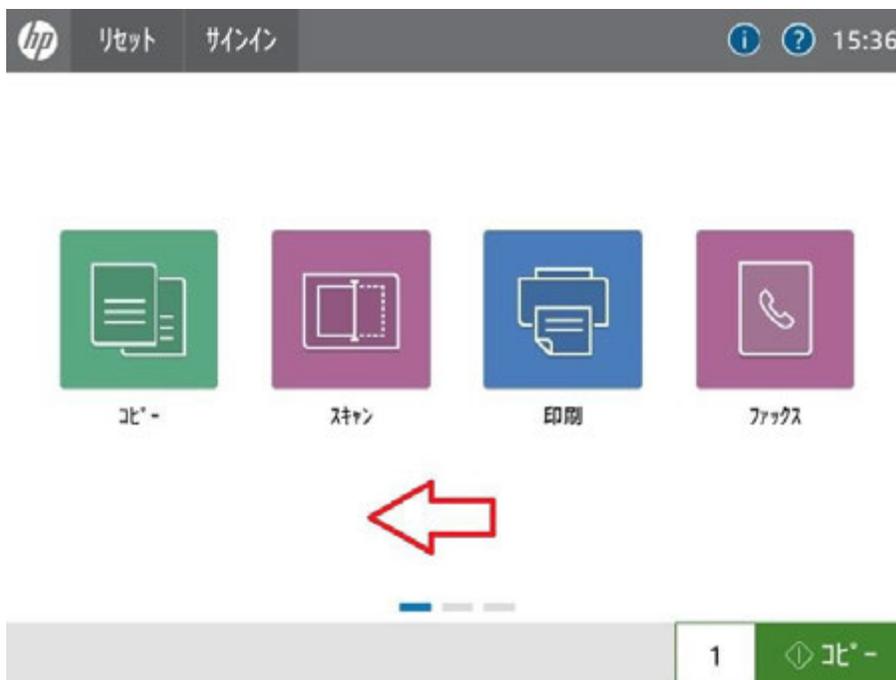


7.ADF カバーを閉じます。



8.プリンタに電源ケーブルを取付け、電源を入れます。

9.プリンタが立ち上がった後、コントロールパネルのホーム画面を左方向にスクロールします。





10.もう一度、左方向にスクロールします。



11. **設定** ボタンをタッチします。





12. サプライ品の管理 メニューをタッチします。



13. サプライ品のリセット メニューをタッチします。





14. 文書フィーダ キット メニューをタッチします。



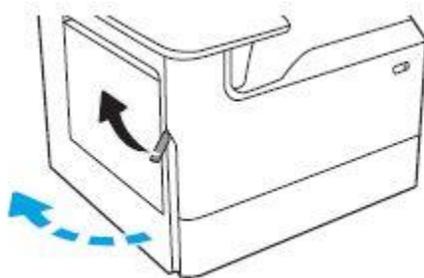
15. リセット ボタンをタッチします。ファームウェアカウンタがリセットされます。



ADF メンテナンスキット (ADF ローラー) の交換は完了です。

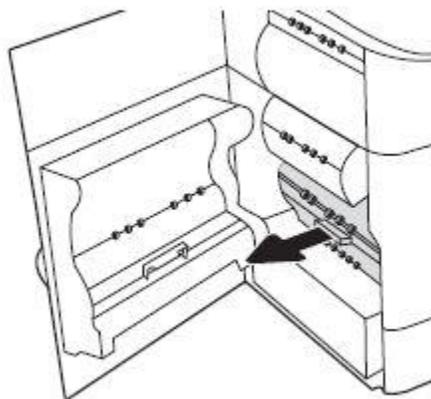
サービス用液体コンテナの交換

1. プリンタの左側のドアを開きます。

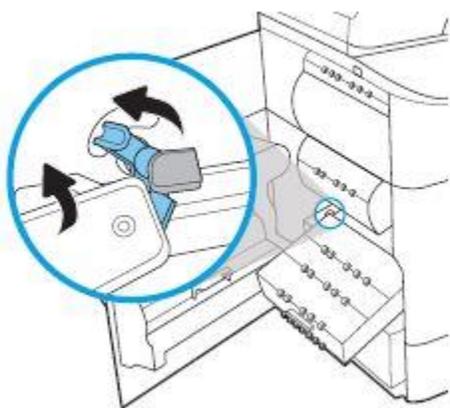


2. サービス用液体コンテナを引き出し、プリンタから取り外します。

注記：サービス用液体コンテナを取り外す際に、黒い円筒に触れると皮膚や服が顔料で汚れる恐れがあるため注意してください。

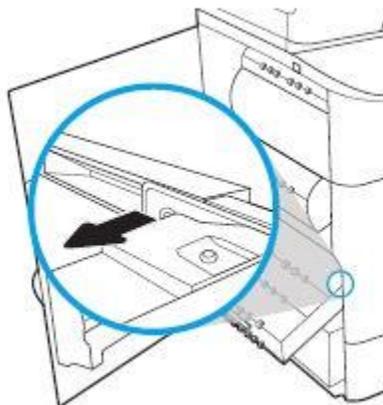


3. サービス用液体コンテナの左側で、位置調整トラックにユニットをセットしているラッチを解除し、ユニットの左側を取り外します。

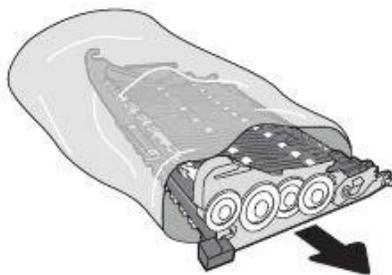


4. 位置調整トラックから右側を取り外し、プリンタからユニットを取り外します。

インクがこぼれないように、インク回収ユニットを紙の上になすぐに立てて置きます。



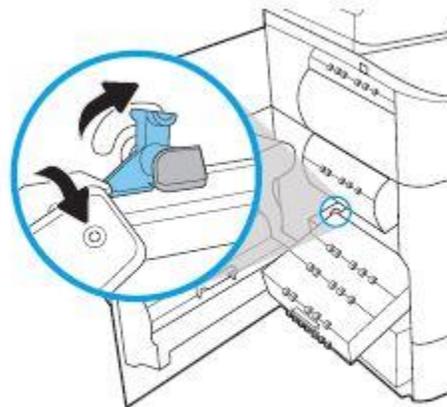
5. パッケージから新しいサービス用液体コンテナを取り出します。



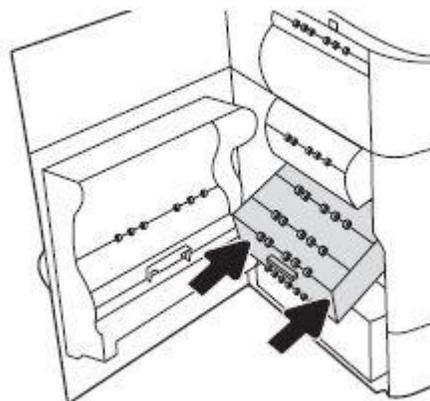
6.最初にサービス用液体コンテナの右端を位置調整のトラックに挿入します。



7.サービス用液体コンテナの左端を位置調整のトラックに挿入し、トラックにユニットをセットしているラッチをロックします。

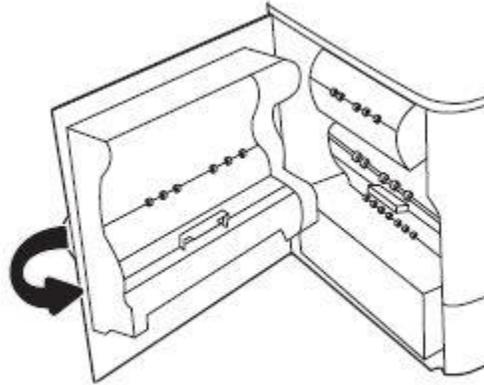


8.サービス用液体コンテナをプリンタに押し込みます。





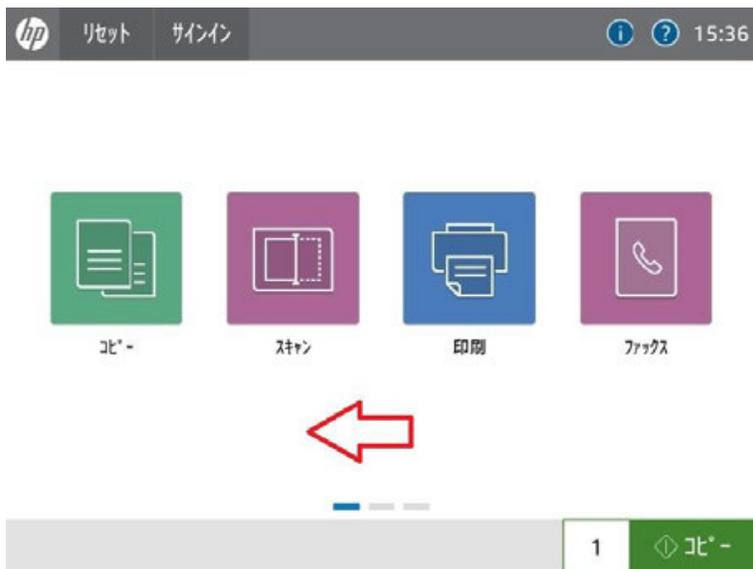
9. プリンタの左側のドアを閉じます。



サービス用液体コンテナの交換は完了です。

プリントヘッドワイパーキットの交換

1.コントロールパネルのホーム画面を左方向にスクロールします。



2.もう一度、左方向にスクロールします。





3. **設定** ボタンをタッチします。



4. **サプライ品の管理** メニューをタッチします。





5. プリントヘッド ワイパーの交換 メニューをタッチします。



6. 交換 ボタンをタッチします。





「正面ドアと右のドアを開きます。」メッセージが表示されます。



7. プリンタの右側のドアを開けます。



8. プリンタの正面ドアを開けます。



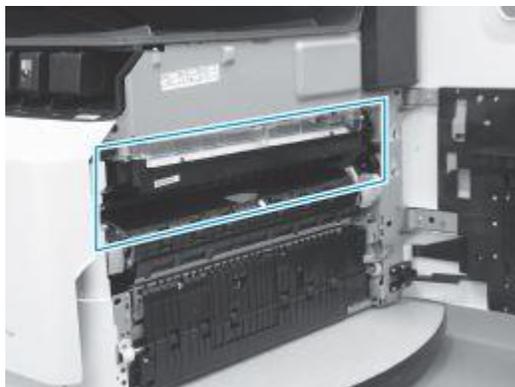
コントロールパネルに、「イジェクト中…」メッセージが表示されます。



「プリントヘッドワイパーを外します。」メッセージが表示されます。



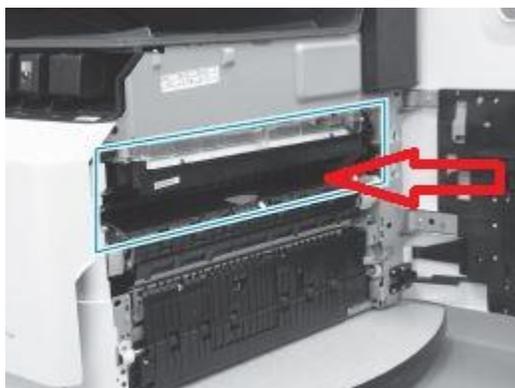
プリンタの右面に、プリントヘッドワイパーキットがイジェクトされているのが確認されます。



9.プリントヘッドワイパーキットを外します。



10.新しいプリントヘッドワイパーキットを挿入します。プリントヘッドワイパーキット自体が動き始めるまで、しっかりと押し込みます。





コントロールパネルに、「右ドアと正面ドアを閉じてください。」メッセージが表示されます。



11. 正面ドアを閉じます。



12. 右側のドアを閉じます。





コントロールパネルに、「確認中…」メッセージが表示されます。



13. サマリが表示されますので、**終了** ボタンをタッチします。



プリントヘッドワイパーキットの交換は完了です。

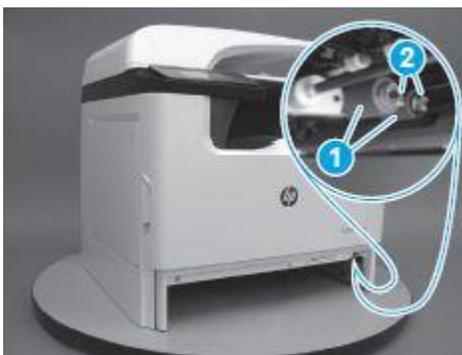
ローラーキット（給紙トレイのローラー）の交換

1.トレイ2を取り外します。



2.(1)トレイの隙間を覗いて、ピックアップローラーとフィードローラーの位置を確認します。

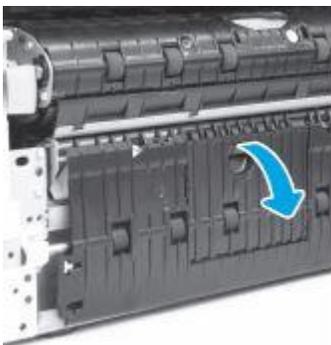
(2)ローラーのロックタブをひねり、ローラーをシャフトからスライドさせ、ローラーを外します。



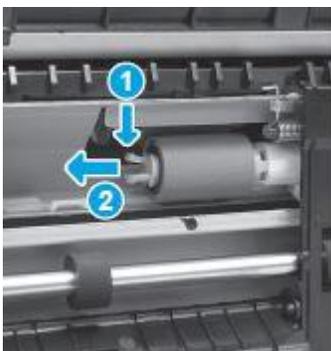
3.プリンタの右側のドアを開きます。



4. セパレーション ローラー カバーを開きます。



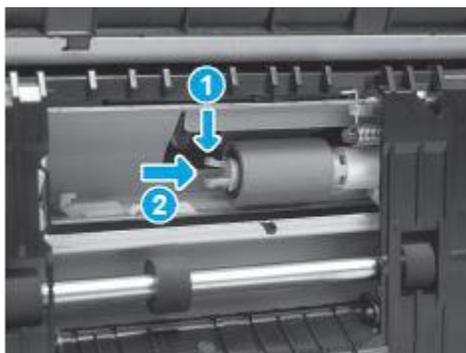
5. (1)ローラーのロック タブをひねり、(2)ローラーをシャフトからスライドさせます。



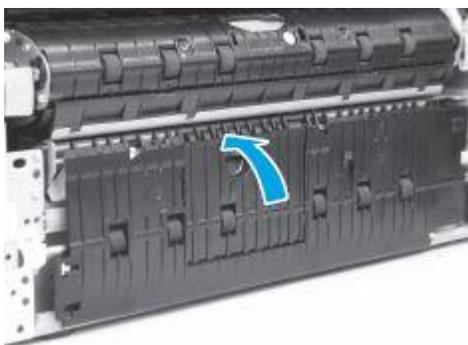
6. 最初に、新しいセパレーションローラーを取付けます。

(1)ローラーのロック タブをひねって、(2)ローラーをシャフト全体にわたりスライドさせます。

注記：ローラーがロック タブによりシャフトに固定されていることを確認します。



7.セパレーション ローラー ドアを閉じて、プリンタの右側のドアを閉じます。



8.次に、新しいピックアップ ローラーとフィードローラーを取付けます。

ローラーのロック タブをひねって、ローラーをシャフト全体にわたりスライドさせます。

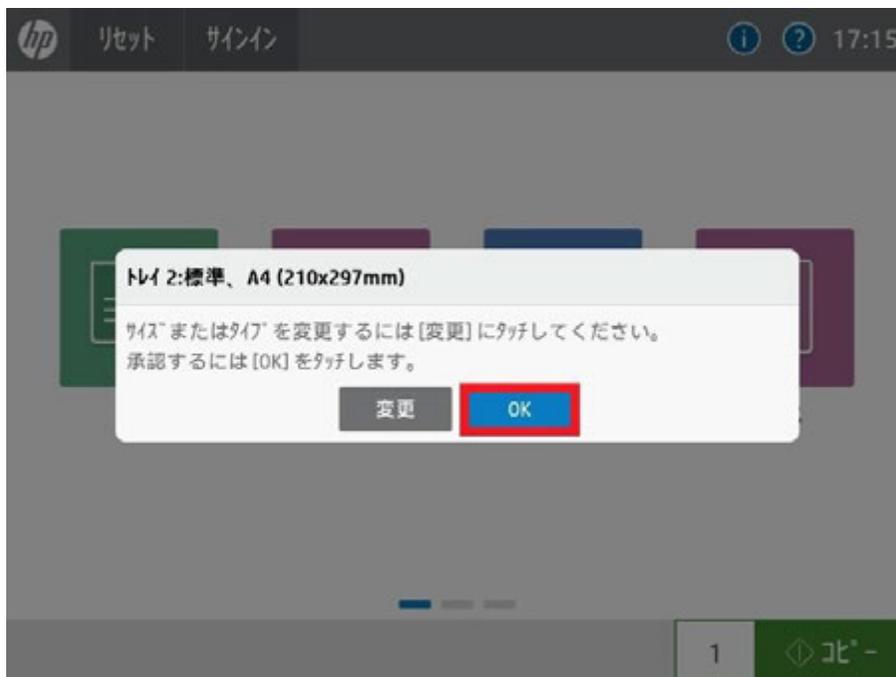


9.トレイ 2 を挿入します。

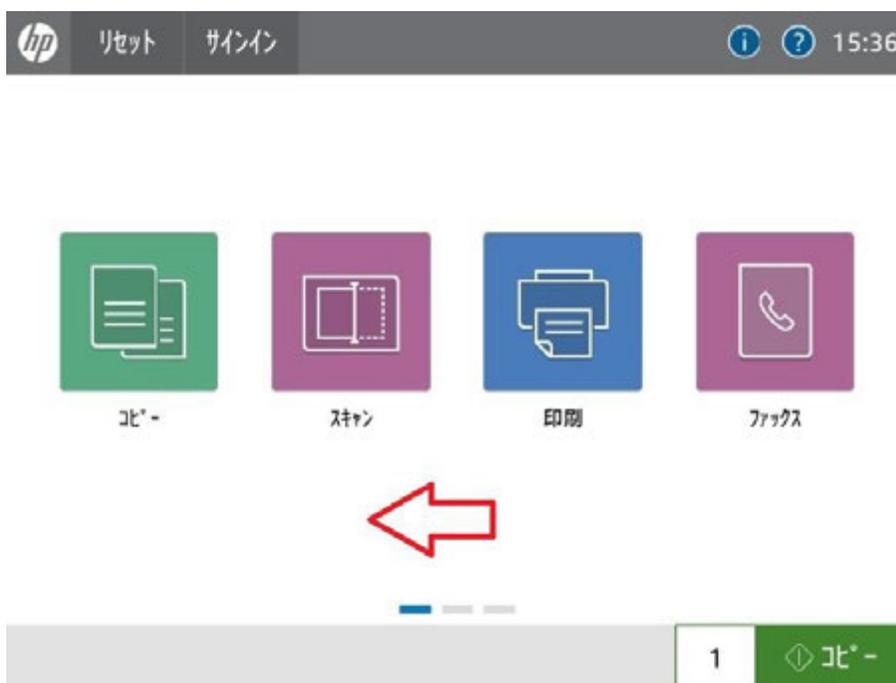




10.「サイズまたはタイプを変更するには [変更] にタッチしてください～」メッセージが表示されるので、**OK** をタッチします。



11.コントロールパネルのホーム画面を左方向にスクロールします。





12.もう一度、左方向にスクロールします。



13. **設定** ボタンをタッチします。





14. サプライ品の管理 メニューをタッチします。



15. サプライ品のリセット メニューをタッチします。





16.トレイ2ローラー キット メニューをタッチします。



17.リセット ボタンをタッチします。ファームウェアカウンタがリセットされます。



ローラーキット（給紙トレイのローラー）の交換は完了です。

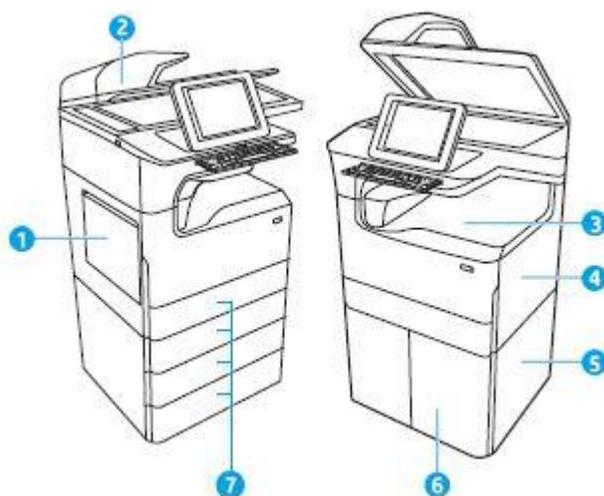
トレイ3ローラーキット、トレイ4ローラーキット、トレイ5ローラーキット についても、同様な手順でローラーキットの交換を行うことができます。

問題の解決

紙詰まりの解消

1. 紙詰まりの発生場所

紙詰まりは、次の場所で発生する可能性があります。



①トレイ 1 と左側のドア

②文書フィーダ

③排紙ビン

④右ドア (両面印刷ユニット)

⑤右下のドア

(⑥4,000 枚 HCI フィーダ *本書の対象外です)

⑦550 枚用紙トレイ



2. 自動ナビゲーションによる紙詰まり解消

プリンタの紙詰まりを解消する自動ナビゲーションについて説明します。

コントロールパネルに表示される操作手順によって、紙詰まり解消をサポートする機能です。

手順にある操作手順を完了するまで、1 つの手順を完了すると、次の手順に関する指示が表示されます。

3. 紙詰まりを減らすには、次の解決策を試してください。

3-1. このプリンタに対応する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。

3-2. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。

3-3. 印刷またはコピーされた用紙でない、新品の用紙を使用します。

3-4. トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。

3-5. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。用紙ガイドは、用紙の束にちょうど触れる位置に動かします。用紙がたわまないようにします。

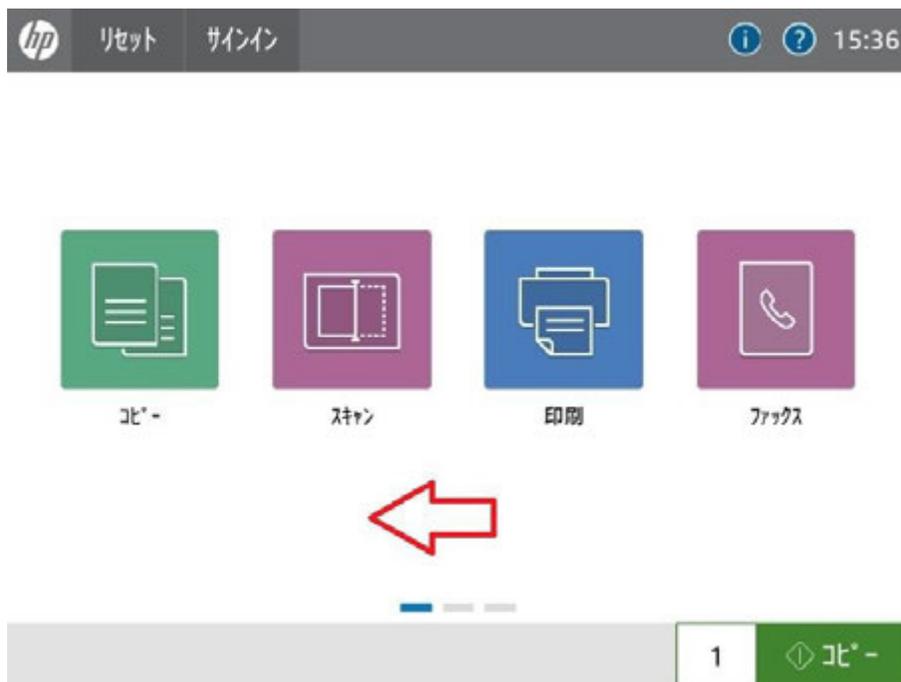
3-6. トレイがプリンタにしっかり挿入されているかどうかを確認します。

3-7. 厚紙、エンボス加工された用紙、またはミシン目が入っている用紙に印刷する場合、手動用紙送り機能を利用し、一度に 1 枚ずつ用紙を送ります。



3-8.トレイが用紙のタイプとサイズに合わせて適切に設定されていることを確認します。

3-8-1.コントロールパネルのホーム画面を左方向にスクロールします。



3-8-2.トレイ ボタンをタッチします。



各トレイの設定が表示されます。



3-9.印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

4.文書フィーダにおける紙詰まりの解消 - 31.13.yz

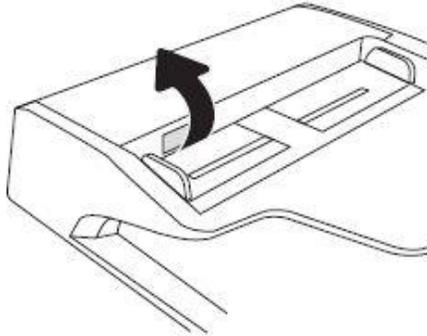
紙詰まりが発生すると、コントロール パネルに、紙詰まりの解消に役立つエラー メッセージとアニメーションが表示されます。

31.13.yz エラー コードの原因は、文書フィーダでの紙詰まりです。

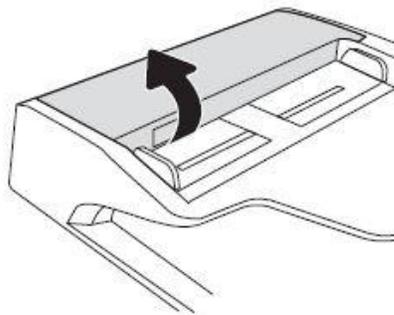
紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。



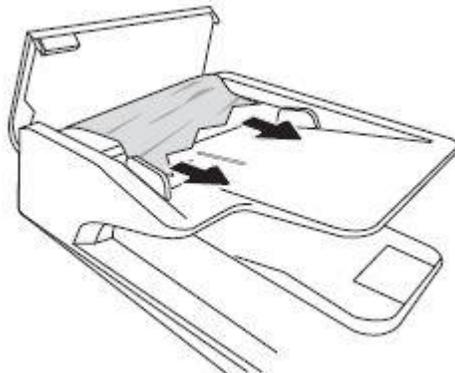
4-1. ラッチを持ち上げて、文書フィーダのカバーを解放します。



4-2. 文書フィーダのカバーを開けます。

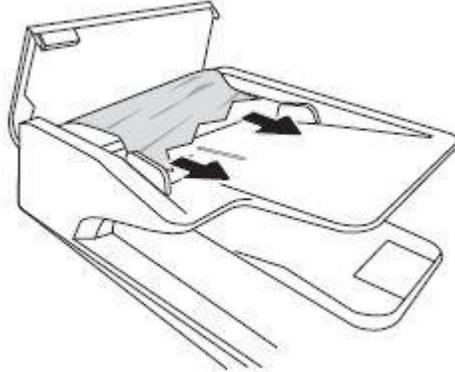


4-3. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。

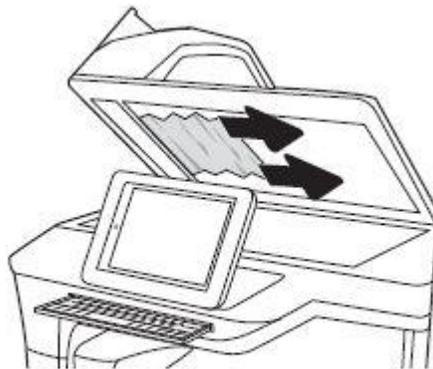




4-4. スキャナ カバーを持ち上げ、スキャナ カバーの下部から詰まっている用紙を取り除きます。



4-5. スキャナ カバーと文書フィーダのカバーを閉じます。



4-6. プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロール パネルに表示されます。





注記：紙詰まりを防ぐため、文書フィーダ給紙トレイのガイドを文書にぴったり合うように調整してください。

ステイブルや用紙クリップはすべて原稿から取り外してください。

原稿を厚手光沢紙に印刷する場合は、普通紙に印刷するよりも紙詰まりが発生しやすくなります。

5.トレイ 1 の紙詰まりの解消 - 15.A1.yz、15.D1.51、15.D1.81、15.D2.A1、15.D2.D1

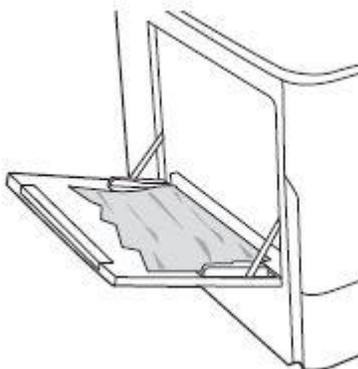
紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。

トレイ 1 での紙詰まりは、以下のエラーコードの原因になる可能性があります。

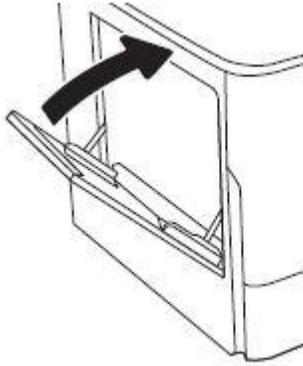
- 15.A1.yz
- 15.D1.51
- 15.D1.81
- 15.D2.A1
- 15.D2.D1

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

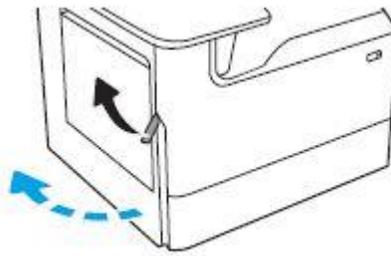
5-1.トレイ 1 に詰まっている用紙が見える場合は、用紙をゆっくりと引き出して紙詰まりを取り除きます。



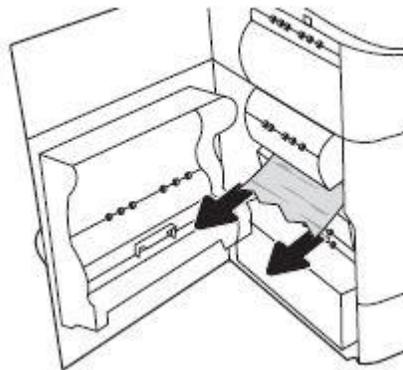
5-2.トレイ 1 を閉じます。



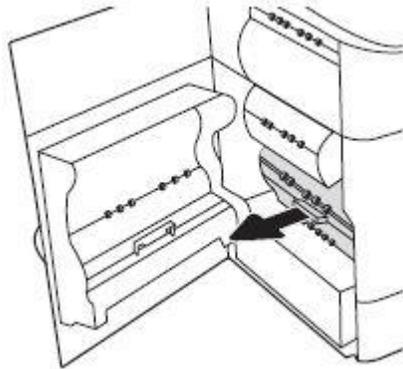
5-3.左側のドアを開きます。



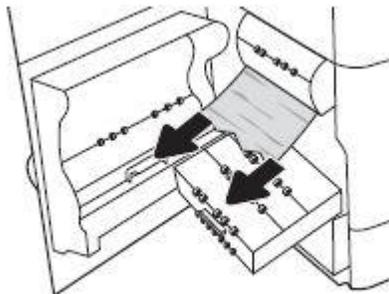
5-4.詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



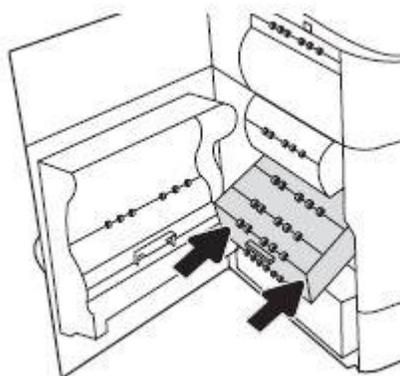
5-5.詰まっている用紙が見えない場合は、サービス用液体コンテナを引き出します。



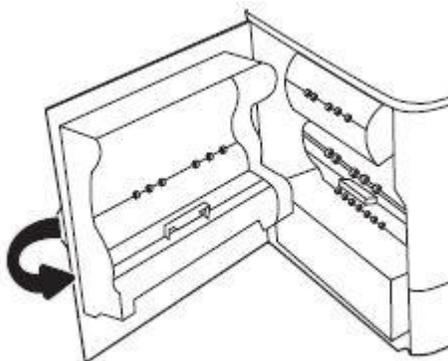
5-6.詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



5-7.サービス用液体コンテナをプリンタに押し込みます。



5-8.左側のドアを閉じます。



5-9.プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロール パネルに表示されます。

6.トレイ 2 の紙詰まりの解消 - 15.A2.yz、15.D2.52、15.D2.82、15.D2.A2、15.D2.D2

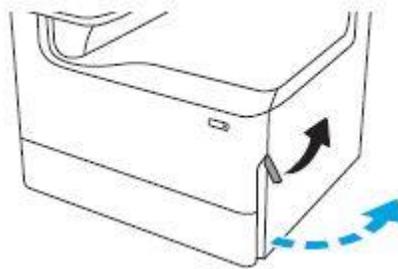
紙詰まりが発生すると、コントロール パネルに、紙詰まりの解消に役立つエラー メッセージとアニメーションが表示されます。

トレイ 2 での紙詰まりは、以下のエラー コードの原因になる可能性があります。

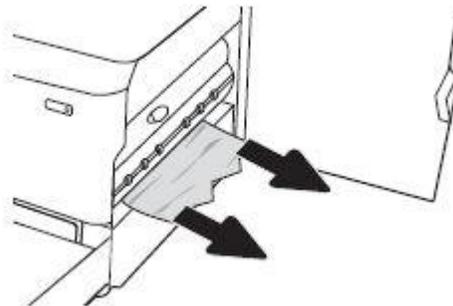
- 15.A2.yz
- 15.D2.52
- 15.D2.82
- 15.D2.A2
- 15.D2.D2

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

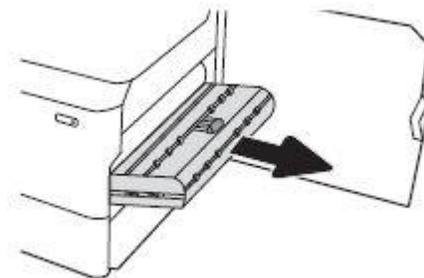
6-1. 右のドアを開きます。



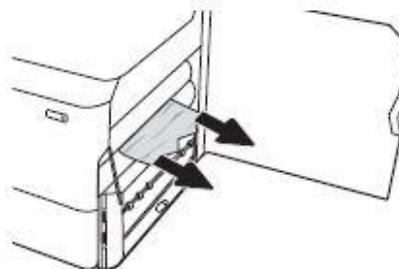
6-2. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



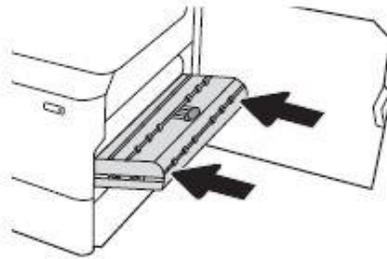
6-3. 詰まっている用紙が見えない場合は、両面印刷ユニットを取り外します。



6-4. 詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



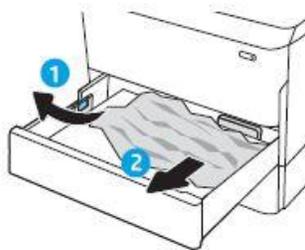
6-5.両面印刷ユニットを取り付け直します。



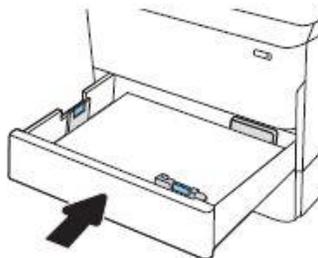
6-6.トレイを開きます。



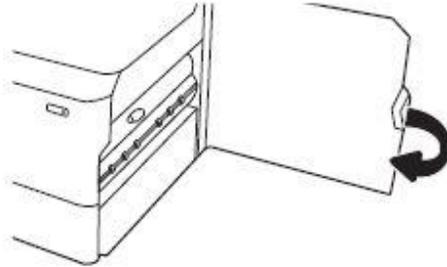
6-7.プリンタ内部のフィードローラーに詰まった用紙を取り除きます。まず用紙を左側に引き、次に前方に引いて取り除きます。



6-8.トレイを閉じます。



6-9.右側のドアを閉じます。



6-10.プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロール パネルに表示されます。

7.排紙ビンでの紙詰まりの解消 - 15.E1.yz、15.C1.Az

紙詰まりが発生すると、コントロール パネルに、紙詰まりの解消に役立つエラー メッセージとアニメーションが表示されます。

排紙ビンでの紙詰まりは、次のいずれかのエラー コードの原因になる可能性があります。

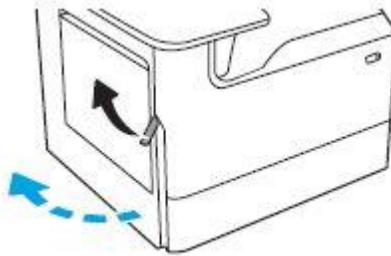
- 15.E1.yz
- 15.C1.Az

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

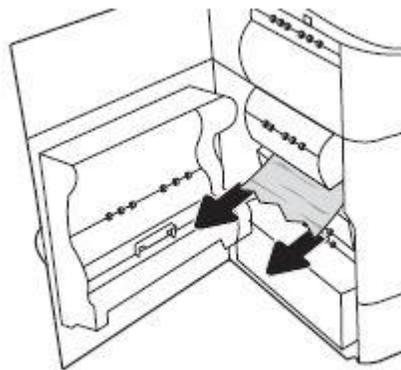
7-1.排紙ビン内の用紙が見える場合は、上端をつかんで取り除きます。



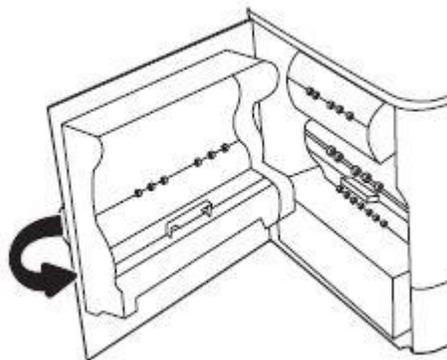
7-2. 左側のドアを開きます。



7-3. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



7-4. 左側のドアを閉じます。



7-5. プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロールパネルに表示されます。



8.両面印刷ユニットでの紙詰まりの解消 - 15.D1.yz、15.D2.yz、15.C1.5z、15.C1.8z、15.C1.9z

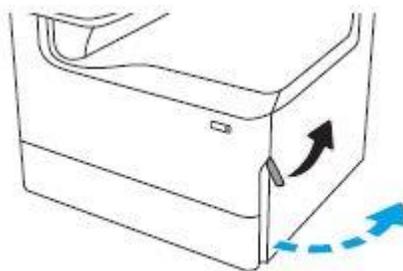
紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。

両面印刷ユニットでの紙詰まりは、以下のエラーコードの原因になる可能性があります。

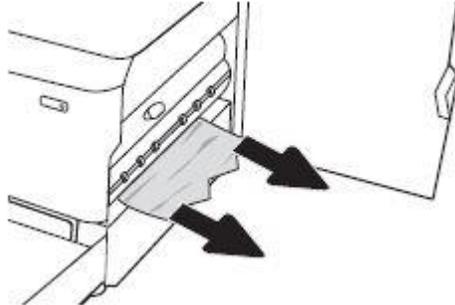
- 15.D1.yz
- 15.D2.yz
- 15.C1.5z
- 15.C1.8z
- 15.C1.9z

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

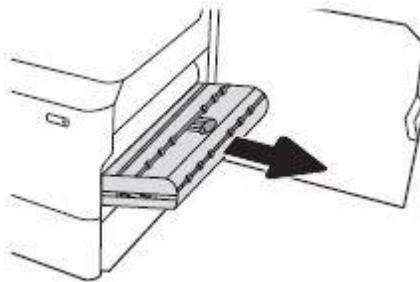
8-1.右のドアを開きます。



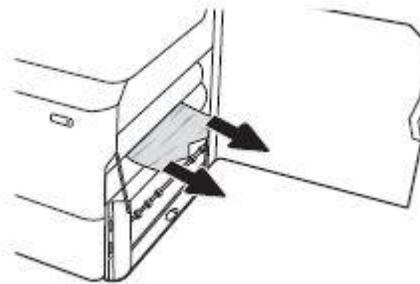
8-2. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



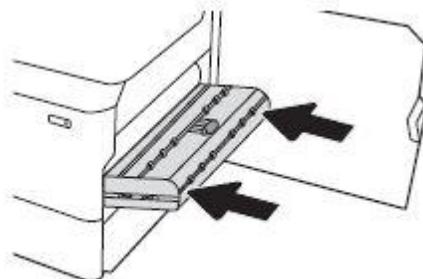
8-3. 詰まっている用紙が見えない場合は、両面印刷ユニットを取り外します。



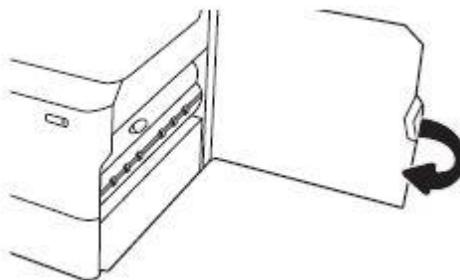
8-4. 詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



8-5.両面印刷ユニットを取り付け直します。



8-6.右側のドアを閉じます。



8-7.プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロール パネルに表示されます。

9.3 x 550 トレイ内の紙詰まりの解消 - [15.A4.yz](#)、[15.A5.yz](#)、[15.A6.yz](#)、[15.A9.yz](#)、[15.37.yz](#)、[15.38.yz](#)、[15.48.yz](#)

紙詰まりが発生すると、コントロール パネルに、紙詰まりの解消に役立つエラー メッセージとアニメーションが表示されます。

3 x 550 枚アクセサリでの紙詰まりは、以下のエラー コードの原因になる可能性があります。

- [15.A4.yz](#)
- [15.A5.yz](#)
- [15.A6.yz](#)
- [15.A9.yz](#)



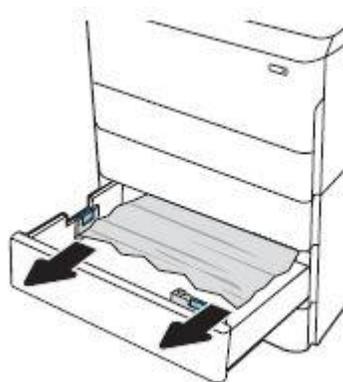
- 15.37.yz
- 15.38.yz
- 15.48.yz

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

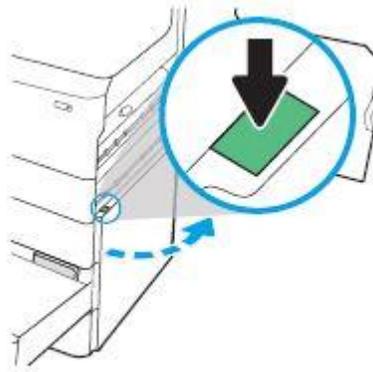
9-1. いずれかのトレイを開きます。



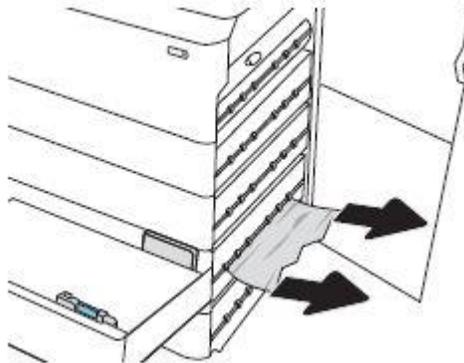
9-2. プリンタ内部のフィード ローラーに詰まった用紙を取り除きます。まず用紙を左側に引き、次に前方に引いて取り除きます。



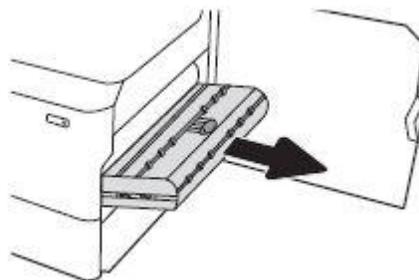
9-3. 右側のドアを開き、次に右下のドアを開きます。



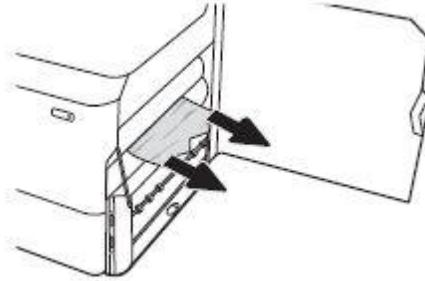
9-4. 紙詰まりがあればゆっくりと引き出します。



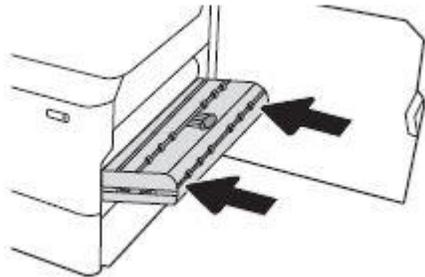
9-5. 詰まっている用紙が見えない場合は、両面印刷ユニットを取り外します。



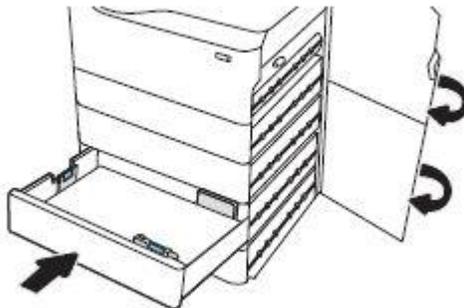
9-6. 詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



9-7. 両面印刷ユニットを取り付け直します。



9-8. 右側のドアおよび右の下ドアを閉じてから、トレイを閉じます。



9-9. プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロールパネルに表示されます。

コピー

通常のコピー

コピーのデフォルト設定を変更する場合は、以下を参照して下さい。

○[コピー設定 - デフォルト設定の変更方法](#)

1.原稿をプリンタにセットします。

(1)ADF [Automatic Document Feeder] (自動文書フィーダ) に原稿を差し込みます。

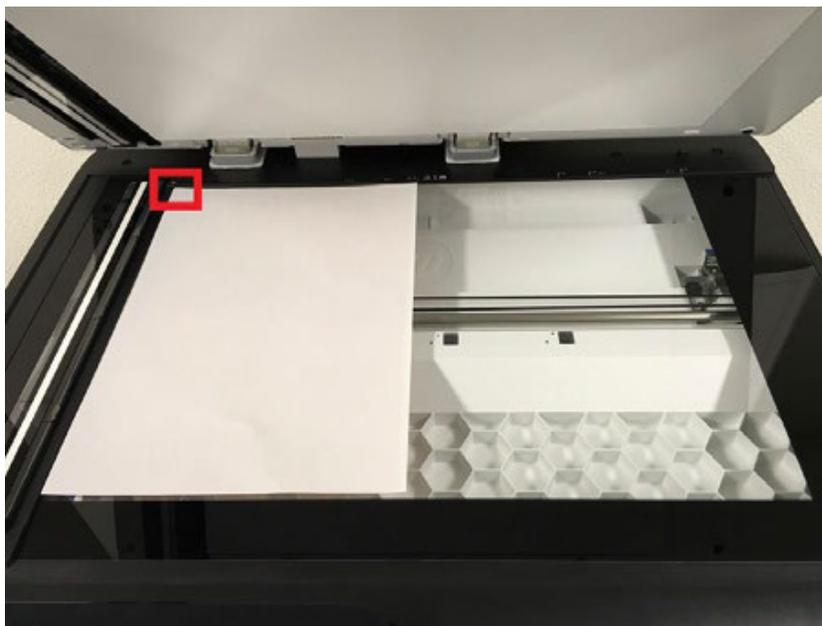
原稿面を上向きにセットし、用紙ガイドを調整します。





(2)原稿が1枚の場合は、スキャナのガラス面にセットすることもできます。

スキャナのカバーを開け、原稿を左上隅に合わせて下向きにセットし、カバーを閉じます。



2.コントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。





3. オプション ボタンをタッチします。





4.各オプションを必要に応じて設定します。プレビュー機能を使用する場合は、黄色の三角マークが付いたオプションを設定します。

以下のようなオプションがあります。

- (1)面
- (2)カラー/黒
- (3)品質と速度
- (4)透かし
- (5)スタンプ
- (6)スキャンモード
- (7)縮小/拡大
- (8)イメージの移動
- (9)元のサイズ
- (10)用紙の選択
- (11)製本
- (12)内容の向き
- (13)用紙あたりのページ数
- (14)イメージ調整
- (15)テキスト/画像の最適化
- (16)最小マージン
- (17)エッジの消去
- (18)丁合い

HP

オプション

- 面
片面から片面
- カラー/黒
自動検出
- 品質と速度
プロフェッショナル
- 透かし
なし
- スキャン
なし
- スキャンモード
標準文書
- 縮小/拡大
自動
- イメージの移動
イメージの位置変更
- 元のサイズ
任意のサイズ
- 用紙の選択
標準、原稿サイズに合わせる
- 製本
[ブックレット形式] オフ
- 内容の向き
縦
- 用紙あたりのページ数
1
- イメージ調整
標準
- テキスト/画像の最適化
混在
- 最小マージン
標準 (推奨)
- エッジの消去
エッジを消去しない
- 丁合い
[丁合い] オフ

タッチしてスキャンとプレビューを行います。
スキャンする前に三角形でマークされているオプションを設定します。

1 HP

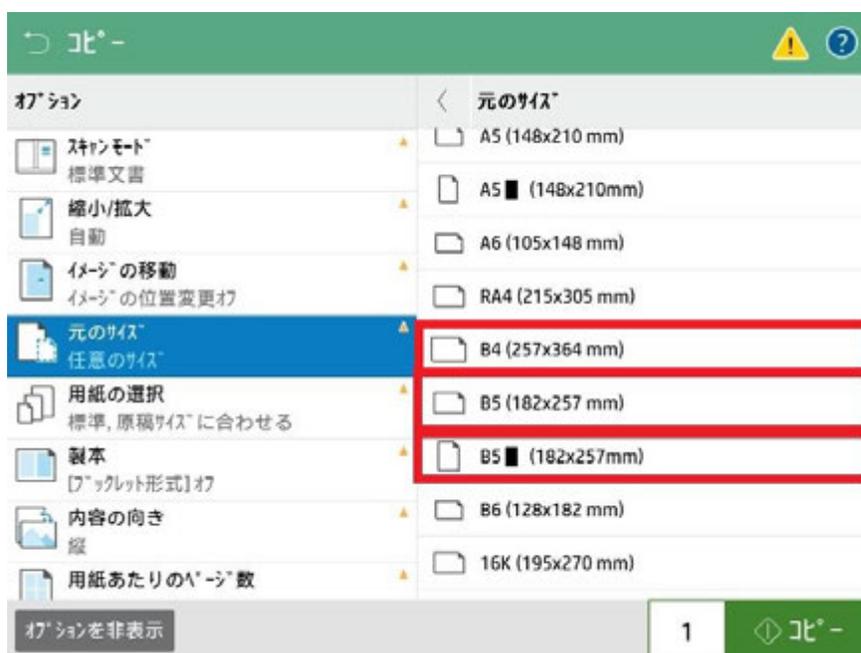


5. PageWide Color MFP 779dn では、ADF(自動文書フィーダ) が JIS B5 や JIS B4 を自動認識しませんので、原稿が JIS B5 や JIS B4 の場合には、**元のサイズ** オプションで **B5** や **B4** を選んでください。

5-1. オプション画面で、**元のサイズ** オプションをタッチします。



5-2. 原稿の用紙サイズ、向きに適した用紙サイズのオプションをタッチします。



6.コピー枚数を設定します。数字が表示されているボタンをタッチします。



7.キーボード使用して、コピー枚数を設定します。



8.OK ボタンをタッチします。

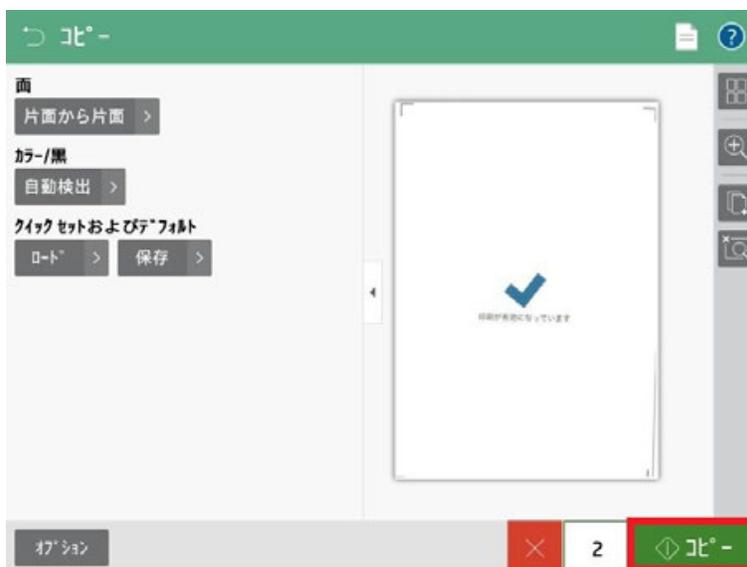


9.プレビュー機能を使用する場合は、**プレビュー** エリアをタッチします。





10.コピー ボタンをタッチすると、コピーが開始されます。



○クイック設定

設定を クイック設定 として保存しておく、その設定を繰り返し使用することができるようになります。

11.クイック設定の保存

注記：後で説明する エキスパートコピーモード では、クイック設定を保存することができませんので、通常のコピーモードで行います。

11-1.オプション画面で設定終了後、**オプションを非表示** ボタンをタッチします。

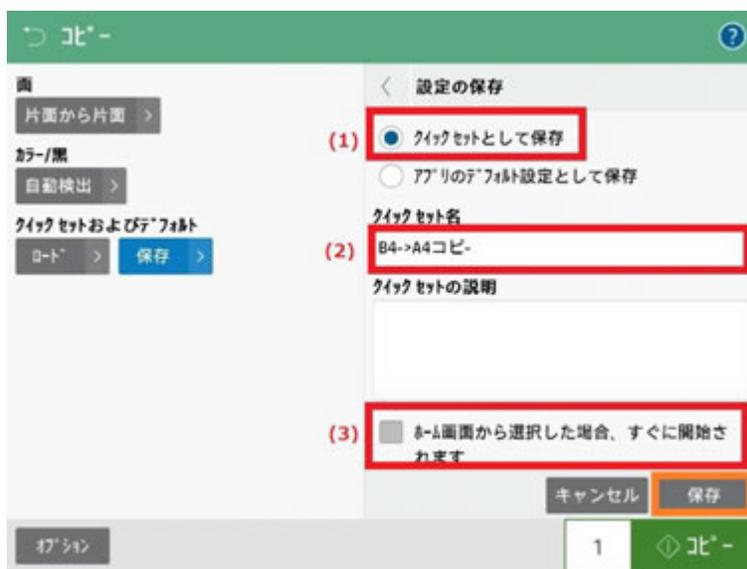


11-2. クイックセットおよびデフォルトメニューの **保存** ボタンをタッチします。



11-3. 各オプションを設定し、**保存** ボタンをタッチします。

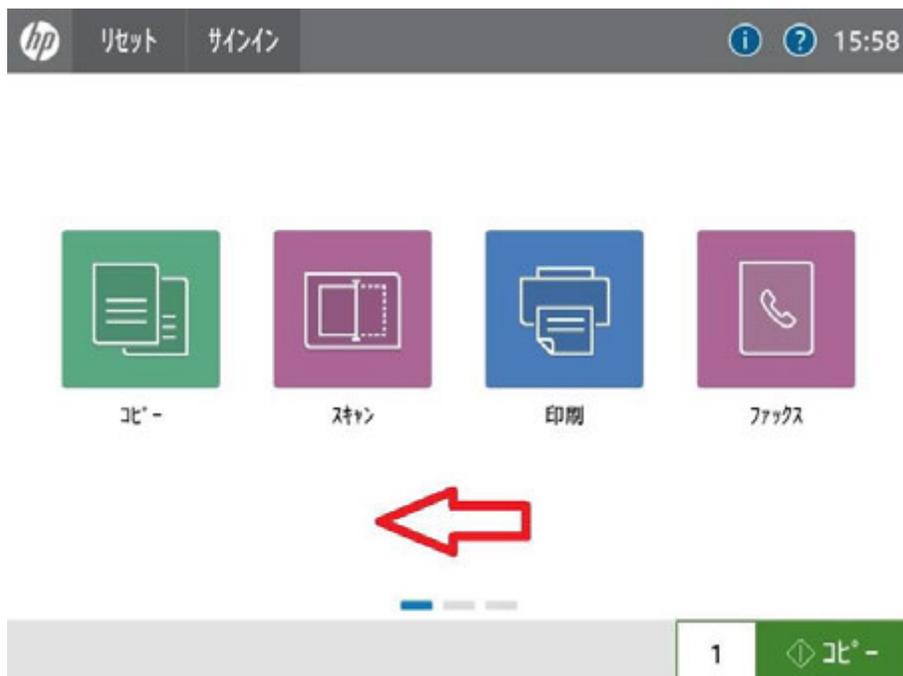
- (1) **クイックセットとして保存** を選択します。
- (2) **クイックセット名** 入力ボックスをタッチすると キーボード が表示されますから、クイックセット名を入力します。
- (3) **ホーム画面から選択した場合、すぐに開始されます** チェックボックスにチェックを入れると、ホーム画面の **クイック設定** メニュー内に表示されるようになるオプションのボタンをタッチしたとき、直ちに保存した設定のコピーが開始されるようになります。





12.クイック設定の使用

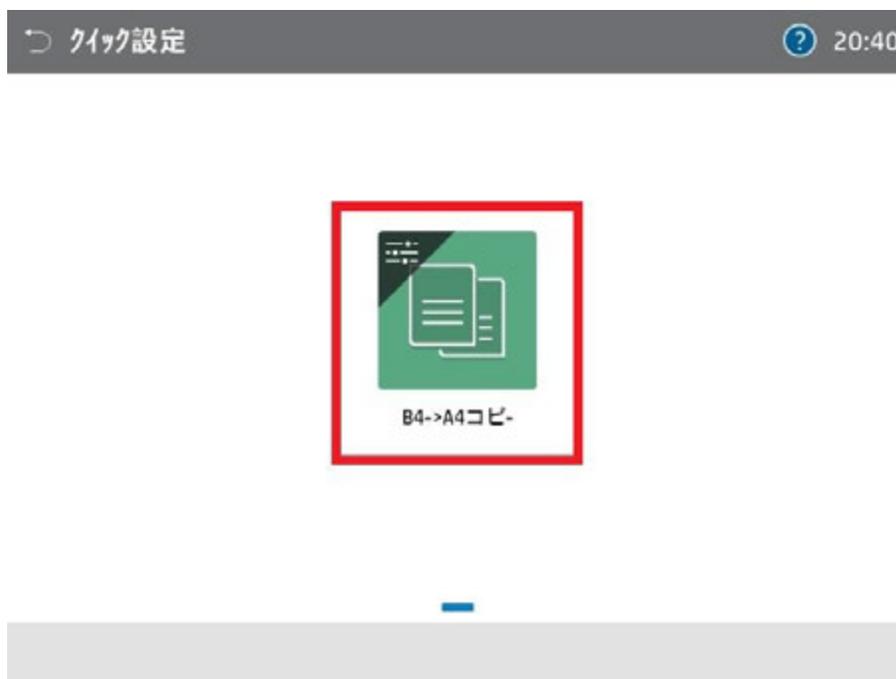
12-1.ホーム画面を左方向にスクロールします。



12-2.クイック設定 ボタンをタッチします。



12-3.作成したクイック設定のオプションのボタンをタッチします。



設定が反映されている状態の、コピー画面が表示されます。



注記：クイック設定保存時に、ホーム画面から選択した場合、すぐに開始されます。チェックボックスにチェックを入れて保存すると、クイック設定のオプションのボタンをタッチしたとき、直ちにコピーが開始されます。



○エキスパートコピー

エキスパートコピーとは、コピー時によく使われるオプション機能を 1 画面に表示するようにした操作モードです。

コピー時のデフォルトの操作モードとして設定することができ、今までの操作モードにも簡単に切り替えるもできます。

デバイスのファームウェアバージョンが、FS 4.9 以降であることを確認して下さい。

バージョンが古い場合には、ファームウェアのアップデートを実行して下さい。

エキスパートコピーを有効化するには、EWS [Embedded Web Server] (内蔵 Web サーバ)から設定を行う必要があります。

EWS (内蔵 Web サーバ) とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタをネットワークに接続するには、以下の項目を参照してください。

・有線ネットワーク接続の場合

○[有線ネットワーク接続設定](#)

・無線ネットワーク接続 (Wi-Fi) の場合

○[コントロールパネルから接続設定する](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

・プリンタとクライアントデバイスを直接接続 (アドホック接続) する場合 (Wi-Fi Direct 接続を使用します)

○[Wi-Fi Direct 接続設定](#)



始めに、エキスパート機能を有効化します。

13.EWS 画面を表示します。

EWS 画面を表示するには、以下のメニューを参照して下さい。

○[EWS（内蔵 Web サーバ）の表示方法](#)

14.コピー/印刷 - エキスパートコピー メニューをクリックします。





15. **エキスパートコピーを有効にする** チェックボックスにチェックを入れます。

エキスパートコピーをコピーの初期画面にする場合には、**初期コピービュー** プルダウンメニューを展開し、**エキスパートコピー** を選択します。

適用 ボタンをクリックします。



「操作は正常に完了しました。」画面が表示されます。





16.コントロールパネルのホーム画面で、コピー ボタンをタッチします。



17.以下のようなコピー画面が表示されるようになります。





各オプションの詳細は以下の通りです。

- (1)クイック設定：作成済みのクイック設定をロードします
- (2)原稿の **片面/両面** コピーを選択します
- (3)コピー先の **片面/両面** 印刷を選択します
- (4)元のサイズ：B5 や B4 原稿を ADF からコピーする場合に選択して下さい
- (5)スキャンモード：**標準文書、本、両面 ID** の選択や **追加ページのプロンプト** を有効化します
- (6)イメージ調整：**鮮明度、暗さ、コントラスト、背景のクリーンアップ** を調整します
- (7)テキスト/画像の最適化：**テキスト、混在、印刷された画像、写真** からオプションを選択します
- (8)モノクロ/カラーコピーの選択：**色を自動検出、カラー、黒/グレイ** からオプションを選択します
- (9)印刷品質の選択：**プロフェッショナル、一般事務** からオプションを選択します
- (10)縮小/拡大：**自動、手動（%指定）** からオプションを選択します
- (11)出力用紙の選択：コピー先の用紙サイズを現在の給紙トレイから選択します。
原稿サイズと異なる用紙サイズを選択した場合、自動的に拡大縮小を行います。
- (12)**コピーモード切替** ボタン：通常のコピーとエキスパートコピーを切り替えます
- (13)**オプション** ボタン：全てのコピーオプションを表示します

縮小／拡大コピー

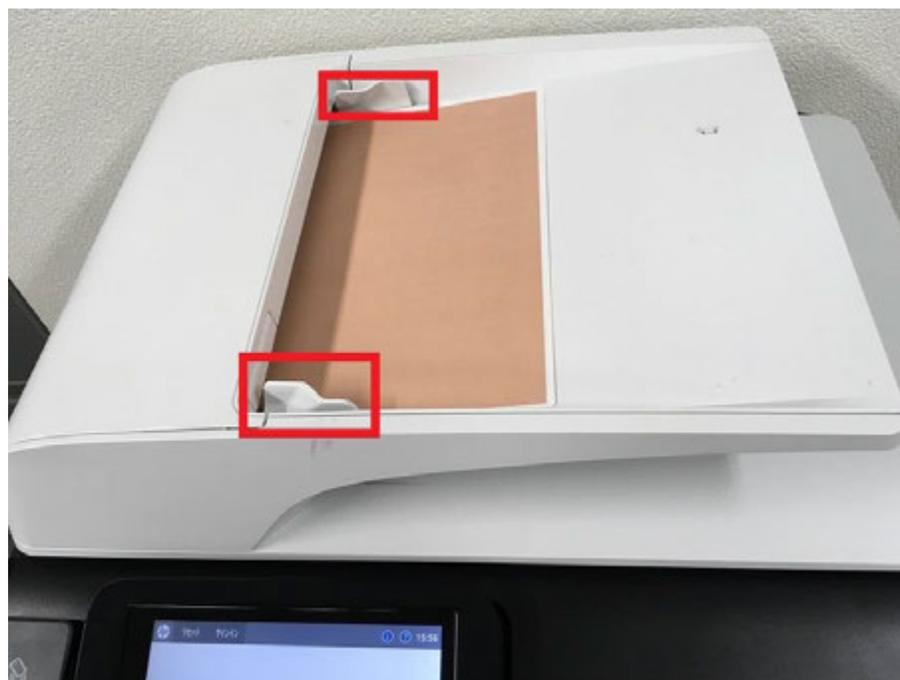
コピーのデフォルト設定を変更する場合は、以下を参照して下さい。

○[コピー設定 - デフォルト設定の変更方法](#)

1.原稿をプリンタにセットします。

(1)ADF [Automatic Document Feeder] (自動文書フィーダ) に原稿を差し込みます。

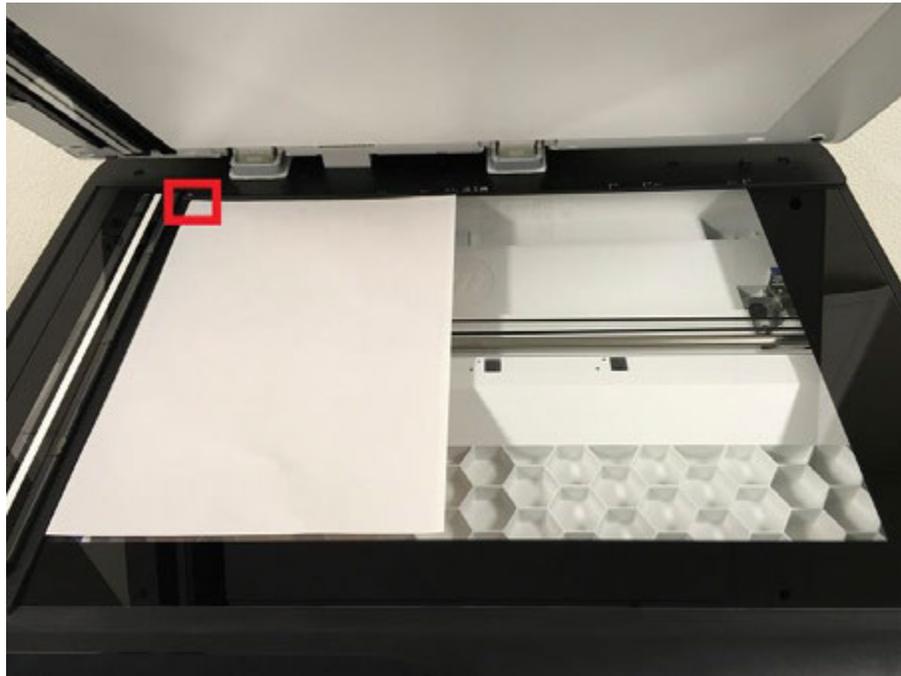
原稿面を上向きにセットし、用紙ガイドを調整します。





(2)原稿が1枚の場合は、スキャナのガラス面にセットすることもできます。

スキャナのカバーを開け、原稿を左上隅に合わせて下向きにセットし、カバーを閉じます。





2.コントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。



3.**オプション** ボタンをタッチします。



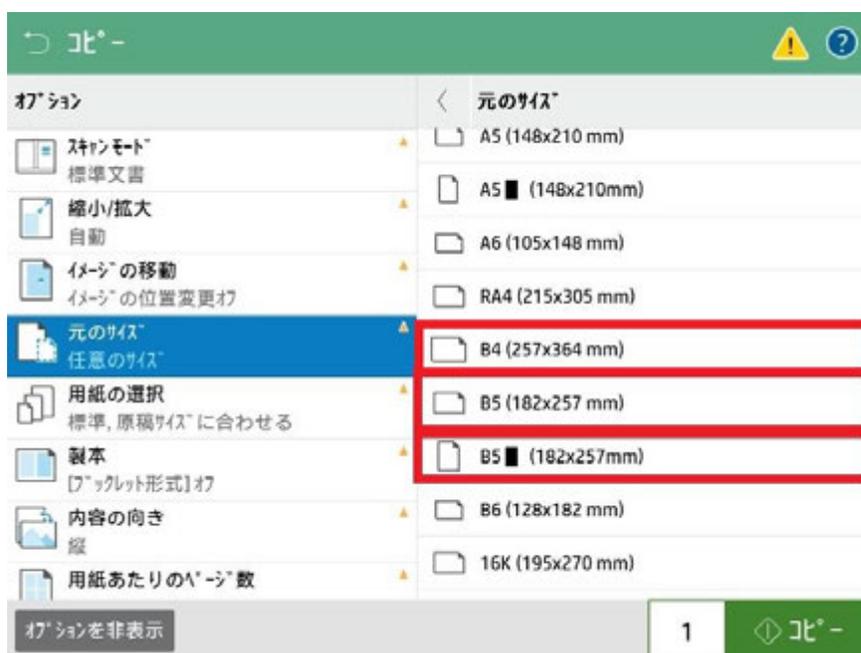


4. PageWide Color MFP 779dn では、ADF(自動文書フィーダ) が JIS B5 や JIS B4 を自動認識しませんので、原稿が JIS B5 や JIS B4 の場合には、**元のサイズ** オプションで **B5** や **B4** を選んでください。

4-1. オプション画面で、**元のサイズ** オプションをタッチします。



4-2. 原稿の用紙サイズ、向きに適した用紙サイズのオプションをタッチします。



5. 縮小／拡大率の設定

5-1. 印刷する用紙のサイズを設定する方法

印刷する用紙サイズを選択することで、プリンタが自動的に縮小／拡大率を計算します。

5-1-1. 用紙の選択 オプションをタッチします。

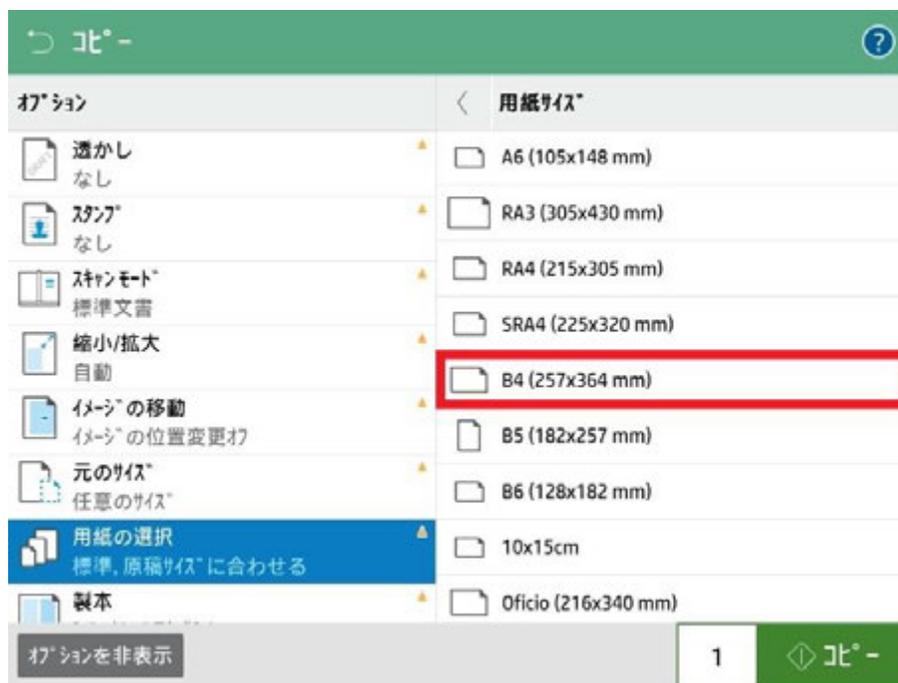


5-1-2. 用紙サイズ オプションをタッチします。





5-1-3.印刷する用紙サイズを選択します。ここでは、**B4** オプションをタッチします。



5-1-4.用紙トレイ オプションをタッチします。





5-1-5.印刷するサイズ用の紙が入っているトレイをタッチします。ここでは、**トレイ 3** オプションをタッチします。



5-1-6.**完了** ボタンをタッチします。



[手順 6 に進みます。](#)



5-2.縮小／拡大率をパーセントで設定する方法

5-2-1.縮小／拡大 オプションをタッチします。



5-2-2.手動 を選択します。





5-2-3.キーボードを使用して、25～400 の範囲で、縮小／拡大率を入力し、**OK** ボタンをタッチします。



5-2-4.**完了** ボタンをタッチします。



5-2-5.用紙の選択 オプションをタッチします。



5-2-6.用紙トレイ オプションをタッチします。





5-2-7.印刷するサイズ用の紙が入っているトレイを選択します。ここでは、**トレイ 3** オプションをタッチします。



5-2-8.**完了** ボタンをタッチします。



6.コピー枚数を設定します。数字が表示されているボタンをタッチします。



7.キーボード使用して、コピー枚数を設定します。



8.OK ボタンをタッチします。



9.プレビュー機能を使用する場合は、**プレビュー** エリアをタッチします。





10.コピー ボタンをタッチすると、コピーが開始されます。



スキャン

USB ドライブに保存する方法

コントロールパネルからスキャンする

スキャンして USB ドライブに保存する方法を記載します。

プリンタの USB ポートの有効化、本機能の有効化、及びデフォルト設定の変更については、以下の項目を参照して下さい。

○[スキャン設定 - USB ドライブに保存する方法 - デフォルト設定の変更方法](#)

1.原稿をプリンタにセットします。

(1)ADF [Automatic Document Feeder] (自動文書フィーダ) に原稿を差し込みます。

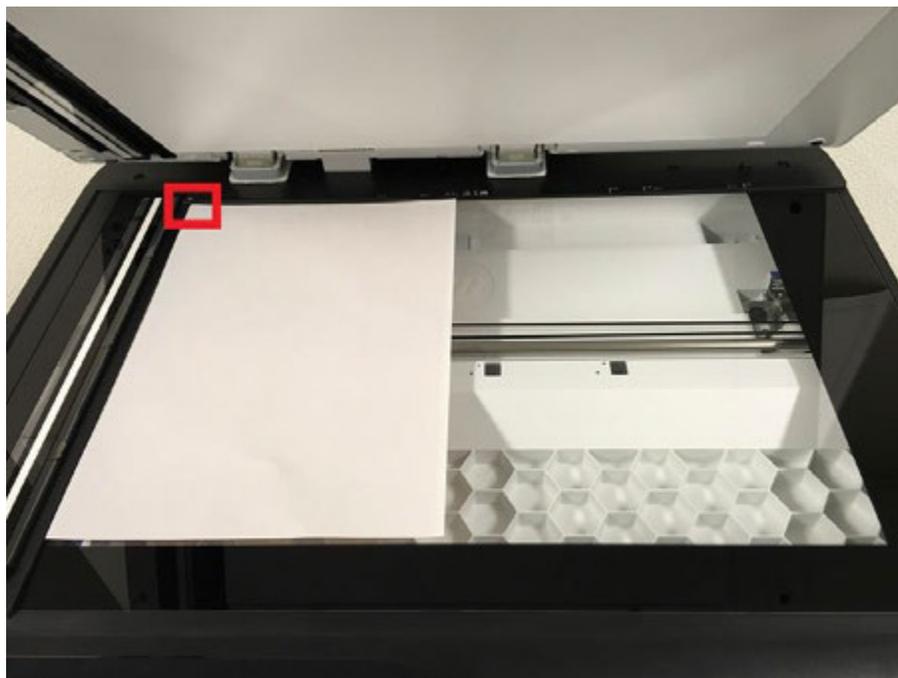
原稿面を上向きにセットし、用紙ガイドを調整します。





(2)原稿が1枚の場合は、スキャナのガラス面にセットすることもできます。

スキャナのカバーを開け、原稿を左上隅に合わせて下向きにセットし、カバーを閉じます。



2.USBドライブを **イージーアクセス USB 印刷ポート** に挿入します。





3.コントロールパネルのホーム画面で、**スキャン** ボタンをタッチします。



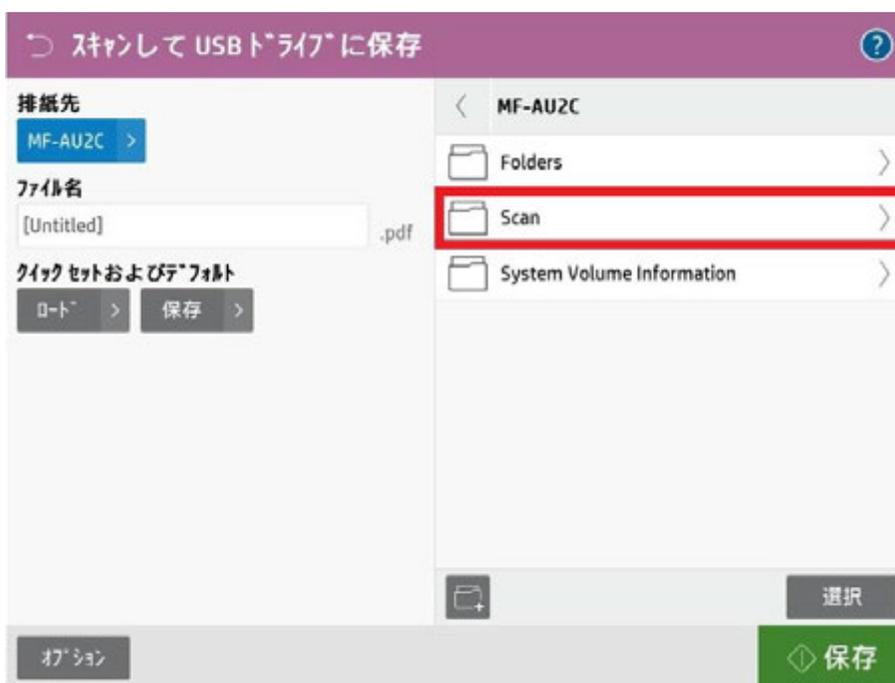
4.スキャンして **USB ドライブに保存** ボタンをタッチします。



5. 排紙先 ボタンをタッチします。



6. USB ドライブ内でスキャンを保存するフォルダ名をタッチします。



7. **選択** ボタンをタッチします。



8. **ファイル名** 入力ボックスをタッチします。





9. キーボードを使用して、スキャンしたファイルに付けるファイル名を入力します。



10. **OK** ボタンをタッチします。



11. オプション ボタンをタッチします。



12. 必要に応じて、各オプションを変更します。以下のようなオプションがあります。

プレビュー表示を行う場合は、黄色の三角でマークされているオプションを設定します。

- (1) ファイルタイプと解像度
- (2) 原稿の面数
- (3) カラー/黒
- (4) スキャンモード
- (5) 元のサイズ
- (6) 内容の向き
- (7) イメージ調整
- (8) テキスト/画像の最適化
- (9) エッジの消去



- (10)トリミングオプション
- (11)空白のページの削除
- (12)複数のファイルを作成
- (13)通知



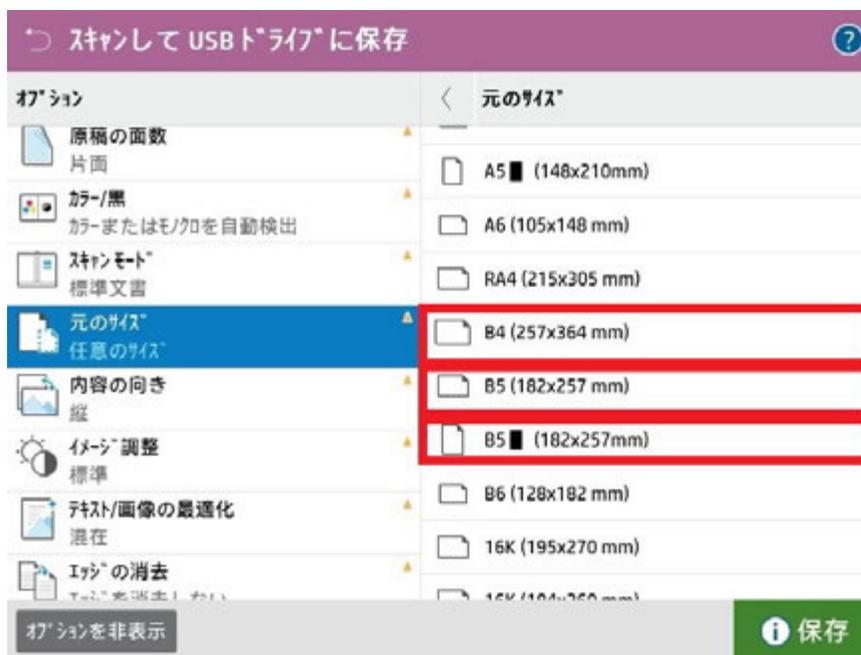


13. PageWide Color MFP 779dn では、ADF(自動文書フィーダ) が JIS B5 や JIS B4 を自動認識しませんので、原稿が JIS B5 や JIS B4 の場合には、**元のサイズ** オプションで **B5** や **B4** を選んでください。

13-1. オプション画面で、**元のサイズ** オプションをタッチします。



13-2. 原稿の用紙サイズ、向きに適した用紙サイズのオプションをタッチします。



14.プレビュー エリアをタッチします。



15.保存 ボタンをタッチすると、スキャンが開始されます。





16.「次のジョブのために設定を保持しますか？」と表示されたら、**クリア** または **保持する** ボタンをタッチします。



○クイック設定

設定を **クイック設定** として保存しておく、その設定を繰り返し使用することができるようになります。

17.クイック設定の保存

17-1.オプション画面で設定終了後、**オプションを非表示** ボタンをタッチします。

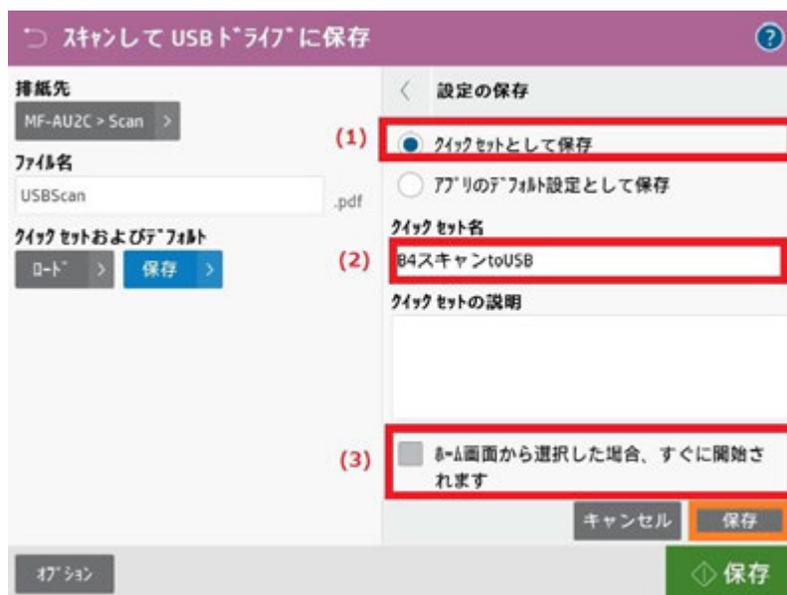


17-2. クイックセットおよびデフォルト メニューの **保存** ボタンをタッチします。



17-3. 各オプションを設定し、**保存** ボタンをタッチします。

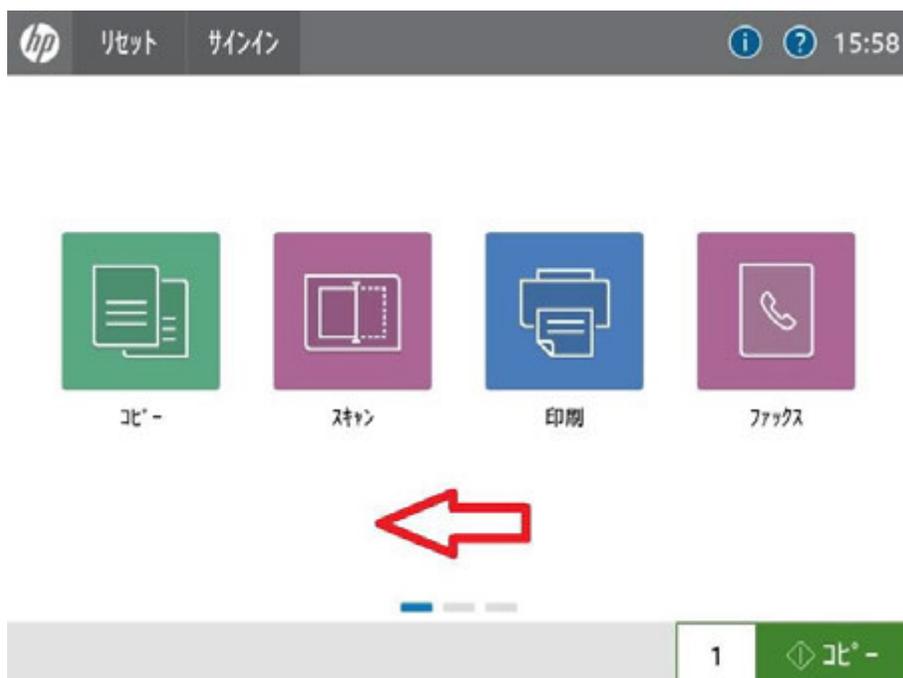
- (1) **クイックセットとして保存** を選択します。
- (2) **クイックセット名** 入力ボックスをタッチすると キーボード が表示されますから、クイックセット名を入力します。
- (3) **ホーム画面から選択した場合、すぐに開始されます** チェックボックスにチェックを入れると、ホーム画面の **クイック設定** メニュー内に表示されるようになるオプションのボタンをタッチしたとき、直ちに保存した設定のスキャンが開始されるようになります。





18. クイック設定の使用

18-1. ホーム画面を左方向にスクロールします。



18-2. **クイック設定** ボタンをタッチします。



18-3.作成したクイック設定のオプションのボタンをタッチします。



設定が反映されている状態の、スキャンして USB ドライブに保存 画面が表示されます。



注記：クイック設定保存時に、ホーム画面から選択した場合、すぐを開始されます。チェックボックスにチェックを入れて保存すると、クイック設定のオプションのボタンをタッチしたとき、直ちにスキャンが開始されます。



ネットワークフォルダに保存する方法

コントロールパネルからスキャンする

スキャンしてネットワークフォルダに保存する方法を記載します。

本機能を使用するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタをネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

- ・有線ネットワーク接続を行う場合

- [有線ネットワーク接続設定](#)

- ・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

- [コントロールパネルで接続設定する](#)

- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

- ・プリンタとクライアントデバイスを直接接続（アドホック接続）する場合（Wi-Fi Direct 接続を使用します）

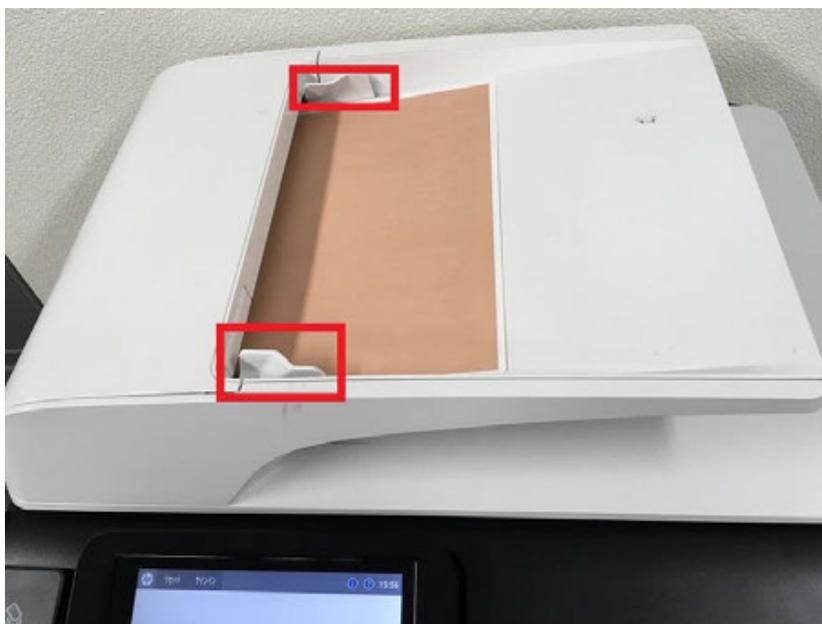
- [Wi-Fi Direct 接続設定](#)

注記：本機能は、プリンタとクライアントデバイスが USB 接続している場合は、ご利用できません。

1.原稿をプリンタにセットします。

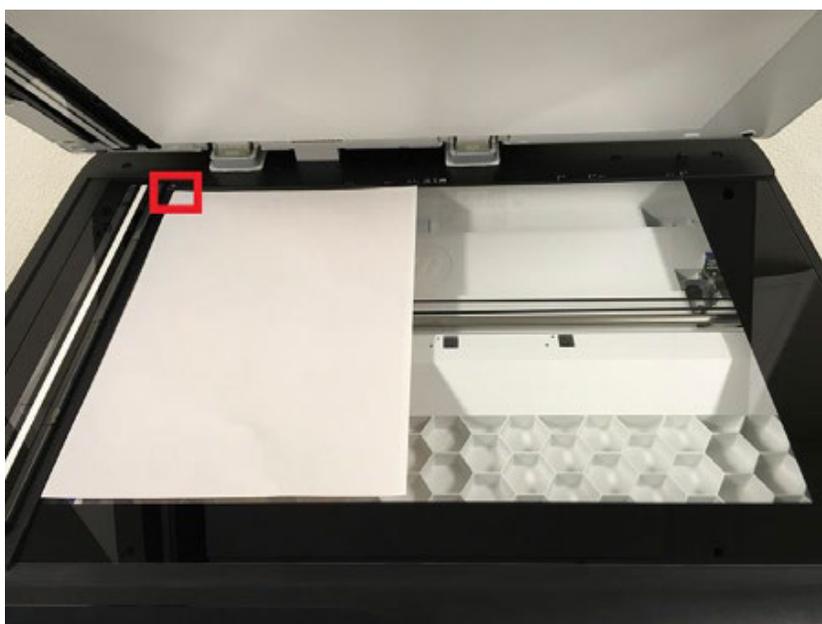
(1)ADF [Automatic Document Feeder] (自動文書フィーダ) に原稿を差し込みます。

原稿面を上向きにセットし、用紙ガイドを調整します。



(2)原稿が1枚の場合は、スキャナのガラス面にセットすることもできます。

スキャナのカバーを開け、原稿を左上隅に合わせて下向きにセットし、カバーを閉じます。





2.コントロールパネルのホーム画面で、**スキャン** ボタンをタッチします。



3.ネットワークフォルダをスキャン ボタンをタッチします。





4. **ファイル名** 入力ボックスをタッチします。



5. キーボードを使用して、スキャンしたファイルに付けるファイル名を入力します。



6.OK ボタンをタッチします。



7.フォルダパス メニューの + ボタンをタッチします。



8.ユーザー ボタンをタッチします。

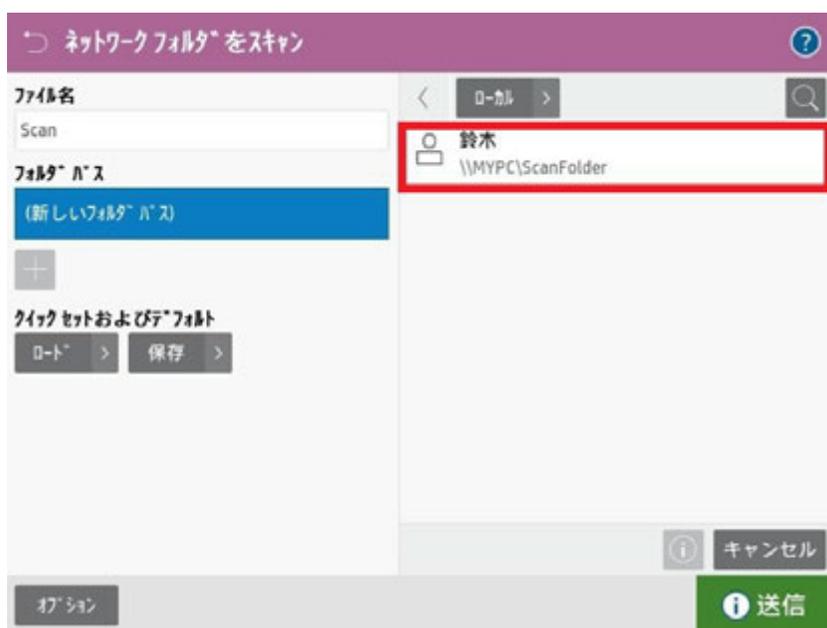


9.保存先のネットワークフォルダをタッチします。

事前に保存先ネットワークフォルダのユーザー 及びフォルダ名情報の入手、又は保存先ネットワークフォルダの設定を行ってください。

設定方法は以下の項目を参照して下さい。

○[スキャン設定 - ネットワークフォルダに保存する方法 - EWS \(内蔵 Web サーバ\) から設定する](#)





10. **追加 1** ボタンをタッチします。



11. **保存** ボタンをタッチします。



12. **オプション** ボタンをタッチします。



13. 必要に応じて、各オプションを変更します。以下のようなオプションがあります。

プレビュー表示を行う場合は、黄色の三角でマークされているオプションを設定します。

- (1) ファイルタイプと解像度
- (2) 原稿の面数
- (3) カラー/黒
- (4) スキャンモード
- (5) 元のサイズ
- (6) 内容の向き
- (7) イメージ調整
- (8) テキスト/画像の最適化
- (9) エッジの消去

- (10)トリミングオプション
- (11)空白のページの削除
- (12)複数のファイルを作成
- (13)通知





14. PageWide Color MFP 779dn では、ADF(自動文書フィーダ) が JIS B5 や JIS B4 を自動認識しませんので、原稿が JIS B5 や JIS B4 の場合には、**元のサイズ** オプションで **B5** や **B4** を選んでください。

14-1. オプション画面で、**元のサイズ** オプションをタッチします。



14-2. 原稿の用紙サイズ、向きに適した用紙サイズのオプションをタッチします。



15.プレビュー エリアをタッチします。



16.保存 ボタンをタッチすると、スキャンが開始されます。





17.「次のジョブのために設定を保持しますか？」と表示されたら、**クリア** または **保持する** ボタンをタッチします。

ジョブのキャンセル ボタンをタッチすると、スキャンジョブがキャンセルされますから、ご注意ください。



○クイック設定

設定を **クイック設定** として保存しておく、その設定を繰り返し使用することができるようになります。

18.クイック設定の保存

18-1.オプション画面で設定終了後、**オプションを非表示** ボタンをタッチします。

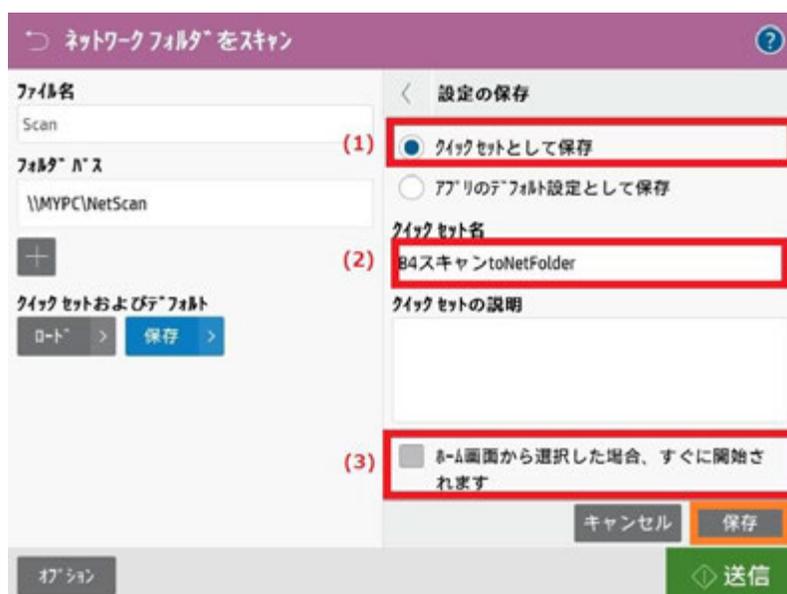


18-2. クイックセットおよびデフォルト メニューの **保存** ボタンをタッチします。



18-3. 各オプションを設定し、**保存** ボタンをタッチします。

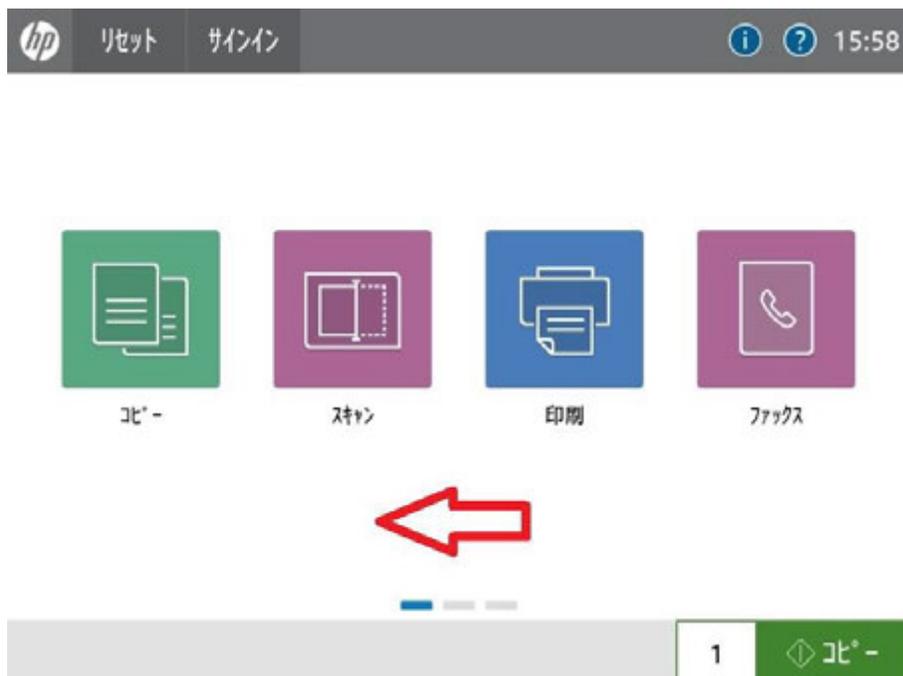
- (1) **クイックセットとして保存** を選択します。
- (2) **クイックセット名** 入力ボックスをタッチすると キーボード が表示されますから、クイックセット名を入力します。
- (3) **ホーム画面から選択した場合、すぐに開始されます** チェックボックスにチェックを入れると、ホーム画面の **クイック設定** メニュー内に表示されるようになるオプションのボタンをタッチしたとき、直ちに保存した設定のスキャンが開始されるようになります。





19.クイック設定の使用

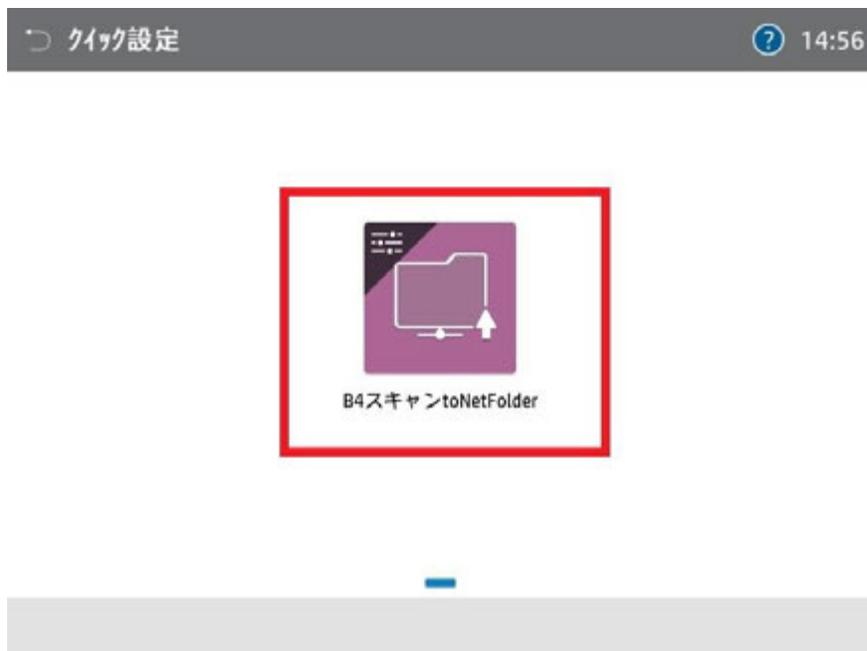
19-1.ホーム画面を左方向にスクロールします。



19-2.クイック設定 ボタンをタッチします。



19-3.作成したクイック設定のオプションのボタンをタッチします。



設定が反映されている状態の、ネットワークフォルダをスキャン 画面が表示されます。



注記：クイック設定保存時に、ホーム画面から選択した場合、すぐに開始されます。チェックボックスにチェックを入れて保存すると、クイック設定のオプションのボタンをタッチしたとき、直ちにスキャンが開始されます。



ファックス

ファックス送信

コントロールパネルから送信する

ファックス機能を使用する場合は、ファックスオプションを取付ける必要があります。

ファックスオプションの取付け方は、以下の箇所を参照してください。

- [ファックスオプションの取付け](#)

ファックス機能を最初に使用する前に初期設定を行う必要があります。初期設定の方法は以下の項目を参照して下さい。

- [ファックス設定 - 初期設定の方法 - コントロールパネルから設定する](#)

- [ファックス設定 - 初期設定の方法 - EWS（内蔵 Web サーバ）から設定する](#)

EWS（内蔵 Web サーバ）とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

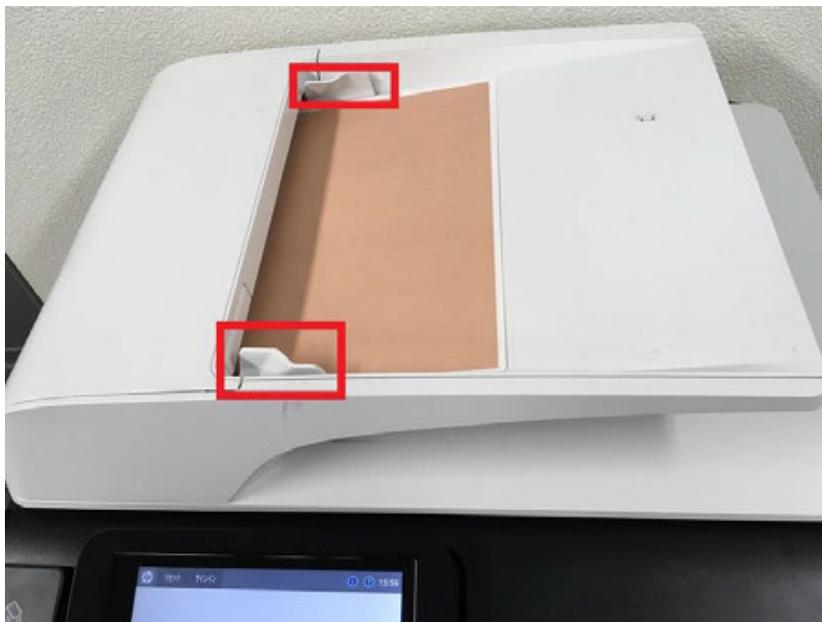
EWS（内蔵 Web サーバ）の表示方法は、以下の項目を参照して下さい。

- [EWS（内蔵 Web サーバ）の表示方法](#)

1.原稿をプリンタにセットします。

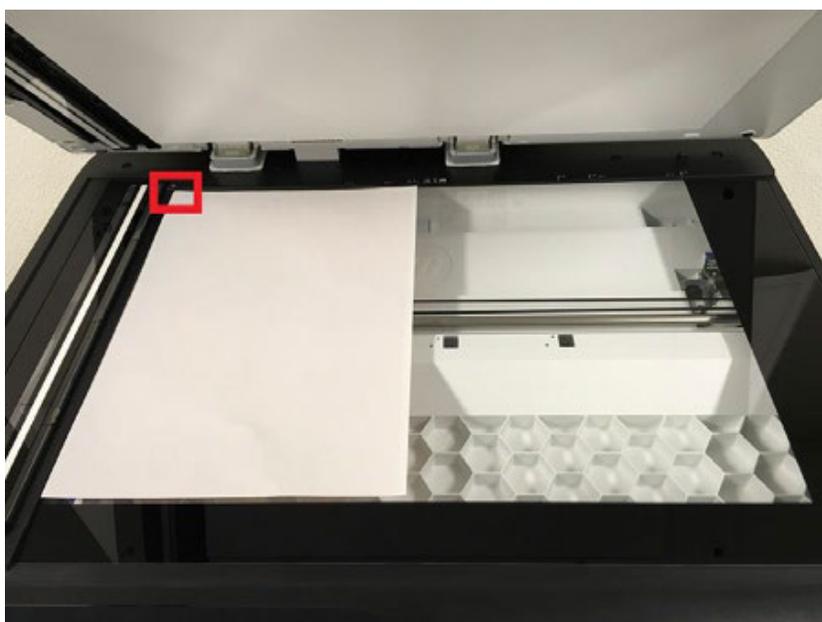
(1)ADF [Automatic Document Feeder] (自動文書フィーダ) に原稿を差し込みます。

原稿面を上向きにセットし、用紙ガイドを調整します。



(2)原稿が1枚の場合は、スキャナのガラス面にセットすることもできます。

スキャナのカバーを開け、原稿を左上隅に合わせて下向きにセットし、カバーを閉じます。





2.コントロールパネルのホーム画面で、**ファックス** ボタンをタッチします。



3.ファックス番号を入力します。

3-1.ファックス番号を直接入力します。

3-1-1.キーボードを使用して、ファックス番号を入力します。



3-1-2.OK ボタンをタッチします。



3-2.短縮ダイヤルを使用します。

短縮ダイヤルの作成方法は、以下の項目を参照してください。

- [短縮ダイヤルの設定方法 - EWS（内蔵 Web サーバ）から設定する](#)
- [短縮ダイヤルの設定方法 - CSV ファイルを使用して設定する](#)

3-2-1. 左側に表示されている短縮ダイヤルを使用します。

3-2-1-1. 目的の短縮ダイヤルをタッチします。

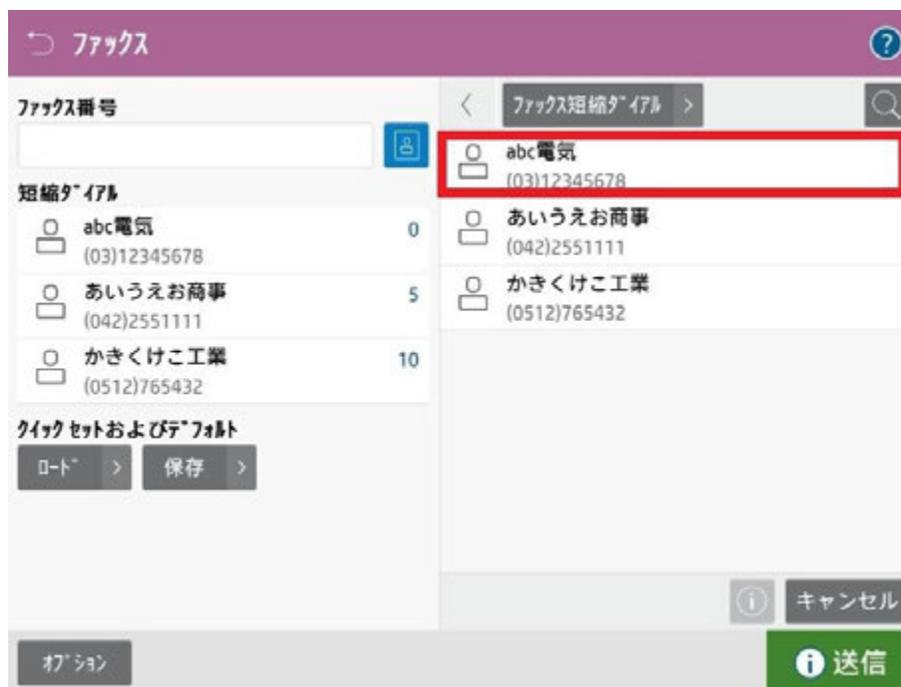


3-2-2. **連絡先** ボタンを使用します。

3-2-2-1. **連絡先** ボタンをタッチします。



3-2-2-2. 右側に表示された連絡先から、目的の送信先をタッチします。



4. オプション ボタンをタッチします。



5.解像度 オプションをタッチします。



6.目的のオプションをタッチします。ここでは、**高画質 (200x200dpi)** オプションをタッチします。



7.必要に応じて、他のオプションを変更します。以下のようなオプションがあります。

プレビュー表示を行う場合は、黄色の三角でマークされているオプションを設定します。

- (1)原稿の面数
- (2)元のサイズ
- (3)内容の向き
- (4)イメージ調整
- (5)テキスト/画像の最適化
- (6)空白のページの削除
- (7)通知



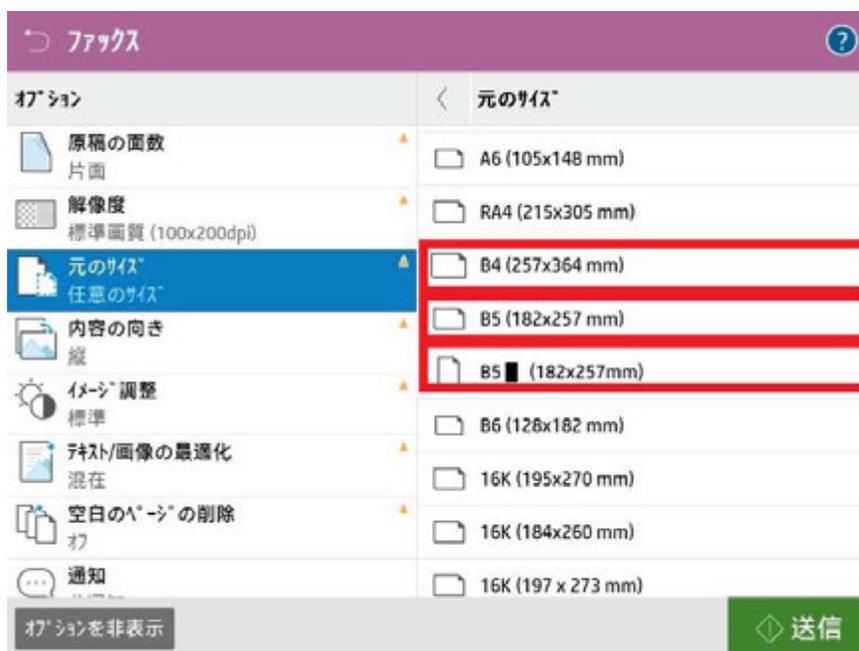


8. PageWide Color MFP 779dn では、ADF(自動文書フィーダ) が JIS B5 や JIS B4 を自動認識しませんので、原稿が JIS B5 や JIS B4 の場合には、**元のサイズ** オプションで **B5** や **B4** を選んでください。

8-1. オプション画面で、**元のサイズ** オプションをタッチします。



8-2. 原稿の用紙サイズ、向きに適した用紙サイズのオプションをタッチします。



9.プレビュー画面を表示するには、**プレビュー** エリアをタッチします。



10.**送信** ボタンをタッチすると、ファックス送信が開始されます。



11.「次のジョブのために設定を保持しますか？」と表示されます。

11-1.ファックスを送信する場合は、**クリア** または **保持する** ボタンをタッチします。



11-2.ファックス送信ジョブをキャンセルする場合は、**ジョブのキャンセル** ボタンがアクティブのときに、タッチします。

ファックスが送信されてしまうと、**ジョブのキャンセル** ボタンが非アクティブになります。



○クイック設定

設定をクイック設定として保存しておくこと、その設定を繰り返し使用することができるようになります。

12.クイック設定の保存

12-1.オプション画面で設定終了後、**オプションを非表示** ボタンをタッチします。



12-2.クイックセットおよびデフォルトメニューの**保存** ボタンをタッチします。



12-3.各オプションを設定し、**保存** ボタンをタッチします。

(1)**クイックセットとして保存** を選択します。

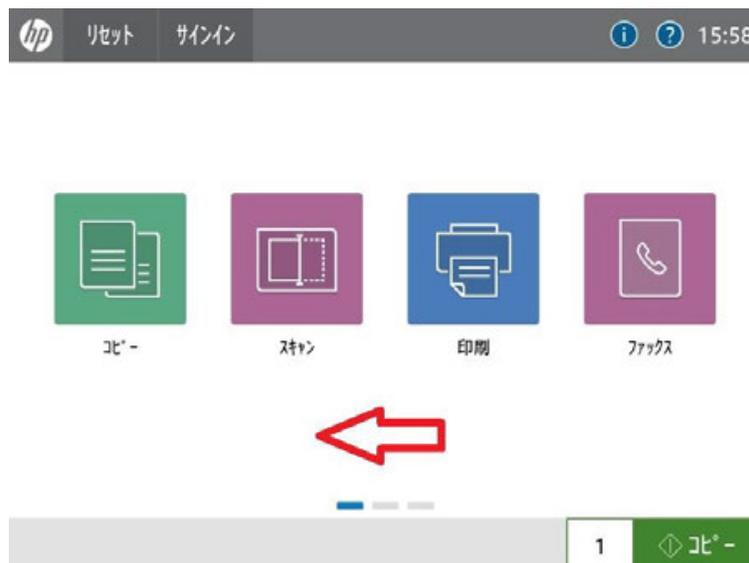
(2)**クイックセット名** 入力ボックスをタッチすると キーボード が表示されますから、クイックセット名を入力します。

(3)**ホーム画面から選択した場合、すぐに開始されます** チェックボックスにチェックを入れると、ホーム画面の **クイック設定** メニュー内に表示されるようになるオプションのボタンをタッチしたとき、直ちに保存した設定のファックス送信が開始されるようになります。



13.クイック設定の使用

13-1.ホーム画面を左方向にスクロールします。





13-2. **クイック設定** ボタンをタッチします。



13-3. 作成したクイック設定のオプションのボタンをタッチします。





設定が反映されている状態の、ファックス画面が表示されます。

The screenshot shows the HP Fax interface. At the top, there is a purple header with the text 'ファックス' (Fax) and a question mark icon. Below the header, there are three main sections:

- ファックス番号** (Fax Number): A text input field containing 'abc電気' and a small icon to the right.
- 短縮ダイヤル** (Speed Dial): A list of three entries, each with a person icon, a name, a phone number, and a number in a box:
 - abc電気 (03)12345678 0
 - あいうえお商事 (042)2551111 5
 - かきくけこ工業 (0512)765432 10
- クイックセットおよびデフォルト** (Quick Set and Default): Two buttons labeled 'リセット' (Reset) and '保存' (Save).

At the bottom left, there is a button labeled 'オプション' (Options). At the bottom right, there is a green button labeled '送信' (Send).

In the center-right area, there is a dashed box containing an illustration of a hand touching a document with a triangle marker. Below the illustration, the following text is displayed:

タッチしてスキャンとプレビューを行います。
スキャンする前に三角形でマークされているオプションを設定します。

注記：クイック設定保存時に、**ホーム画面から選択した場合、すぐに開始されます**。チェックボックスにチェックを入れて保存すると、クイック設定のオプションのボタンをタッチしたとき、直ちにファックス送信が開始されます。



Windows から送信する

ファックス機能を使用する場合は、ファックスオプションを取付ける必要があります。

ファックスオプションの取付け方は、以下の箇所を参照してください。

○[ファックスオプションの取付け](#)

ファックス機能を最初に使用する前に初期設定を行う必要があります。 初期設定の方法は以下の項目を参照して下さい。

○[ファックス設定 - 初期設定の方法 - コントロールパネルから設定する](#)

○[ファックス設定 - 初期設定の方法 - EWS（内蔵 Web サーバ）から設定する](#)

EWS（内蔵 Web サーバ）とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

EWS（内蔵 Web サーバ）の表示方法は、以下の項目を参照して下さい。

○[EWS（内蔵 Web サーバ）の表示方法](#)

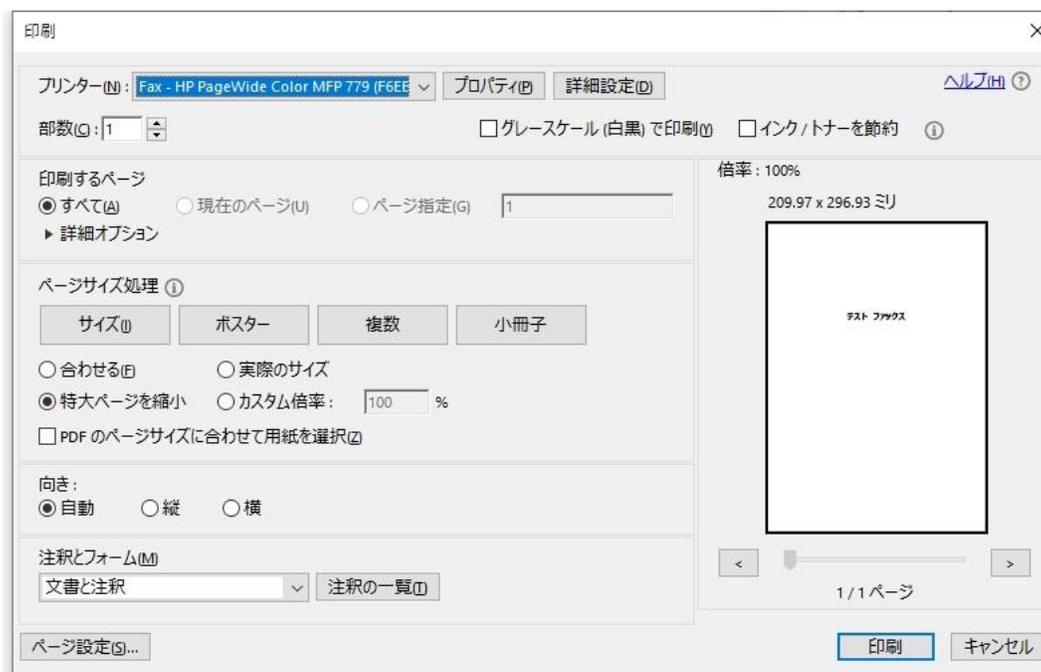
本機能を使用するには、Windows 用 HP ユニバーサル ファックスドライバーをクライアントデバイスにインストールする必要があります。

以下の項目を参照して下さい。

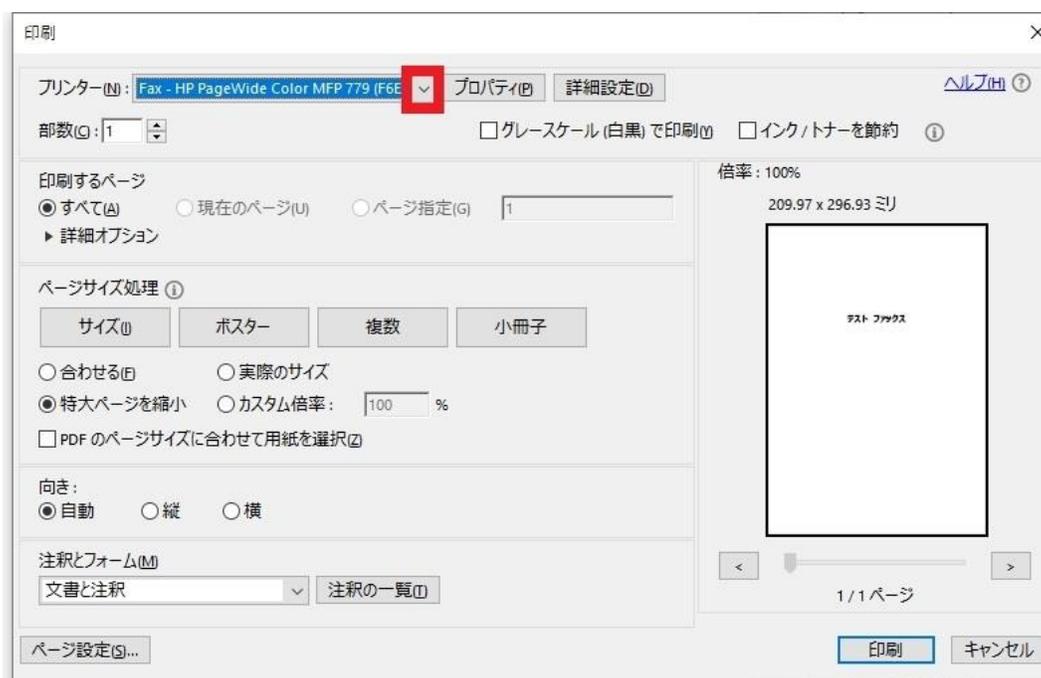
○[ファックスを Windows から送信するための設定方法](#)



- 1.クライアントデバイス上で、ファックス送信するファイルを開きます。
- 2.ファイルの印刷メニューを実行します。印刷画面が表示されます。

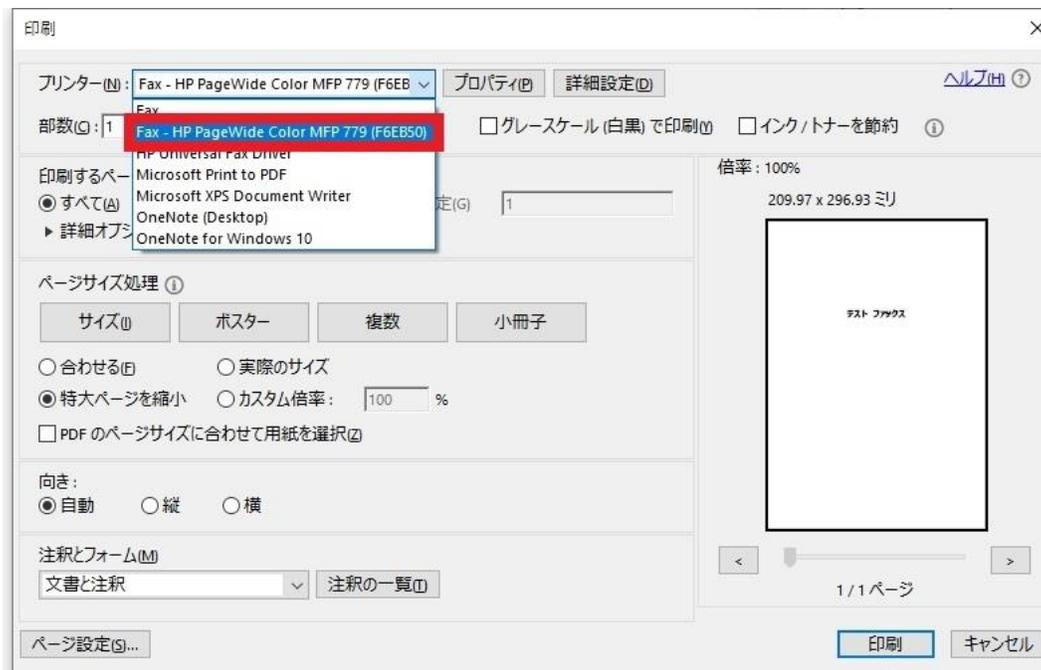


- 3.プリンター プルダウンリストを展開します。





4. Fax – HP PageWide Color MFP 779 を選択します。



5.印刷 ボタンをクリックします。



ファックス送信画面が立ち上がります。



6.送信先ファックス番号の入力ボックスに、送信先のファックス番号を入力し、**追加** ボタンをクリックします。



7.カバーページを追加する場合は、**カバーページの追加** ボタンをクリックします。





8.カバーページの各オプションを設定します。

- (1)カバーページの種類の選択します
- (2)送信先へ希望するオプションにチェックを入れます
- (3)ファックス送信者情報を入力します
- (4)件名を入力します
- (5)コメントを入力します

ファックス送信者情報	
送信者フィールド	送信者
送出人	かきくけ工業
会社名	
会社の所在地	
電話番号	0512765432
ファクス番号	0512765432
電子メール	
Web サイト	



9. **完了** ボタンをクリックします。

ファクス送信 - HP PageWide Color MFP 779

コンテンツボタリ
コンテンツボタリ
アーバン
シンプル ビジネス
プロフェッショナル
エレガント
カスタム カバーページ

ファクス送信者情報

送信者フィールド	
送出人	送信者
会社名	かきくけ工業
会社の所在地	
電話番号	0512785432
ファクス番号	0512785432
電子メール	
Web サイト	

件名
テストファクス

コメント
これはテストのファクスです。

会社の下の選択
参照

緊急
レビュー用
 送信してください
 コメントしてください

保存 **完了** キャンセル

10. **設定** ボタンをクリックします。

ファクス送信 - HP PageWide Color MFP 779

送信先... 受信者の名前または番号を入力し、[追加] をクリックします。

0312345678 X

カバー ページの追加 **設定**

PDF
ファクス文書

注意: [カバー ページ] ボタンまたはアイコンをクリックしてファクス カバー ページを追加します。

ファクス送信 キャンセル



11.ファックス設定を行います。以下のようなオプションがあります。

- (1)カラー
- (2)コントラスト
- (3)ページサイズ
- (4)解像度
- (5)通知
- (6)ジョブアカウンティング
- (7)現在の設定をユーザーデフォルトとして保存します。 チェックボックス

ファクス設定

カラー: モノクロ カラー

コントラスト:

ページサイズ: A4

解像度: 標準

確認ページにサムネイル含む

通知

通知: なし このジョブ エラー処理

種類: 印刷 電子メール

電子メールアドレス:

ジョブアカウンティング

アカウンティングタイプ: オフ

ユーザーアクセスコード:
(4-8桁の) 数字

常にプロンプト表示

現在の設定をユーザーデフォルトとして保存します。

完了 キャンセル



12.ファックス設定が完了したなら、**完了** ボタンをクリックします。

ファックス設定

カラー: モノクロ カラー

コントラスト:

ページサイズ: A4

解像度: 標準

確認ページにサムネイル含む

通知

通知: なし このジョブ エラー処理

種類: 印刷 電子メール

電子メールアドレス:

ジョブ アカウンティング

アカウンティングタイプ: オフ

ユーザーアクセスコード:
(4-8 桁の) 数字

常にプロンプト表示

現在の設定をユーザーデフォルトとして保存します。

完了 キャンセル

13.ファックス送信 ボタンをクリックすると、ファックス送信が開始されます。

ファックス送信 - HP PageWide Color MFP 779

送信先: 受信者の名前または電話番号を入力し、[追加] をクリックします。

0312345678 X

カバーページの追加 設定

PDF
ファックス文書

注: このジョブにデフォルトのユーザー設定が有効になっています。変更するには [設定] ボタンをクリックしてください。
注意: [カバーページ] ボタンまたはアイコンをクリックしてファックスカバーページを追加します。

ファックス送信 キャンセル

トレイ

トレイ 1（汎用トレイ）の使い方

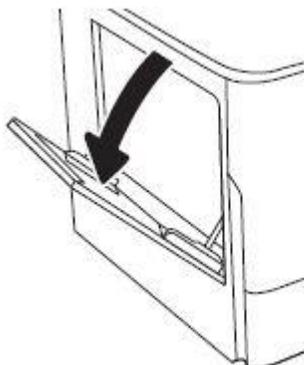
トレイ 1（汎用トレイ）は、用紙を手差しで使用するトレイです。

このトレイには、75g/m² 用紙 100 枚まで、または封筒 10 枚までをセットできます。

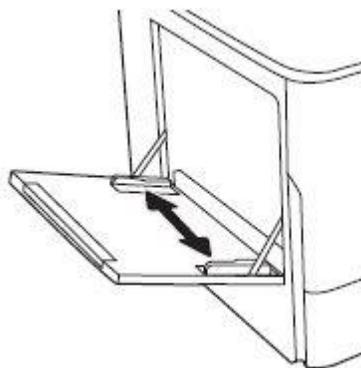
トレイ 1 への用紙のセット

1.トレイ 1 を開きます。

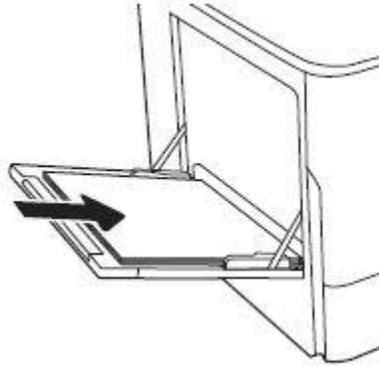
注記：リーガル サイズのような長い用紙に印刷する場合、トレイ 1 の延長部分を引き出します。



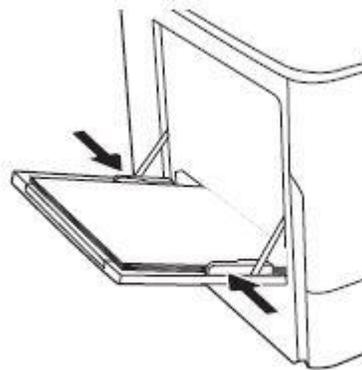
2.使用する用紙のサイズに合わせて、横方向用紙ガイドを調整します



3.トレイに用紙をセットします



4.幅ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に紙積みに触れるようにします。

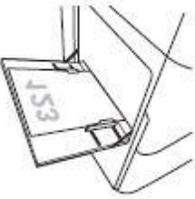
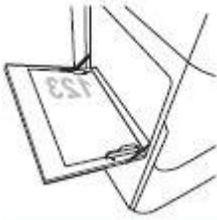
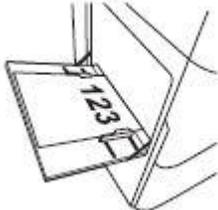




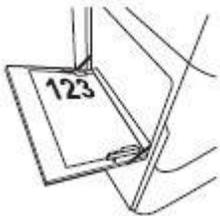
トレイ 1 の用紙の向き

最高の印刷品質を確保するため、トレイ 1 に正しく用紙をセットします。

○レターヘッドまたは印刷済み用紙 - 縦

両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
片面印刷	12x18、11x17、RA3、A3、8K (273x394mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio(8.5x13)、Oficio(216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、B6 (JIS)、5x7、4x6、10x15cm、A6、ハガキ (100x148mm)	下向き 下端から給紙されるようにセット 
片面印刷	A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、16K (195x270mm)、16K (197x273mm)、B6 (JIS)、5x7、A6、ハガキ (100x148mm)	下向き プレプリント画像の左側をプリンタに向けてセット 
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	12x18、11x17、RA3、A3、8K (273x394mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio(8.5x13)、Oficio(216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、B6 (JIS)、5x7、4x6、10x15cm、A6、ハガキ (100x148mm)	上向き 上端から給紙されるようにセット 

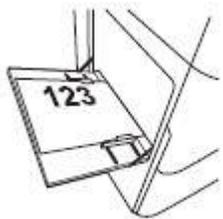
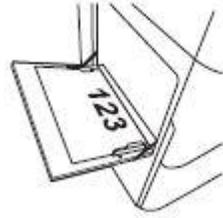


自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、16K (195x270mm)、16K (197x273mm)、B6 (JIS)、5x7、A6、ハガキ (100x148mm)	上向き プレプリント画像の右側をプリンタに向けてセット 
--------------------------	---	---

レターヘッドまたは印刷済み用紙 - 横

両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
片面印刷	12x18、11x17、RA3、A3、8K (273x394mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio(8.5x13)、Oficio(216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)、ステートメント、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、B6 (JIS)、5x7 4x6、10x15cm、A6、ハガキ (これらの幅は、5 インチ以下なので短辺から給紙する必要があります)	下向き プレプリント画像の左側をプリンタに向けてセット 



<p>自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷</p>	<p>12x18、11x17、RA3、A3、8K (273x394mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio(8.5x13)、Oficio(216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)、ステートメント、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、B6 (JIS)、5x7</p> <p>4x6、10x15cm、A6、ハガキ (これらの幅は、5 インチ以下なので短辺から給紙する必要があります)</p>	<p>上向き</p> <p>プレプリント画像の右側をプリンタに向けてセット</p> 
<p>片面印刷</p>	<p>A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ、5x7、B6 (JIS)、A6</p>	<p>下向き</p> <p>下端から給紙されるようにセット</p> 
<p>自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷</p>	<p>A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ、5x7、B6 (JIS)、A6</p>	<p>上向き</p> <p>上端から給紙されるようにセット</p> 



○穴あき用紙 - 縦

両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
片面印刷	12x18、11x17、RA3、A3、8K (273x394mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio(8.5x13)、Oficio(216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、A6、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、B6 (JIS)、5x7、4x6、10x15cm、ハガキ	下向き 穴をプリンタの後ろ側に向けて セット 
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	12x18、11x17、RA3、A3、8K (273x394mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio(8.5x13)、Oficio(216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、A6、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、B6 (JIS)、5x7、4x6、10x15cm、ハガキ	上向き 穴をプリンタの後ろ側に向けて セット 

ネットワーク接続

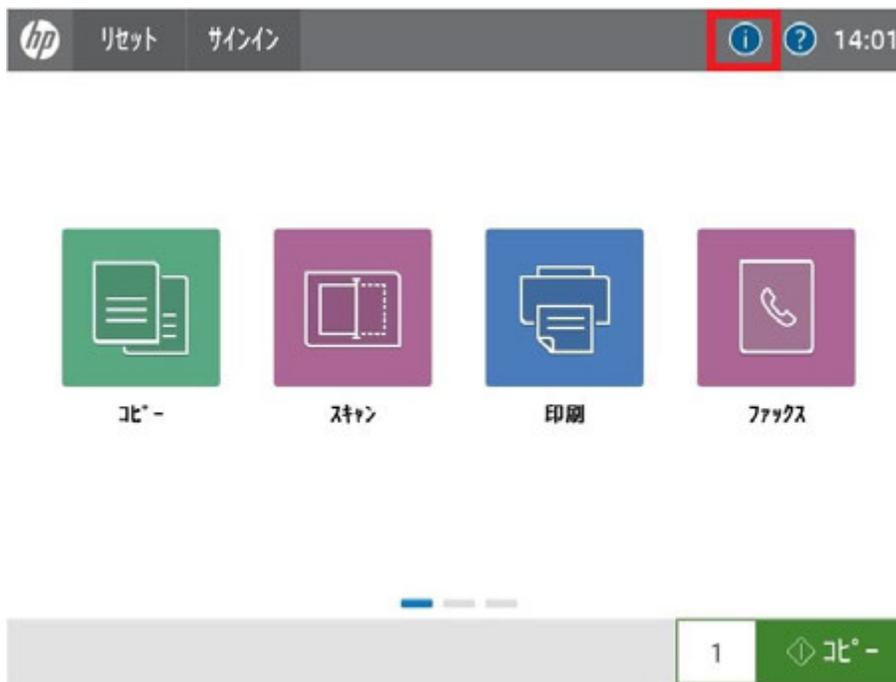
有線ネットワーク接続方法

有線ネットワーク接続設定

1. 製品背面右側のインターフェースへのアクセスドアを開け、LAN ポートに Ethernet ケーブルを接続します。



2. 60 秒程度待った後、コントロールパネルのホーム画面の **情報** ボタンをタッチします。





3. Ethernet メニューをタッチします。



4. ネットワークに接続され、適切な IP アドレスが表示されていれば、接続完了です。



固定 IP アドレスの設定

1.コントロールパネルのホーム画面の **情報** ボタンをタッチします。



2. **Ethernet** メニューをタッチします。





3. **設定** ボタンをタッチします。



4. **Ethernet** メニューをタッチします。





5. **TCP/IP** メニューをタッチします。



6. **IPV4 設定** メニューをタッチします。

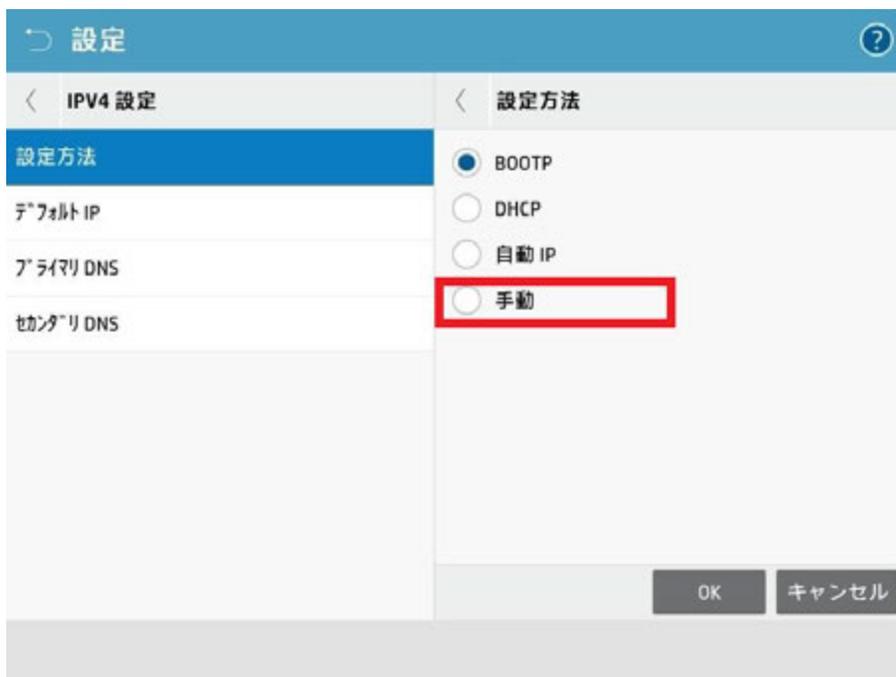




7. **設定方法** メニューをタッチします。



8. **手動** を選択します。





9. **OK** ボタンをタッチします。



10. **手動設定** メニューをタッチします。





11. IP アドレス メニューをタッチします。

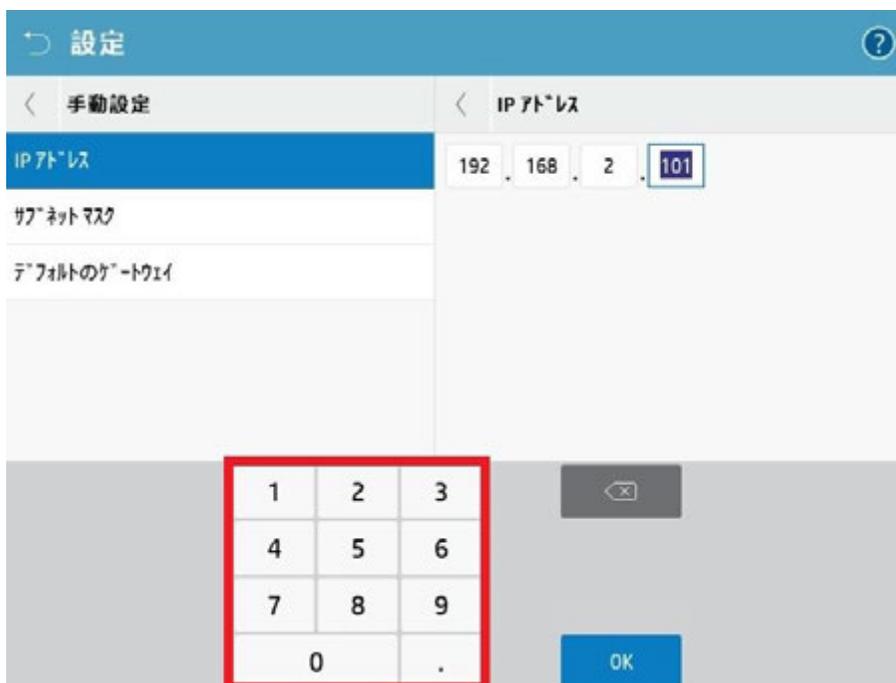


12. 変更する数値をタッチします。

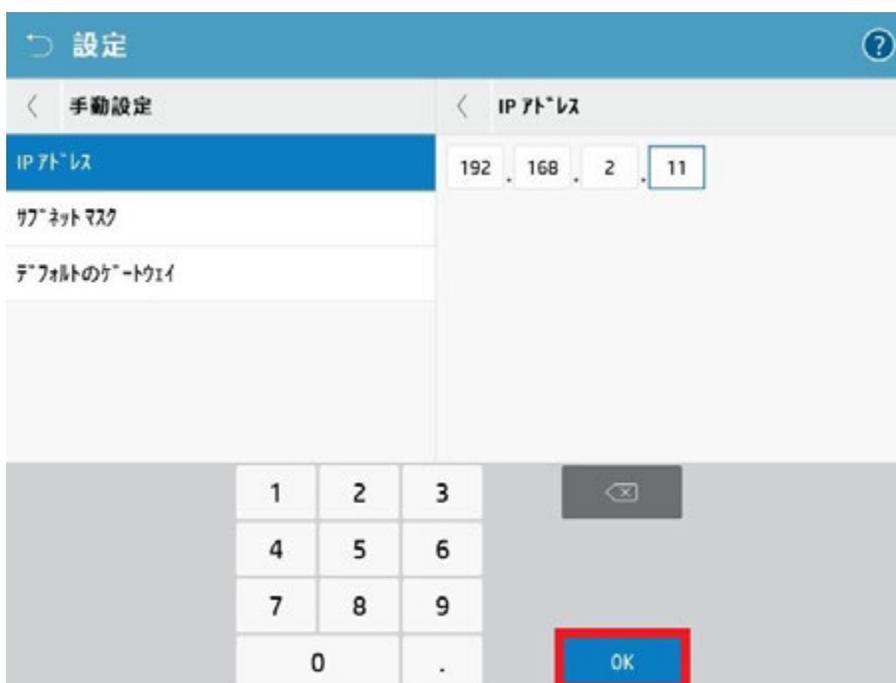




13. キーボードを使用し、IP 設定値を入力します。

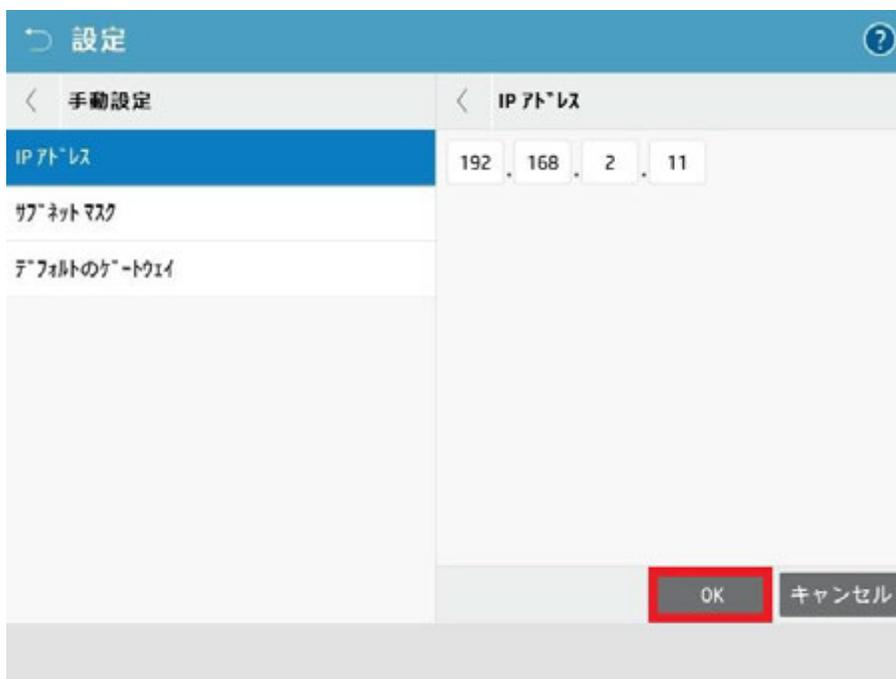


14. **OK** ボタンをタッチします。





15. **OK** ボタンをタッチします。



16. [手順 1~3](#) を繰り返して、製品に指定の IP アドレスが割り当てられたことを確認し、設定完了です。





無線ネットワーク接続（Wi-Fi）方法

コントロールパネルから接続設定する

無線ネットワーク機能を使用する場合は、**Wi-Fi オプション（Jetdirect 3100w）** を取付ける必要があります。

Wi-Fi オプションの取付け方は、以下の箇所を参照してください。

○[Wi-Fi オプションの取付け](#)

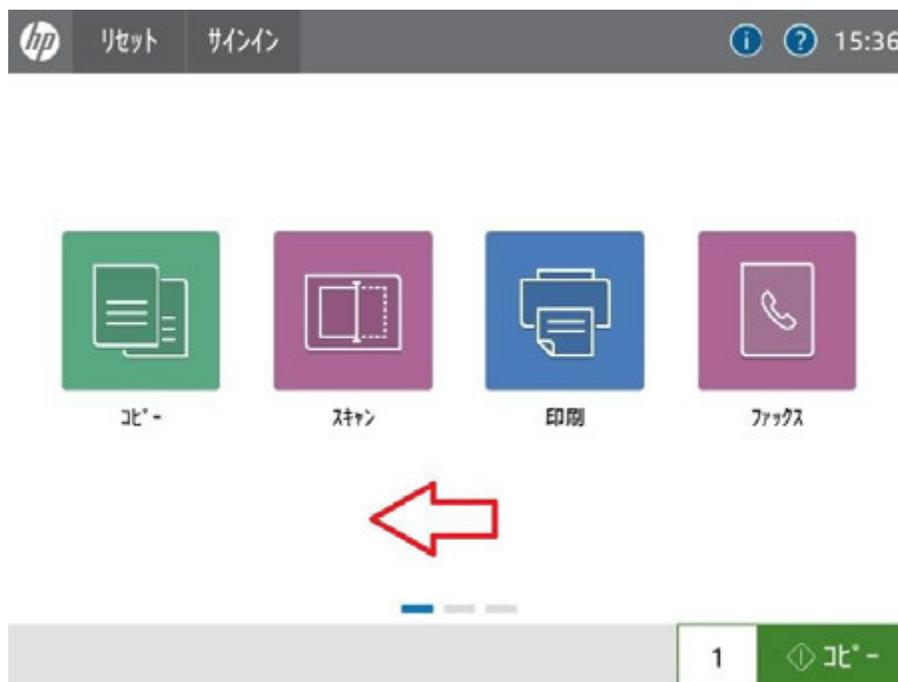
また、ここではインフラストラクチャ接続（クライアントデバイスとのワイヤレスルーターを経由した接続）について記述します。

アドホック接続（クライアントデバイスとの直接接続）である、Wi-Fi Direct 接続設定につきましては、以下をご覧ください。

・Wi-Fi Direct 接続（アドホック接続）方法

○[Wi-Fi Direct 接続設定](#)

1.コントロールパネルのホーム画面を左方向にスクロールします。





2.もう一度、左方向にスクロールします。



3.設定 ボタンをタッチします。





4. ネットワーキング メニューをタッチします。



5. ワイヤレス メニューをタッチします。





6.ワイヤレスステーション メニューをタッチします。



7.現在のワイヤレス機能のステータスによって、次の手順が異なります。

7-1.ワイヤレスステーション画面で **ステータス** メニューしか表示されていない場合は、現在のワイヤレス機能は無効です。

7-1-1.**ステータス** メニューをタッチします。





7-1-2. **有効** を選択し、**OK** ボタンをタッチします。



[手順 8 に進みます。](#)

7-2. ワイヤレスステーション画面で **ステータス** メニュー以外のメニューも表示されている場合は、現在のワイヤレス機能は有効です。

そのまま[手順 8 へ進みます。](#)





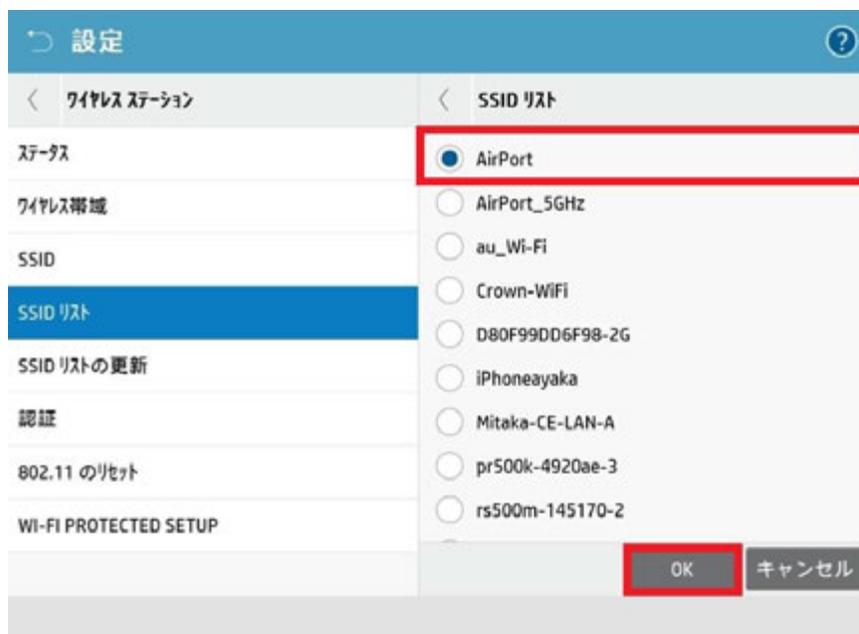
8. SSID リスト メニューをタッチします。



9. ワイヤレスネットワークの選択

9-1. 目的のワイヤレスネットワークが表示された場合

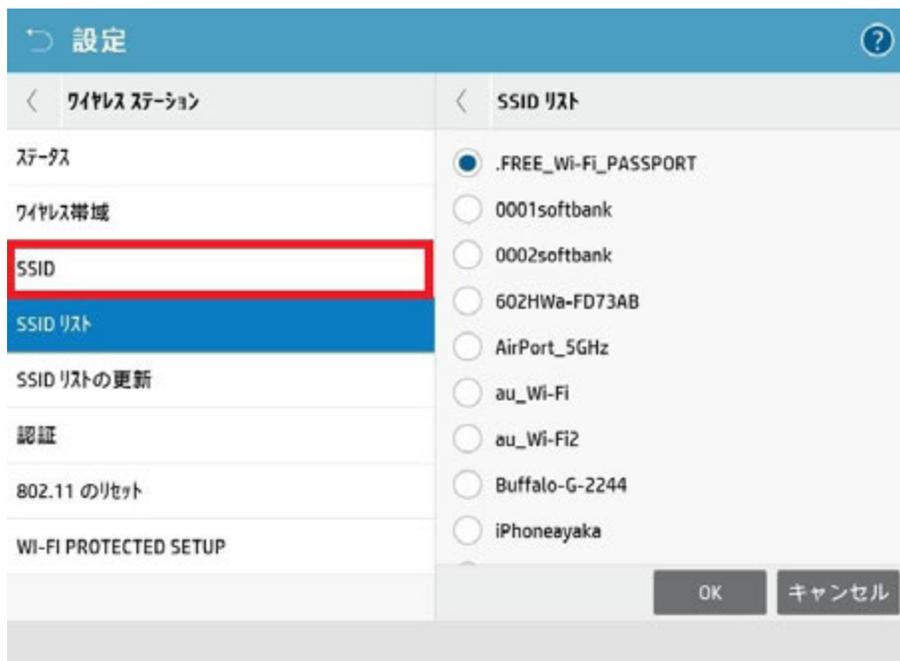
9-1-1. 目的のネットワーク名を選択し、**OK** ボタンをタッチします。続いて [手順 10 に進みます](#)。



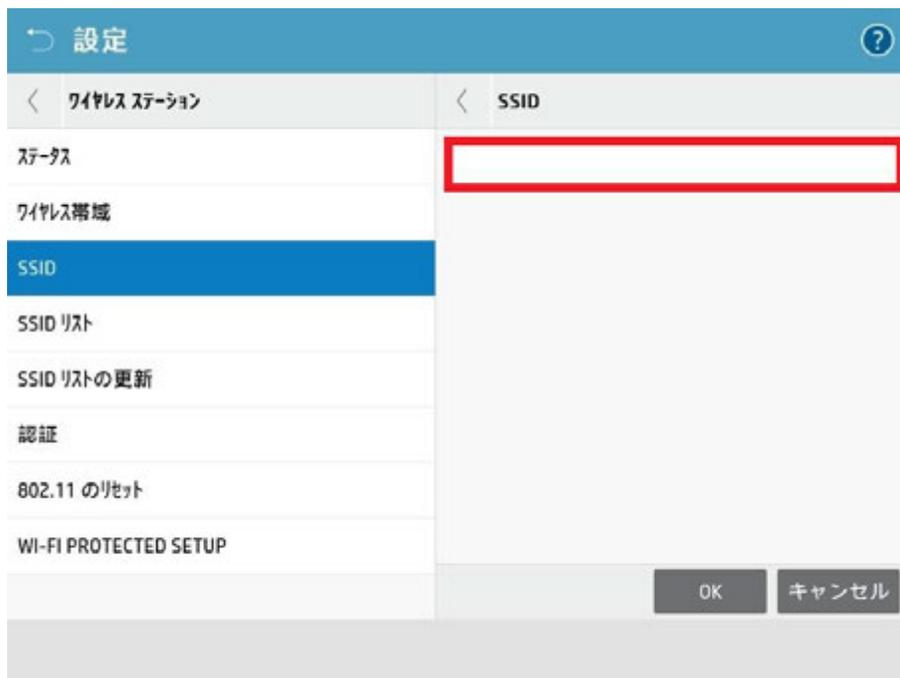


9-2. 目的のワイヤレスネットワークが表示されない場合

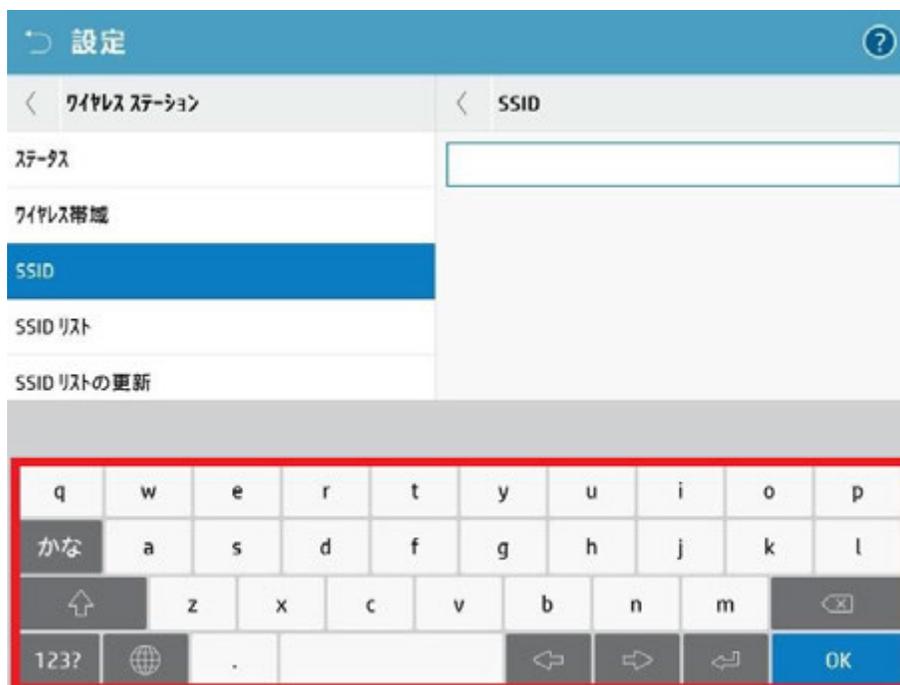
9-2-1. **SSID** メニューをタッチします。



9-2-2. **SSID** 入力ボックスをタッチします。



9-2-3. キーボードを使用してネットワーク名を入力します。

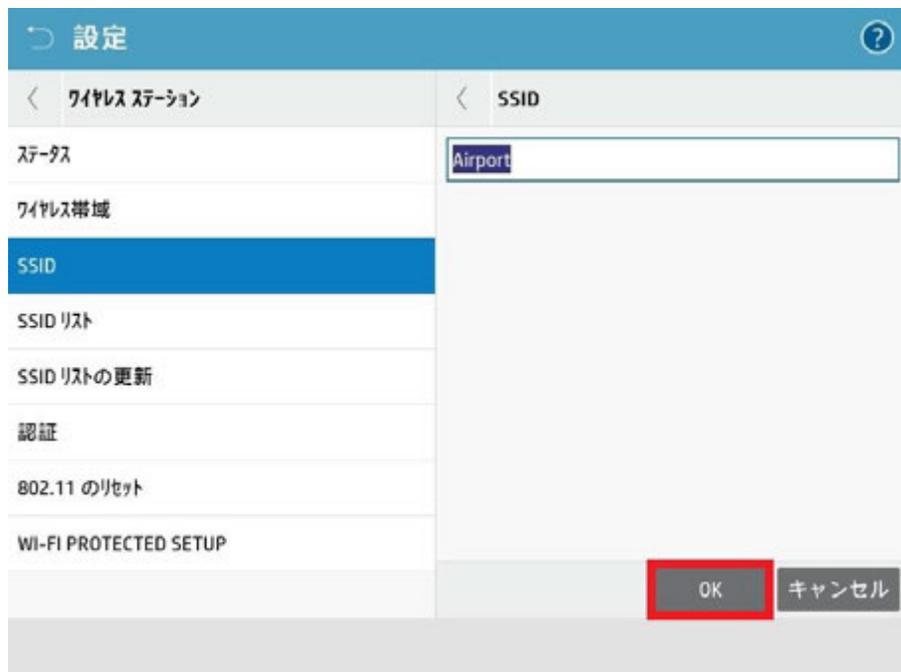


9-2-4. **OK** ボタンをタッチします。





9-2-5.OK ボタンをタッチします。



10. 認証 メニューをタッチします。





11. **WPA-PSK** を選択します。



12. **OK** ボタンをタッチします。





13. **PSK 設定** メニューをタッチします。

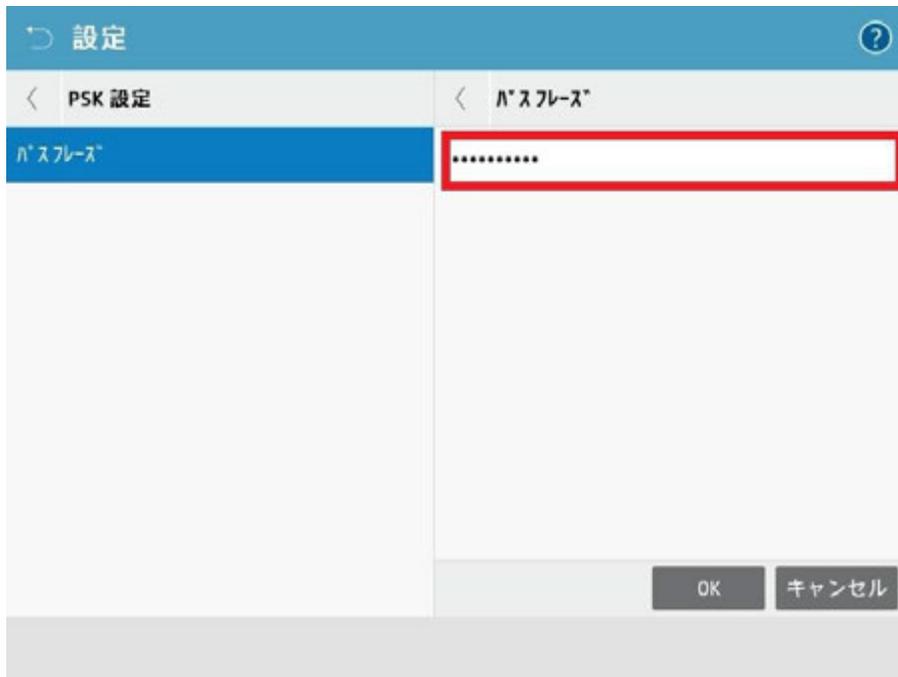


14. **パスフレーズ** メニューをタッチします。





15. パスフレーズ 入力ボックスをタッチします。



16. キーボードを使用してパスフレーズを入力します。

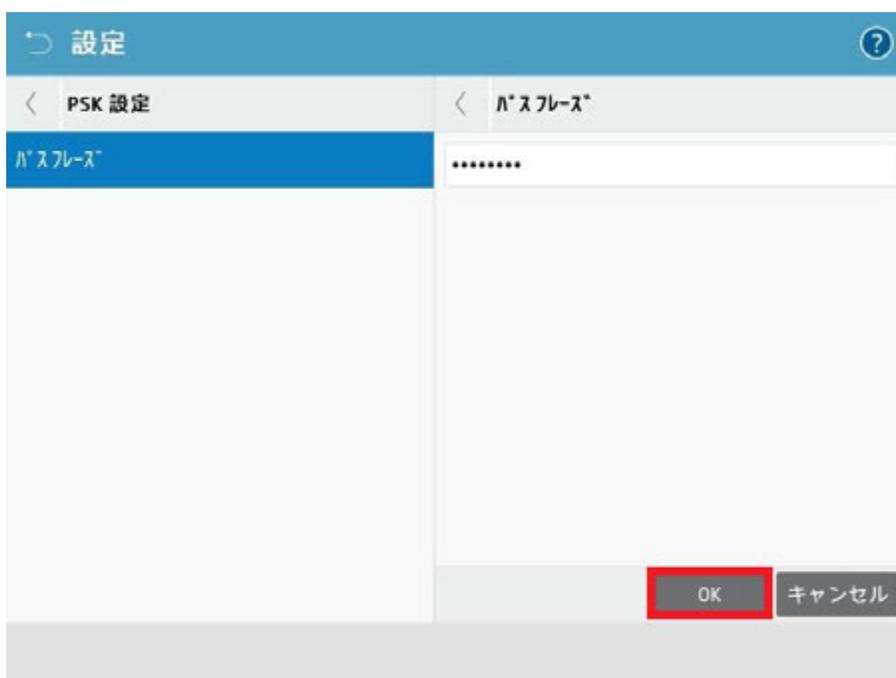




17. **OK** ボタンをタッチします。



18. **OK** ボタンをタッチします。





19. < ボタンをタッチし、1 つ前の画面に戻ります。



20. もう一度 < ボタンをタッチし、1 つ前の画面に戻ります。





IP アドレスの取得方法が、DHCP になっているかを確認します。

21. **TCP/IP** メニューをタッチします。



22. **IPv4 設定** メニューをタッチします。





23. **設定方法** メニューをタッチします。



24. **DHCP** 以外になっていた場合は、**DHCP** を選択します。

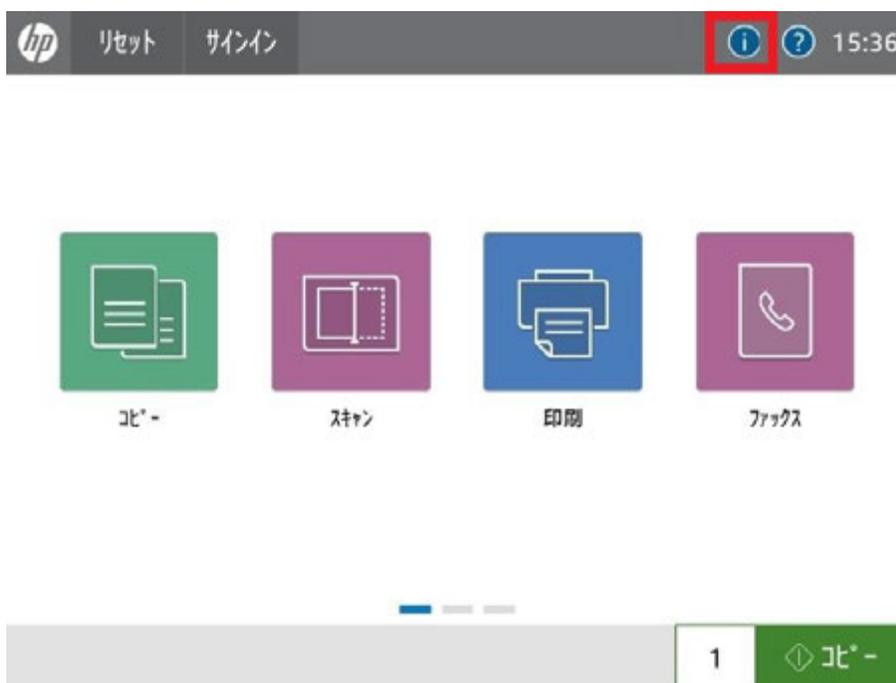




25. **OK** ボタンをタッチします。



26. 60 秒程度待った後、ホーム画面に戻り、**情報** ボタンをタッチします。





27.ワイヤレス メニューをタッチします。



28.IP アドレスが表示されているのを確認します。接続設定完了です。



Wi-Fi Protected Setup(WPS) - プッシュボタンによる設定

無線ネットワーク機能を使用する場合は、Wi-Fi オプション（Jetdirect 3100w）を取付ける必要があります。

Wi-Fi オプションの取付け方は、以下の箇所を参照してください。

○[Wi-Fi オプションの取付け](#)

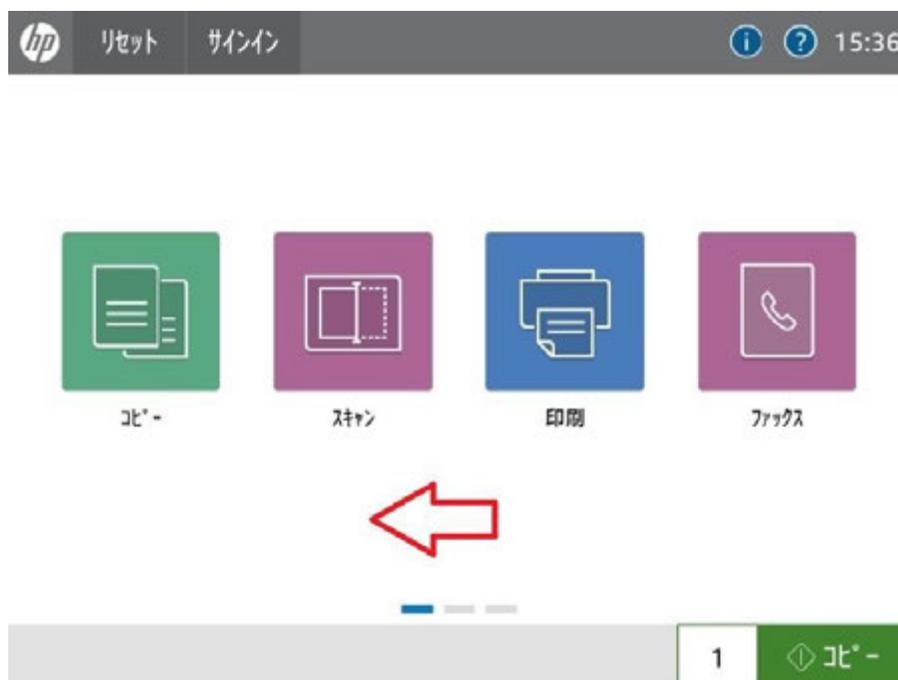
また、ここではインフラストラクチャ接続（クライアントデバイスとのワイヤレスルーターを経由した接続）について記述します。

アドホック接続（クライアントデバイスとの直接接続）である、Wi-Fi Direct 接続設定につきましては、以下をご覧ください。

・Wi-Fi Direct 接続（アドホック接続）方法

○[Wi-Fi Direct 接続設定](#)

1.コントロールパネルのホーム画面を左方向にスクロールします。





2.もう一度、左方向にスクロールします。



3.設定 ボタンをタッチします。





4. ネットワーキング メニューをタッチします。



5. ワイヤレス メニューをタッチします。





6. **ワイヤレスステーション** メニューをタッチします。



7. 現在のワイヤレス機能のステータスによって、次の手順が異なります。

7-1. ワイヤレスステーション画面で **ステータス** メニューしか表示されていない場合は、現在のワイヤレス機能は無効です。

7-1-1. **ステータス** メニューをタッチします。





7-1-2. **有効** を設定し、**OK** ボタンをタッチします。



[手順 8 に進みます。](#)

7-2. ワイヤレスステーション画面で **ステータス** メニュー以外のメニューも表示されている場合は、現在のワイヤレス機能は有効です。

そのまま[手順 8](#)へ進みます。





8. **WI-FI PROTECTED SETUP** メニューをタッチします。



9. **押しボタン** を選択し、**OK** ボタンをタッチします。





10.ワイヤレスルータの WPS ボタンを押し、WPS 機能を有効にしてから、コントロールパネルで **OK** ボタンをタッチします。

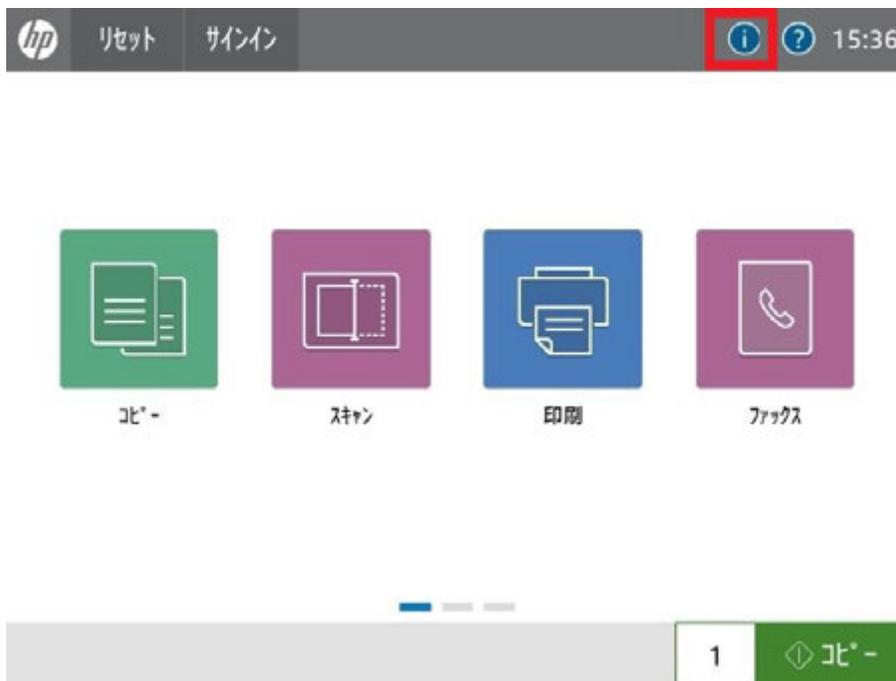


11.設定が完了したなら、< ボタンをタッチし、1 つ前の画面に戻ります。





12.60 秒程度待った後、ホーム画面に戻り、**情報** ボタンをタッチします。



13. **ワイヤレス** メニューをタッチします。





14.IP アドレスが表示されているのを確認します。接続設定完了です。



Wi-Fi Protected Setup(WPS) - PIN による設定

無線ネットワーク機能を使用する場合は、Wi-Fi オプション（Jetdirect 3100w）を取付ける必要があります。

Wi-Fi オプションの取付け方は、以下の箇所を参照してください。

○[Wi-Fi オプションの取付け](#)

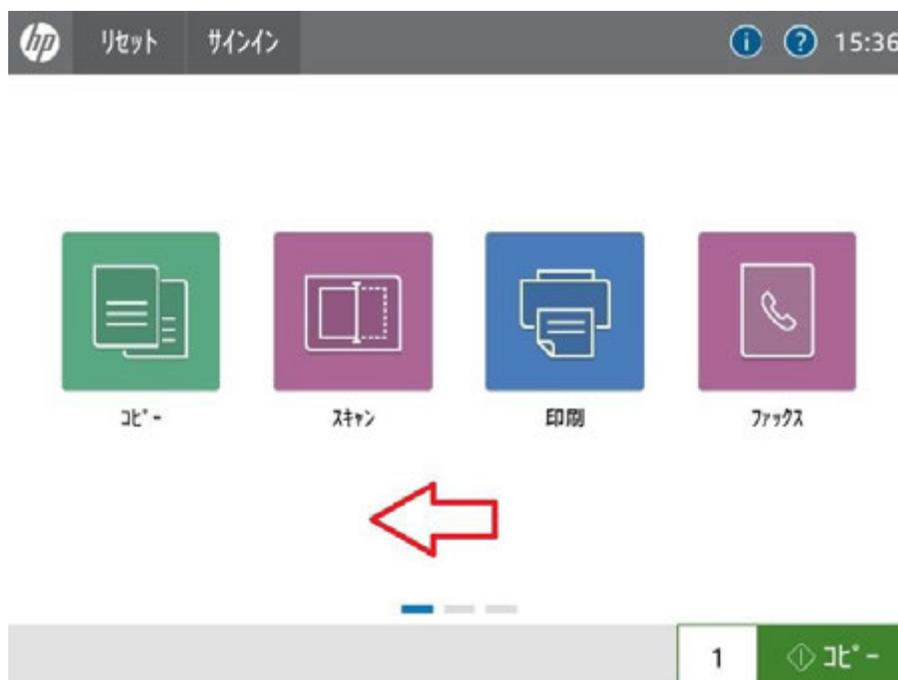
また、ここではインフラストラクチャ接続（クライアントデバイスとのワイヤレスルーターを経由した接続）について記述します。

アドホック接続（クライアントデバイスとの直接接続）である、Wi-Fi Direct 接続設定につきましては、以下をご覧ください。

・Wi-Fi Direct 接続（アドホック接続）方法

○[Wi-Fi Direct 接続設定](#)

1.コントロールパネルのホーム画面を左方向にスクロールします。





2.もう一度、左方向にスクロールします。



3.設定 ボタンをタッチします。





4. ネットワーキング メニューをタッチします。



5. ワイヤレス メニューをタッチします。





6. **ワイヤレスステーション** メニューをタッチします。



7. 現在のワイヤレス機能のステータスによって、次の手順が異なります。

7-1. ワイヤレスステーション画面で **ステータス** メニューしか表示されていない場合は、現在のワイヤレス機能は無効です。

7-1-1. **ステータス** メニューをタッチします。





7-1-2. **有効** を選択し、**OK** ボタンをタッチします。



[手順 8 に進みます。](#)

7-2. ワイヤレスステーション画面で **ステータス** メニュー以外のメニューも表示されている場合は、現在のワイヤレス機能は有効です。

そのまま[手順 8](#)へ進みます。





8. **WI-FI PROTECTED SETUP** メニューをタッチします。



9. **PIN** を選択し、**OK** ボタンをタッチします。





10.表示された PIN 番号を記録します。



11.記録した製品の PIN 番号を、ワイヤレスルーターの WPS 画面の PIN 番号登録箇所に入力し、**実行** ボタンをタッチします。





12.コントロールパネルで、**OK** ボタンをタッチします。



13.設定が完了したなら、**<** ボタンをタッチし、1 つ前の画面に戻ります。





14.60 秒程度待った後、ホーム画面に戻り、**情報** ボタンをタッチします。



15. **ワイヤレス** メニューをタッチします。





16.IP アドレスが表示されているのを確認します。接続設定完了です。



Wi-Fi Direct 接続（アドホック接続）方法

Wi-Fi Direct 接続設定

無線ネットワーク機能を使用する場合は、Wi-Fi オプション（Jetdirect 3100w）を取付ける必要があります。

Wi-Fi オプションの取付け方は、以下の箇所を参照してください。

○[Wi-Fi オプションの取付け](#)

1.コントロールパネルのホーム画面の **情報** ボタンをタッチします。

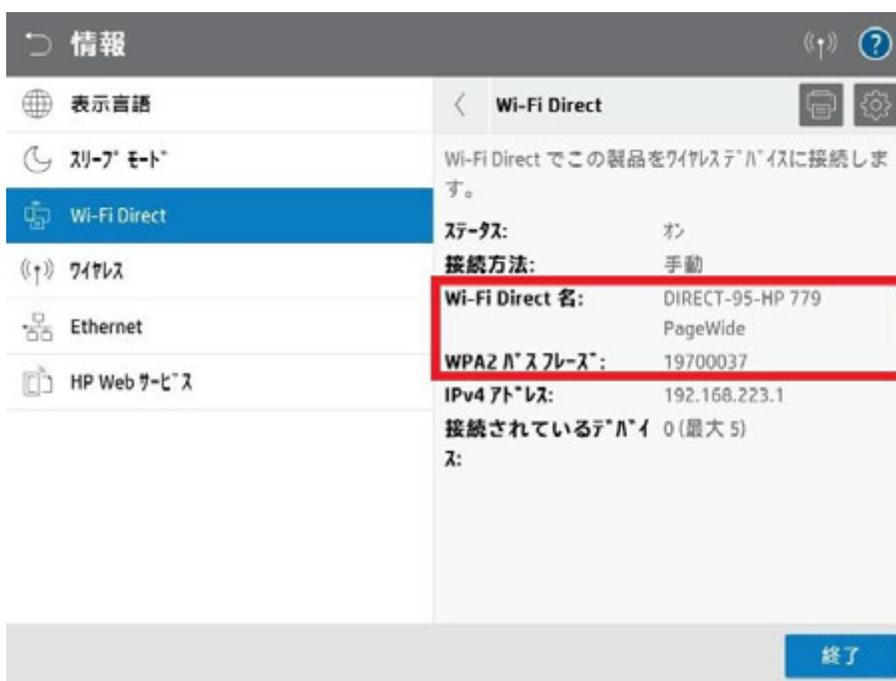




2. **Wi-Fi Direct** メニューをタッチします。



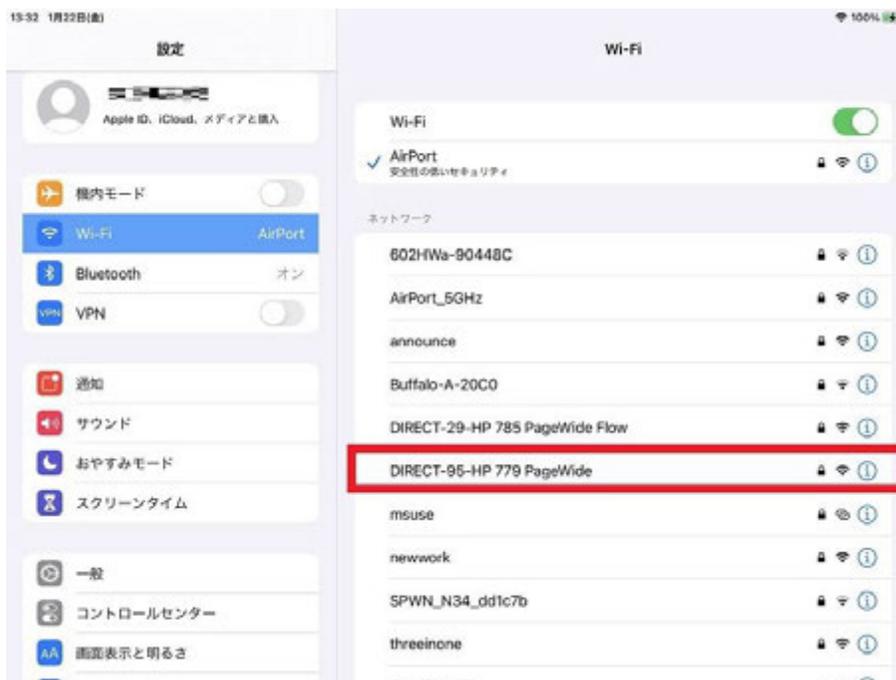
3. **Wi-Fi Direct** 名と **WPA2** パスフレーズを確認します。





続いてプリンタとクライアントデバイスを接続します。ここでは iOS のタブレットとの接続例を記載します。

4. ネットワークを検索し、プリンタの **Wi-Fi Direct 名** をタップします。



5. パスワード 入力ボックスに、プリンタの **WPA2 パスフレーズ** を入力し、**接続** をタップします。





6.プリンタと接続されたことを確認します。

※タブレットは直接プリンタに接続されているため（アドホック接続）、インターネットには接続されていません。



7.Wi-Fi Direct で接続したクライアントデバイスには **192.168.223.xxx** のセグメントの IP アドレスが割り振られます。



Wi-Fi Direct パスワードの変更

無線ネットワーク機能を使用する場合は、Wi-Fi オプション（Jetdirect 3100w）を取付ける必要があります。

Wi-Fi オプションの取付け方は、以下の箇所を参照してください。

○[Wi-Fi オプションの取付け](#)

1.コントロールパネルのホーム画面の **情報** ボタンをタッチします。





2. **Wi-Fi Direct** メニューをタッチします。



3. 現在の **WPA2 パスフレーズ** を確認し、**設定** ボタンをタッチします。





4. **Wi-Fi Direct** メニューをタッチします。

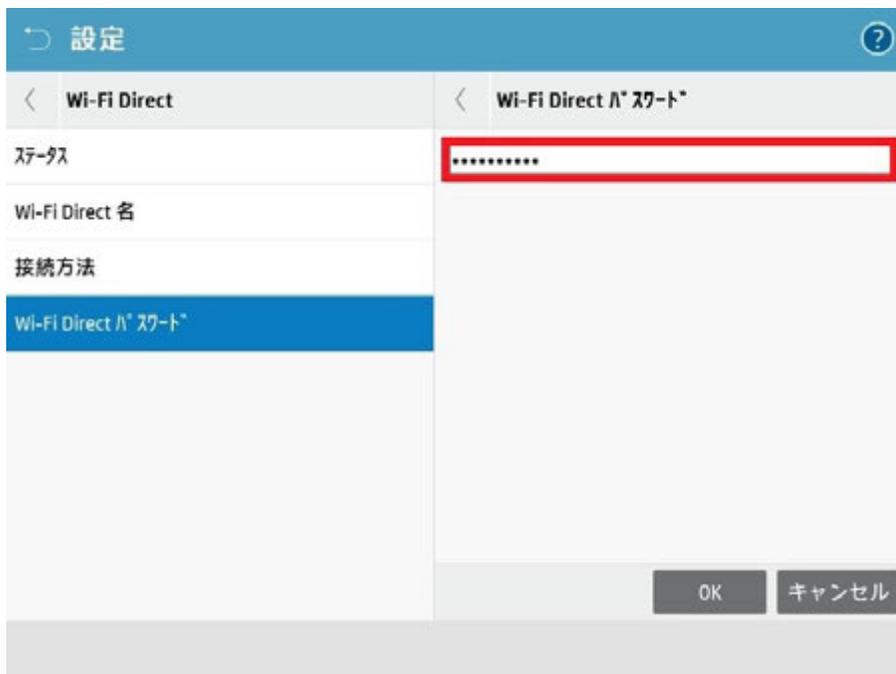


5. **Wi-Fi Direct パスワード** メニューをタッチします。

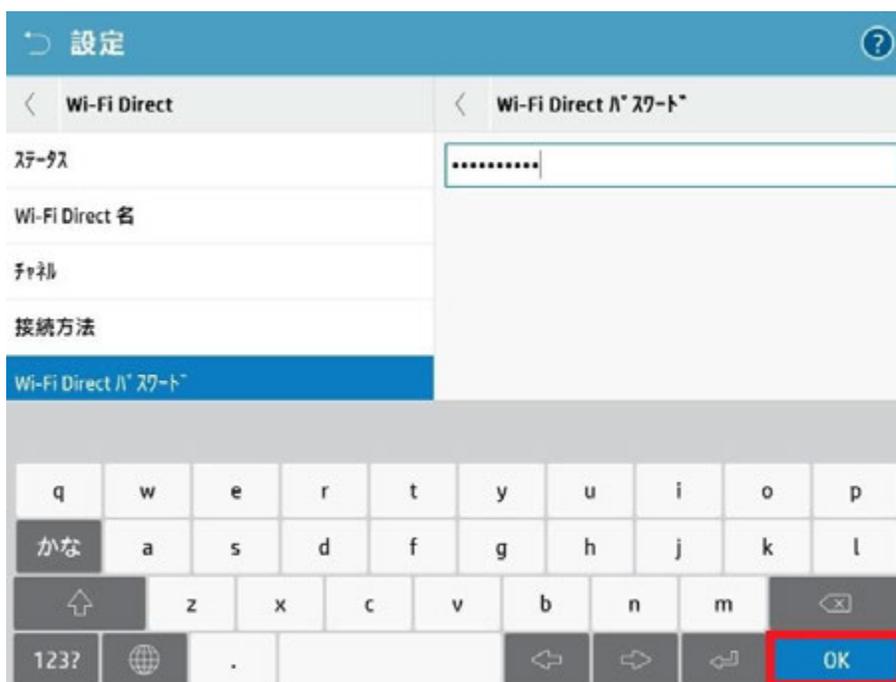




6. Wi-Fi Direct パスワード 入力ボックスをタッチします。

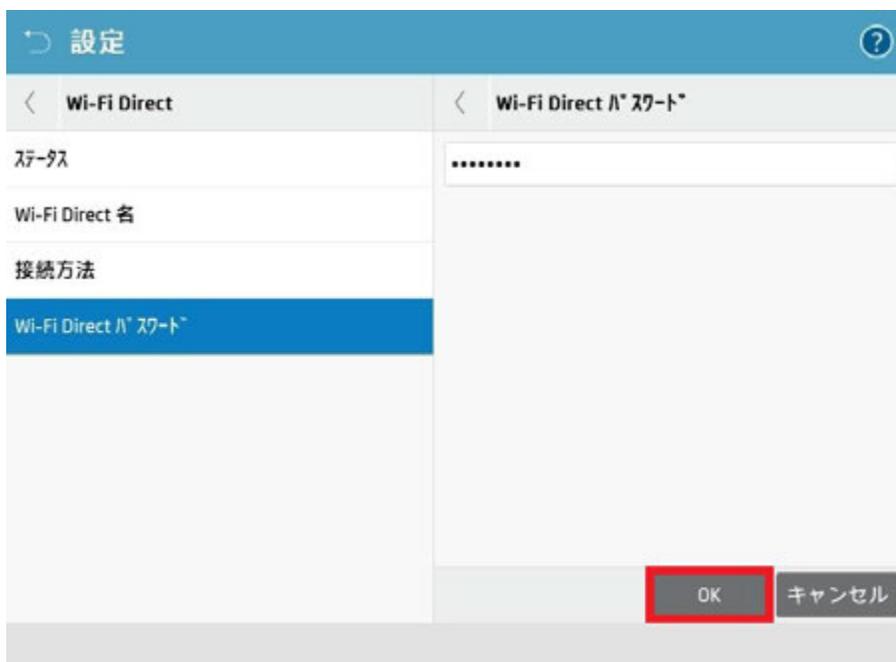


7. キーボードを使用してパスワードを入力し、**OK** ボタンをタッチします。



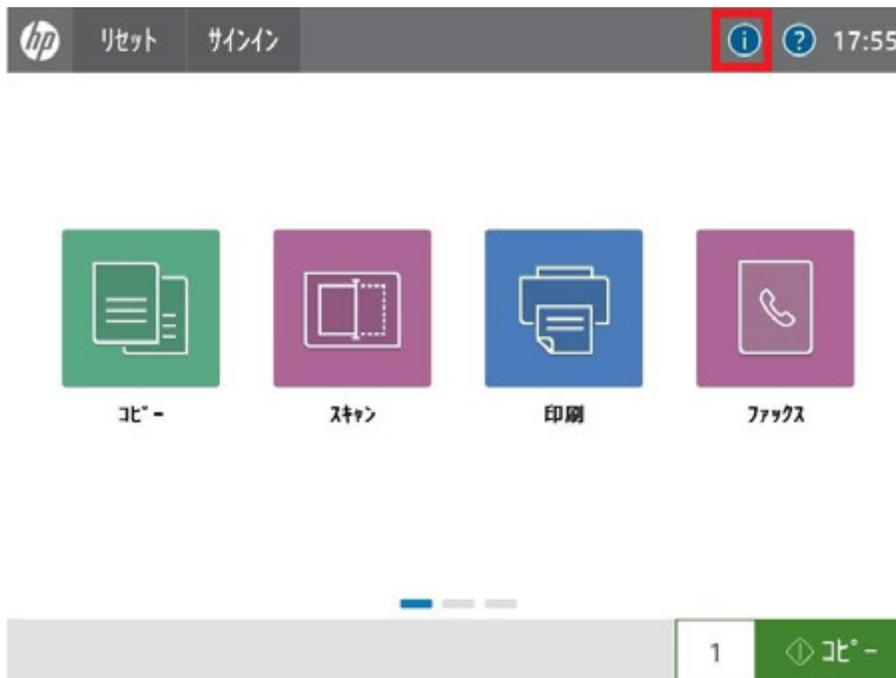


8.OK ボタンをタッチします。



9.60 秒程度待ってから、ホーム画面に戻ります。

10.情報 ボタンをタッチします。





11. **Wi-Fi Direct** メニューをタッチします。



12. **WPA2 パスフレーズ** を確認します。変更されていれば、設定完了です。





プリントドライバーのインストール

Windows ドライバーのインストール

汎用ドライバーのインストール

インストールする OS は Windows10、ブラウザは Microsoft Edge を使用する場合は記載します。

プリンタの電源が ON で、ネットワークに接続していることを確認して下さい。

事前にプリンタのホスト名、または IP アドレスを入手して下さい。

プリンタをネットワークに接続するには、以下の項目を参照してください。

・有線ネットワーク接続の場合

○[有線ネットワーク接続設定](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）の場合

○[コントロールパネルから接続設定する](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

・プリンタとクライアントデバイスを直接接続（アドホック接続）する場合（Wi-Fi Direct 接続を使用します）

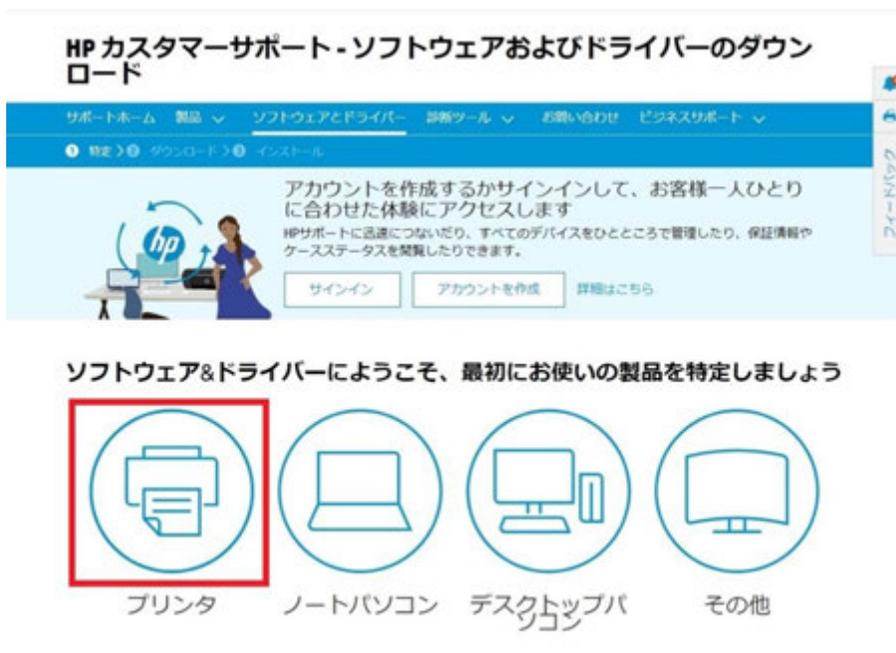
○[Wi-Fi Direct 接続設定](#)



1. [HP サポート](#) サイトにアクセスし、表示された画面で、**ソフトウェアドライバー** をクリックします。



2. **プリンタ** をクリックします。





3.製品名を入力してください 入力ボックスに PageWide Color MFP 779dn と入力します。

HP カスタマーサポート - ソフトウェアおよびドライバーのダウンロード

サポートホーム 製品 ソフトウェアとドライバー 診断ツール お問い合わせ ビジネスサポート

特定 タウンロード インストール

アカウントを作成するかサインインして、お客様一人ひとりに合わせた体験にアクセスします
HPサポートに迅速につないだり、すべてのデバイスをひとところで管理したり、保証情報やケースステータスを閲覧したりできます。

サインイン アカウントを作成 詳細はこちら

ソフトウェア&ドライバー：お使いのプリンターを特定する

製品名を入力してください

HP Officejet 4630 送信

製品名の記載場所の例

4.製品名プルダウンリストが表示されるので、PageWide Color MFP 779dn をクリックします。

HP カスタマーサポート - ソフトウェアおよびドライバーのダウンロード

サポートホーム 製品 ソフトウェアとドライバー 診断ツール お問い合わせ ビジネスサポート

特定 タウンロード インストール

アカウントを作成するかサインインして、お客様一人ひとりに合わせた体験にアクセスします
HPサポートに迅速につないだり、すべてのデバイスをひとところで管理したり、保証情報やケースステータスを閲覧したりできます。

サインイン アカウントを作成 詳細はこちら

ソフトウェア&ドライバー：お使いのプリンターを特定する

製品名を入力してください

PageWide Color MFP 779dn 送信

- HP PageWide Color MFP 779dn
- HP PageWide Color MFP 779dn
- HP PageWide Managed Color MFP 7779 シリーズ
- HP PageWide Managed Color MFP E77650-E77660プリンターシリーズ
- HP PageWide Managed Color MFP

製品名の記載場所の例



汎用ドライバー(Universal Printing Driver) は、以下の 2 種類のプリンタ言語用ドライバーがあり、それぞれ 64 ビット版、32 ビット版を提供しています。

- PCL6 (64 ビット版、32 ビット版)
- PostScript (64 ビット版、32 ビット版)

通常は HP 社開発言語である PCL6 版を推奨しています。

5. ドライバー-汎用プリントドライバー メニューを展開し、PCL6 ドライバーの **ダウンロード** リンクをクリックします。

HP PageWide Color MFP 779dn
別の製品を選択
検出されたオペレーティングシステム: Windows 10 (64 ビット) 別のOSを選択する

すべてのドライバー 重要度フィルター

すべて開く	バージョン	ファイルサイズ	リリース日	
[x] ドライバー-製品インストールソフトウェア (4)				
[+] 基本ドライバー (3)				
[+] ソフトウェア-ユーティリティ (1)				
[+] ソフトウェア-汎用プリントドライバー (1)				
[+] ドライバー-Universal プリントドライバー for Managed Services (2)				
[+] ドライバー-ユニバーサルファックスドライバー (2)				
[x] ドライバー-汎用プリントドライバー (2)				
Windows PCL6 64ビット用HPユニバーサルプリントドライバー	7.0.0.24832	19.3 MB	2020年9月8日	ダウンロード
Windows PostScript 64ビット用HPユニバーサルプリントドライバー	7.0.0.24832	20.5 MB	2020年9月8日	ダウンロード
[+] ファームウェア (1)				



6.ダウンロード完了後、**ファイルを開く** リンクをクリックします。



7. **UnZip** ボタンをクリックします。





8.自動的にインストーラが起動します。**はい** ボタンをクリックします。



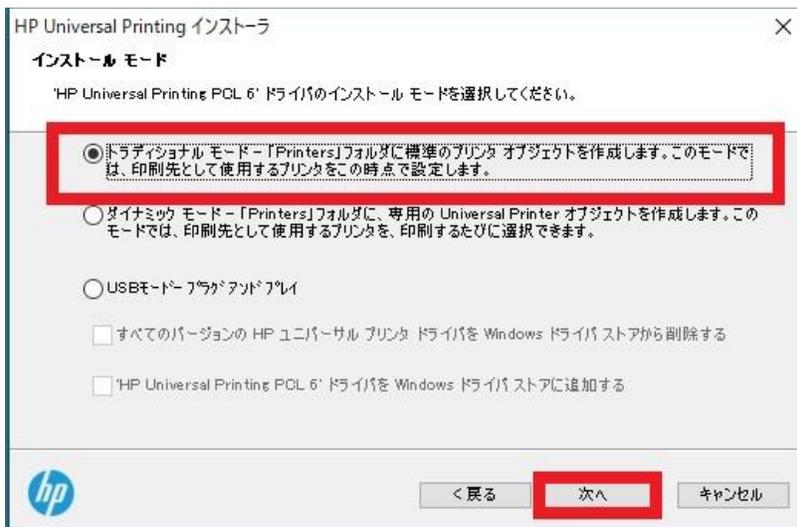
「インストールモード」画面が表示されます。





プリンタとクライアントデバイスをネットワーク接続する

9. トラディショナルモード を選択し、次へ ボタンをクリックします。



10. TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンターを追加する を選択し、次へ ボタンをクリックします。





11. 以下のように選択し、**次へ** ボタンをクリックします。

- (1) **デバイスの種類** メニューは **TCP/IP デバイス** オプションを選択。
- (2) **ホスト名または IP アドレス** メニューにお客様のデバイスのネットワーク情報を入力。
- (3) **プリンターを照会して、使用するプリンタードライバーを自動的に選択する** チェックボックスのチェックを外します。

← プリンターの追加

×

ホスト名または IP アドレスを入力します

デバイスの種類(D): TCP/IP デバイス

ホスト名または IP アドレス(A):

ポート名(P):

プリンターを照会して、使用するプリンタードライバーを自動的に選択する(Q)

次へ(N) キャンセル

12. **HP Universal Printing PCL 6 (vX.X.X)** と表示されているオプションをクリックし、**次へ** ボタンをクリックします。

← プリンターの追加

×

プリンタードライバーのインストール

一覧からプリンターを選択してください。他のモデルを表示するには、[Windows Update] をクリックしてください。

インストール CD からドライバーをインストールするには、[ディスク使用] をクリックしてください。

プリンター

- HP Universal Printing PCL 6
- HP Universal Printing PCL 6 (v7.0.0)**

このドライバーはデジタル署名されています。
[ドライバーの署名が重要な理由](#)

Windows Update(W) ディスク使用(H)...

次へ(N) キャンセル



13. プリンター名を変更する場合は、**プリンター名** 入力ボックスの名前を変更します。**次へ** ボタンをクリックします。

← プリンターの追加

プリンター名を入力してください

プリンター名(P): HP Universal Printing PCL 6 (v7.0.0)

このプリンターは、HP Universal Printing PCL 6 (v7.0.0) のドライバーを使ってインストールされます。

次へ(N) キャンセル

14. 必要に応じて共有設定を行います。

ここでは、**このプリンターを共有しない** を選択し、**次へ** ボタンをクリックする場合を記載します。

← プリンターの追加

プリンター共有

このプリンターを共有するには、共有名を作成する必要があります。推奨されている名前を使用するか、または新しく名前を入力してください。共有名はほかのネットワーク ユーザーによって参照されます。

このプリンターを共有しない(O)

このプリンターを共有して、ネットワークのほかのコンピューターから検索および使用できるようにする(S)

共有名(H): HP Universal Printing PCL 6 (v7.0.0)

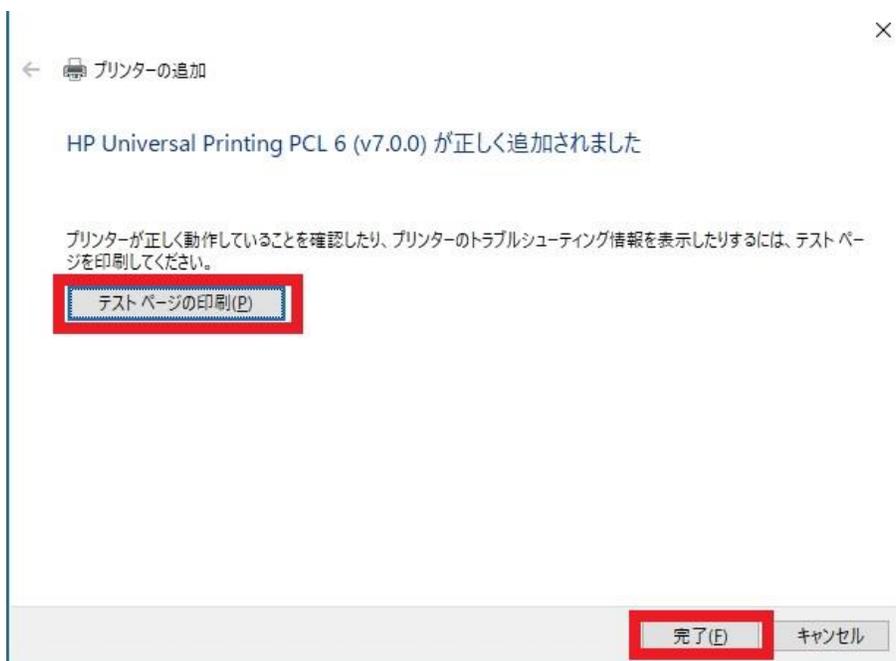
場所(L):

コメント(O):

次へ(N) キャンセル



15. **テストページの印刷** ボタンをクリックし、テストページが印刷されたのを確認後、**完了** ボタンをクリックします。



16. **終了** ボタンをクリックします。





17.「データ収集に関する通知と設定」画面が表示されるので、読んだ後、**同意する** ボタンをクリックします。



汎用ドライバーのネットワーク接続インストールは完了です。

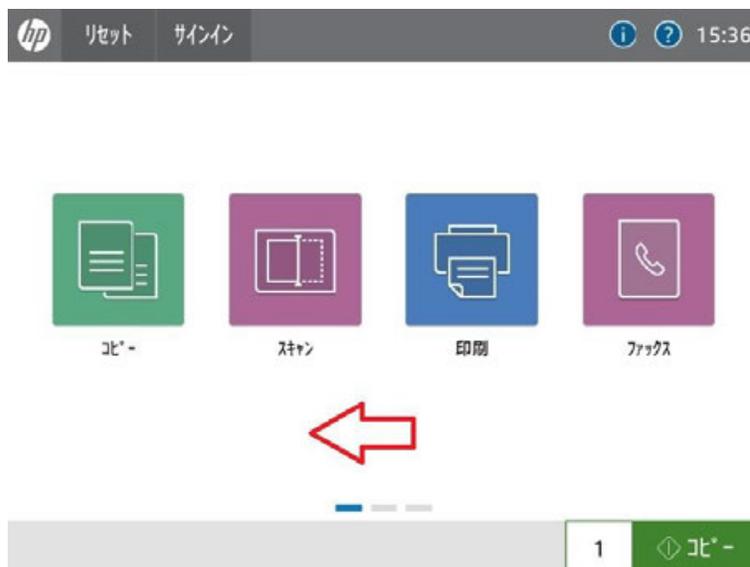


プリンタとクライアントデバイスを USB 接続する

18. プリンタの USB ポートが無効になっている場合は、有効化します。

18-1. コントロールパネルで有効化する

18-1-1. コントロールパネルのホーム画面を左方向にスクロールします。



18-1-2. もう一度、左方向にスクロールします。





18-1-3. **設定** ボタンをタッチします。



18-1-4. **一般** メニューをタッチします。





18-1-5.デバイス USB の有効化 メニューをタッチします。



18-1-6.有効 オプションをタッチします。





18-1-7. デバイス USB の有効化 メニューが **有効** になったことを確認します。



18-2.EWSで有効化する

18-2-1.EWSを表示します。

EWS [Embedded Web Server] (内蔵 Web サーバ) とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

EWS 画面を表示するには、以下のメニューを参照して下さい。

○[EWS \(内蔵 Web サーバ\) の表示方法](#)



18-2-2.セキュリティ –一般セキュリティ 画面の ハードウェアポート 項目を表示します。



18-2-3.デバイス USB の有効化 チェックボックスにチェックを入れ、OK ボタンをクリックします。





18-2-4.「操作は正常に完了しました。」メッセージが表示されると、設定完了です。



19.USB モード-プラグアンドプレイ をクリックし、次へ ボタンをクリックします。





「HP Universal Printing PCL 6 をステージング中…」メッセージが表示されるので、暫く待ちます。



「UPD のインストールを完了するには～」メッセージが表示されます。



20.プリンタの USB Type-B ポートとクライアントデバイスの USB Type-A ポートを USB ケーブルで接続します。

プリンタの USB Type-B ポートは、インタフェースポートとケーブルロック スロットへのアクセスドアの中にあります。



21.暫くすると、「クライアントデバイスの デバイスとプリンター」画面の中にプリンタアイコンが作成されます。





22.「終了」画面で、**終了** ボタンをクリックします



汎用ドライバーの USB 接続インストールは完了です。



製品個別のドライバーのインストール

ドライバーをインストールするクライアントデバイスの OS は Windows10、使用するブラウザは Microsoft Edge で、プリンタが既存のネットワークに有線ネットワーク接続されている場合を記載します。

プリンタとクライアントデバイス間をネットワーク接続するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタを有線ネットワーク接続する方法は、以下のメニューを参照してください。

○[有線ネットワーク接続設定](#)

1.[HP サポート](#) サイトにアクセスし、表示された画面で、**ソフトウェアドライバー** をクリックします。





2. **プリンタ** をクリックします。



3. **製品名**を入力してください 入力ボックスに PageWide Color MFP 779dn と入力します。





4.製品名プルダウンリストが表示されるので、**PageWide Color MFP 779dn** をクリックします。

HP カスタマーサポート - ソフトウェアおよびドライバーのダウンロード

サポートホーム 製品 ソフトウェアとドライバー 診断ツール お問い合わせ ビジネスサポート

特定 ダウンロード インストール

アカウントを作成するかサインインして、お客様一人ひとりに合わせた体験にアクセスします
HPサポートに迅速につないだり、すべてのデバイスをひとところで管理したり、保証情報やケースステータスを閲覧したりできます。

サインイン アカウントを作成 詳細はこちら

ソフトウェア&ドライバー：お使いのプリンターを特定する

製品名を入力してください

PageWide Color MFP 779dn

HP PageWide Color MFP 779dn
HP PageWide Color MFP 779dn
HP PageWide Managed Color MFP 779シリーズ
HP PageWide Managed Color MFP E77650-E77660プリンターシリーズ
HP PageWide Managed Color MFP

製品名の記載場所の例

ダウンロード

5.HP PageWide Color MFP 774/779 プリンターフル機能ソフトウェアおよびドライバー メニューの**ダウンロード** リンクをタッチします。

HP カスタマーサポート - ソフトウェアおよびドライバーのダウンロード

サポートホーム 製品 ソフトウェアとドライバー 診断ツール お問い合わせ ビジネスサポート

特定 ダウンロード インストール

製品名を入力してください

使用可能なソフトウェアおよびドライバー

HP PageWide Color MFP 779プリンターシリーズ

選ぶ製品シリーズを選ぶ
検出されたオペレーティングシステム Windows 10 (64 ビット) 別のOSを選択する

すべてのドライバー

すべて開く

すべて開く	バージョン	ファイルサイズ	シリーズ	
ドライバー-製品インストールソフトウェア (4)				
HP PageWide Color MFP 774/779 プリンターフル機能ソフトウェアおよびドライバー	47.3.4197	67.8 KB	2019年9月17日	ダウンロード
基本ドライバー (3)				
ソフトウェア-ユーティリティ (1)				
ソフトウェア-汎用プリントドライバー (1)				
ドライバー-Universal プリントドライバー for Managed Services (2)				
ドライバー-ユニバーサル ファックスドライバー (2)				
ドライバー-汎用プリントドライバー (2)				



6.ダウンロードしたファイルの **ファイルを開く** リンクをクリックします。



7.暫くすると、「はじめましょう」画面が表示されるので、**続行** ボタンをクリックします。





8.「インストールに関する合意事項と設定」画面が表示されたら、各リンクをクリックし、詳細を確認します。

HP PageWide Color MFP 774 779

インストールに関する合意事項と設定

次のインストールに関する合意事項と設定をよくお読みください。

[ソフトウェアエンドユーザー使用許諾契約書](#)

使用許可契約書は、ソフトウェアの使用と、HP およびユーザーの責任性に関する、HP と本ソフトウェアのユーザーとの間の法的合意が記載されています。契約の全文を閲覧するには、上のリンクをクリックしてください。

[データ収集に関する通知と設定](#)

HP は、データ収集の設定で付与された許可に従って、デバイスの操作を円滑にするために、デバイスから製品使用データ、デバイス データ、アプリケーション データ、パフォーマンス データや使用されるアプリに関するデータを自動的に収集し、解析します。これは、カスタマー エクスペリエンス、製品のサポートと改善、管理に関する連絡、営業活動、調査とイノベーション、広告（許可に応じて）の目的で使用されます。HP は、HP プライバシー ステートメントに準拠した方法でお客様、他の HP の顧客、サードパーティから収集された他の個人データと組み合わせてこのデータを解析する場合があります。HP のデータ収集と使用方法に関する詳細については、HP プライバシー ステートメント（HP のプライバシーに関する声明）にある「HP が収集するデータ」および「HP におけるデータの使用方法」のセクションでご確認ください。

設定を変更した場合を除き、次のデータ収集の設定はオン（推奨のデフォルト設定）に設定されます。

- 自動データ収集
- Web コンテンツ アラート

これらのデフォルトの設定を変更するには、上記の「データ収集に関する通知と設定」リンクをクリックしてください。また、製品改善のための調査）ユーティリティおよび HP プリンタ アシスタントにある「詳細設定」のリンク、また、デバイスのフロントパネルの「設定」または「セットアップ」メニューからいつでも同意を取り消すことができます。デバイスの Web に接続された機能を活用しない場合は、[HP カスタマーサポート](#)上で（フォームの更新を含む）HP Web サービスを無効にする手順を確認できます。

権利に関する詳細は「HP のプライバシーに関する声明」の「権利の行使と HP へのお問い合わせ」で確認できます。

このリンクがデフォルト プリントとして設定されます。[詳細およびこの設定の変更については、ここをクリックしてください。](#)

エンドユーザー使用許諾契約書を確認し、同意します

データ収集の設定と HP のプライバシーに関する声明を確認し、同意します。

次へ キャンセル

9.以下の 2 つのチェックボックスにチェックを入れ、**次へ** ボタンをクリックします。

(1)エンドユーザー使用許諾契約書を確認し、同意します

(2)データ収集の設定と HP のプライバシーに関する声明を確認し、同意します

HP PageWide Color MFP 774 779

インストールに関する合意事項と設定

次のインストールに関する合意事項と設定をよくお読みください。

[ソフトウェアエンドユーザー使用許諾契約書](#)

使用許可契約書は、ソフトウェアの使用と、HP およびユーザーの責任性に関する、HP と本ソフトウェアのユーザーとの間の法的合意が記載されています。契約の全文を閲覧するには、上のリンクをクリックしてください。

[データ収集に関する通知と設定](#)

HP は、データ収集の設定で付与された許可に従って、デバイスの操作を円滑にするために、デバイスから製品使用データ、デバイス データ、アプリケーション データ、パフォーマンス データや使用されるアプリに関するデータを自動的に収集し、解析します。これは、カスタマー エクスペリエンス、製品のサポートと改善、管理に関する連絡、営業活動、調査とイノベーション、広告（許可に応じて）の目的で使用されます。HP は、HP プライバシー ステートメントに準拠した方法でお客様、他の HP の顧客、サードパーティから収集された他の個人データと組み合わせてこのデータを解析する場合があります。HP のデータ収集と使用方法に関する詳細については、HP プライバシー ステートメント（HP のプライバシーに関する声明）にある「HP が収集するデータ」および「HP におけるデータの使用方法」のセクションでご確認ください。

設定を変更した場合を除き、次のデータ収集の設定はオン（推奨のデフォルト設定）に設定されます。

- 自動データ収集
- Web コンテンツ アラート

これらのデフォルトの設定を変更するには、上記の「データ収集に関する通知と設定」リンクをクリックしてください。また、製品改善のための調査）ユーティリティおよび HP プリンタ アシスタントにある「詳細設定」のリンク、また、デバイスのフロントパネルの「設定」または「セットアップ」メニューからいつでも同意を取り消すことができます。デバイスの Web に接続された機能を活用しない場合は、[HP カスタマーサポート](#)上で（フォームの更新を含む）HP Web サービスを無効にする手順を確認できます。

権利に関する詳細は「HP のプライバシーに関する声明」の「権利の行使と HP へのお問い合わせ」で確認できます。

このリンクがデフォルト プリントとして設定されます。[詳細およびこの設定の変更については、ここをクリックしてください。](#)

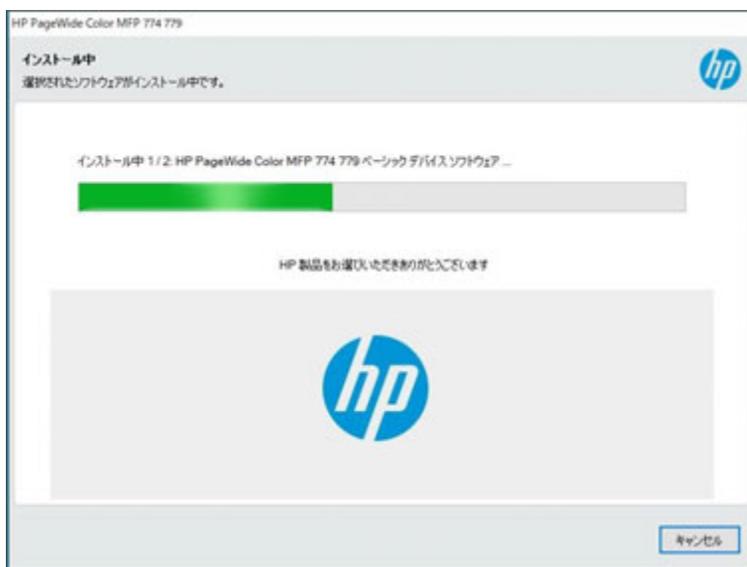
エンドユーザー使用許諾契約書を確認し、同意します

データ収集の設定と HP のプライバシーに関する声明を確認し、同意します。

次へ キャンセル



「インストール中」画面が表示されます。



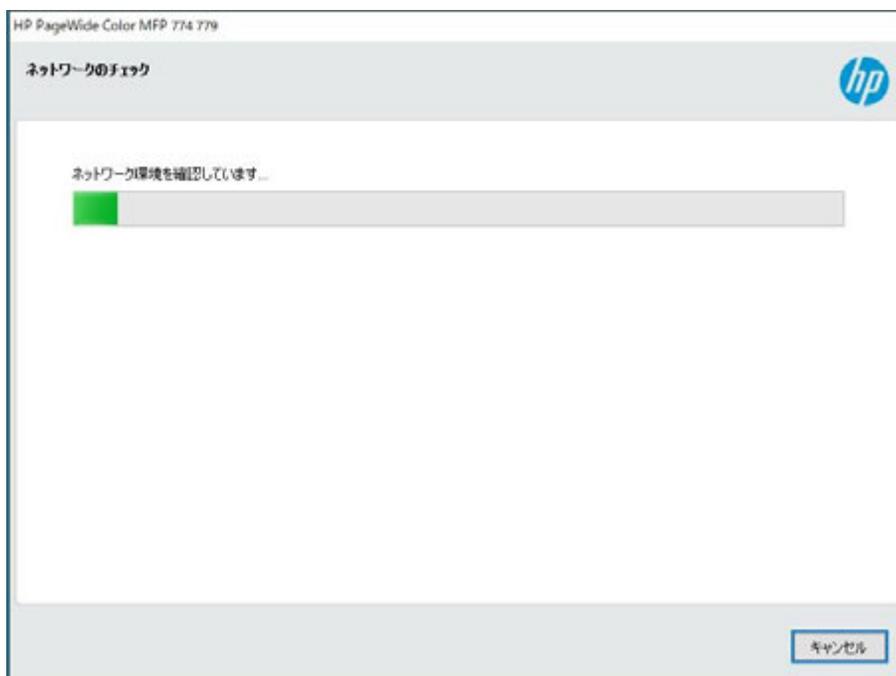
「接続オプション」画面が表示されますが、ここでは有線ネットワーク接続を選択する場合は記載します。

10. **有線ネットワーク** を選択し、**次へ** ボタンをクリックします。

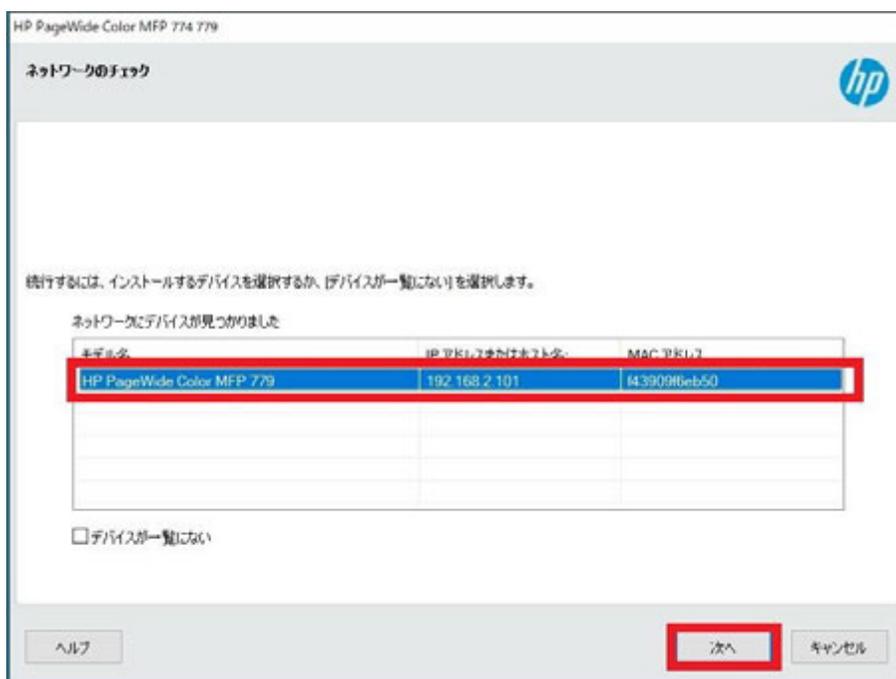




「ネットワークのチェック」画面が表示されます。

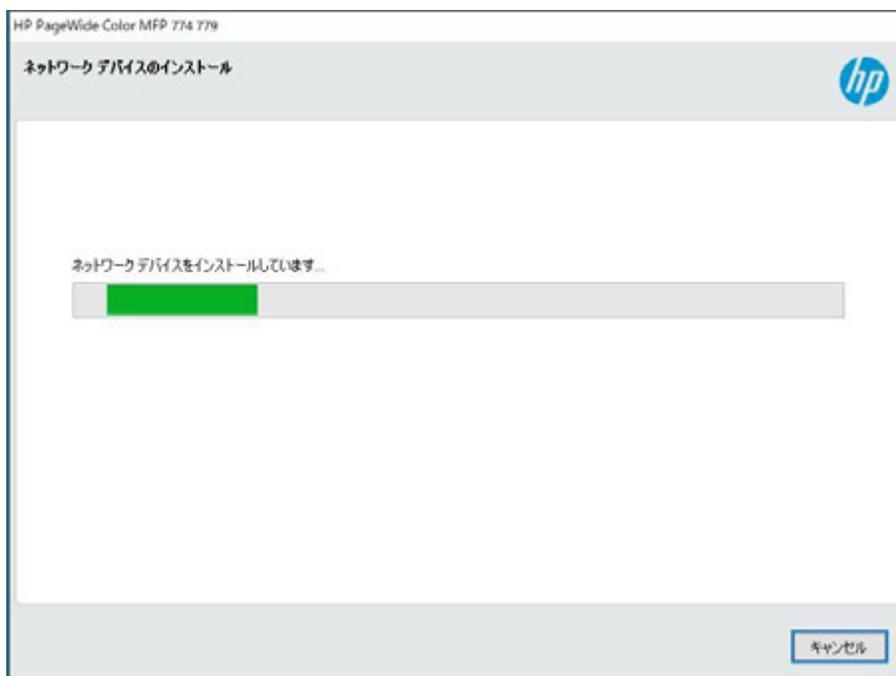


11.HP PageWide Color MFP 779 をクリックし、次へ ボタンをクリックします。





「ネットワークデバイスのインストール」画面が表示されます。



「デバイスに関する情報」画面が表示されます。ここでは、**社員 10～99 人の企業** を選択する場合は記載します。

12. **仕事で…** を選択します。





13. 指定してください… プルダウンリストを開きます。

HP PageWide Color MFP 774 779

デバイスに関する情報
HP の製品改良の参考となる情報をご提供いただきありがとうございます。

このデバイスの主な用途は向ですか? 必須

デバイスはどこにありますか? 必須

郵便番号

自宅で…

仕事で…

指定してください…

次へ

14. 社員 10～99 人の企業。を選択します。

HP PageWide Color MFP 774 779

デバイスに関する情報
HP の製品改良の参考となる情報をご提供いただきありがとうございます。

このデバイスの主な用途は向ですか? 必須

デバイスはどこにありますか? 必須

郵便番号

自宅で…

仕事で…

指定してください…

社員 10～99 人の企業。

社員 500 人以上の企業。

指定してください…

次へ



15.郵便番号 入力ボックスに郵便番号を入力し、**次へ** ボタンをクリックします。

HP PageWide Color MFP 774 779

デバイスに関する情報
HP の製品改良の参考となる情報をご提供いただきありがとうございます。

このデバイスの主な用途は何ですか?^{必須}

デバイスはどこにありますか?^{必須}

○ 自宅で...

● 仕事で...

社員 10~99 人の企業。

郵便番号
123-4567

次へ

16.「セットアップ完了！」画面が表示され、ドライバーのインストールは完了です。

テストページの印刷 チェックボックスにチェックが入っていると、テストページが印刷されます。

HP PageWide Color MFP 774 779

セットアップ完了!

プリンタのセットアップを完了しました。

ソフトウェアがインストールされ、プリンタが接続されました。
プリンタを管理するにはデスクトップにある製品ショートカットをクリックしてください。

☑ デフォルト プリンタとして設定
☑ テスト ページの印刷

完了



Mac ドライバーのインストール

製品個別のドライバーのインストール

ドライバーをインストールするクライアントデバイスの OS は Mac11.1、使用するブラウザは Safari で、プリンタが既存のネットワークに有線ネットワーク接続されている場合を記載します。

プリンタとクライアントデバイス間をネットワーク接続するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタを有線ネットワーク接続する方法は、以下のメニューを参照してください。

○[有線ネットワーク接続設定](#)

1.[HP サポート](#) サイトにアクセスし、表示された画面で、**ソフトウェアドライバー** をクリックします。





2. **プリンタ** をクリックします。



3. **製品名を入力してください** 入力ボックスに PageWide Color MFP 779dn と入力します。





4. 製品名プルダウンリストが表示されるので、**PageWide Color MFP 779dn** をクリックします。

The screenshot shows the HP Customer Support website. The main heading is "HP カスタマーサポート - ソフトウェアおよびドライバーのダウンロード". Below the navigation bar, there is a section for account management with buttons for "サインイン" and "アカウントを作成". The main content area is titled "ソフトウェア&ドライバー：お使いのプリンターを特定する". A search box contains "PageWide Color MFP 779dn" and a dropdown menu is open, showing a list of products. The product "HP PageWide Color MFP 779dn" is highlighted with a red box. To the right, there is an image of the printer and a "製品名の記載場所の例" section.

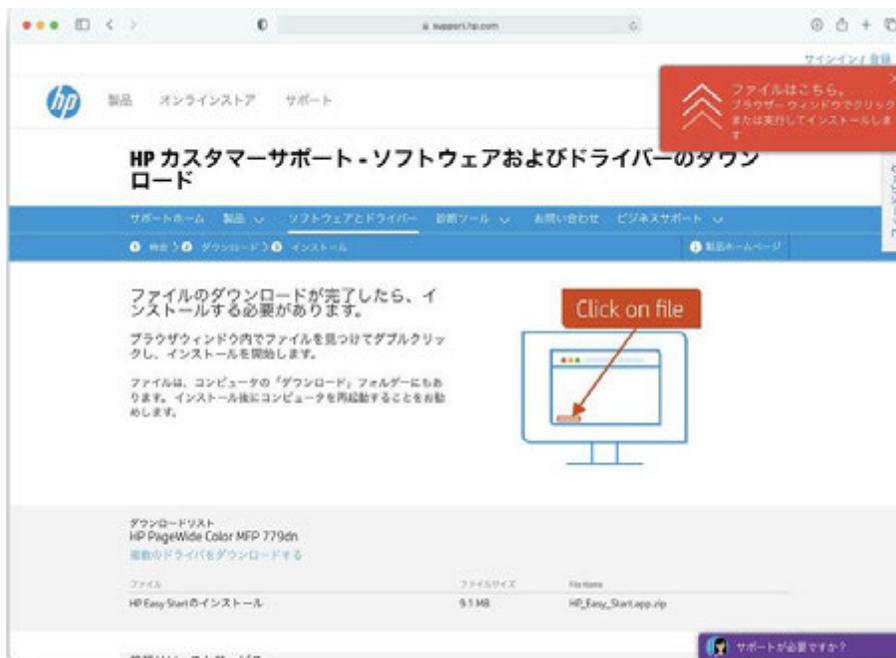
5. HP Easy Start のインストール メニューの **ダウンロード** リンクをタッチします。

The screenshot shows the HP Customer Support website displaying the "使用可能なソフトウェアおよびドライバー" section for the HP PageWide Color MFP 779dn. A table lists available software and drivers. The "HP Easy Startのインストール" row is highlighted with a red box, and the "ダウンロード" link in the same row is also highlighted with a red box.

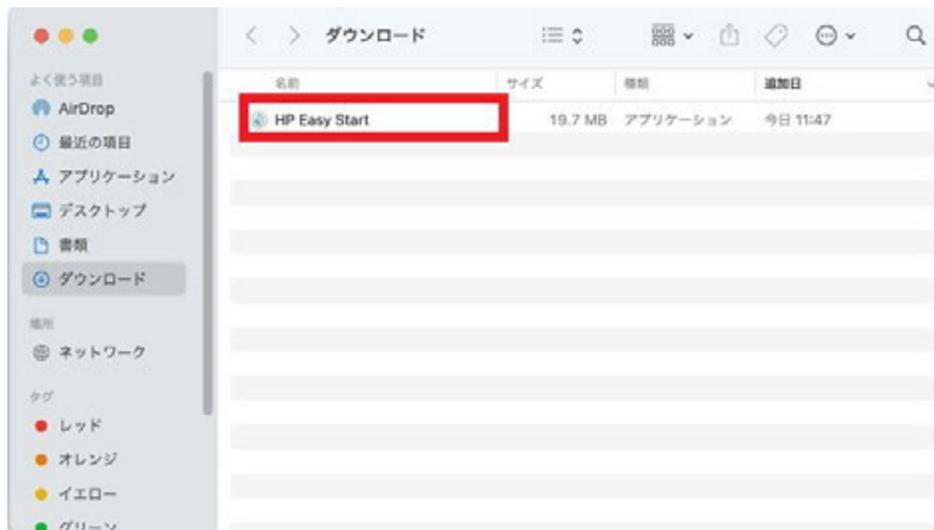
すべて開く	バージョン	ファイルサイズ	リリース日	
<input checked="" type="checkbox"/> ドライバー (1)				
<input checked="" type="checkbox"/> HP Easy Startのインストール	2.10.0.201112	9.1 MB	2020年11月12日	ダウンロード
<input type="checkbox"/> ファームウェア (1)				
<input checked="" type="checkbox"/> ユーティリティ・ツール (1)				
<input type="checkbox"/> 基本ドライバー (1)				



HP Easy Start がダウンロードされます。



6. HP Easy Start をダブルクリックし、起動します。





7.セキュリティ警告画面が表示されたら、**開く** ボタンをクリックします。



8.「HP Easy Start へようこそ！」画面上にあるリンクを開き、記述内容を確認します。





9.エンドユーザー使用許諾契約書およびプライバシーに関する声明を読み、これらに同意します。チェックボックスにチェックを入れ、**続行** ボタンをクリックします。



10.**続行** ボタンをクリックします。





11. HP PageWide Color MFP 779dn をクリックし、**続行** ボタンをクリックします。



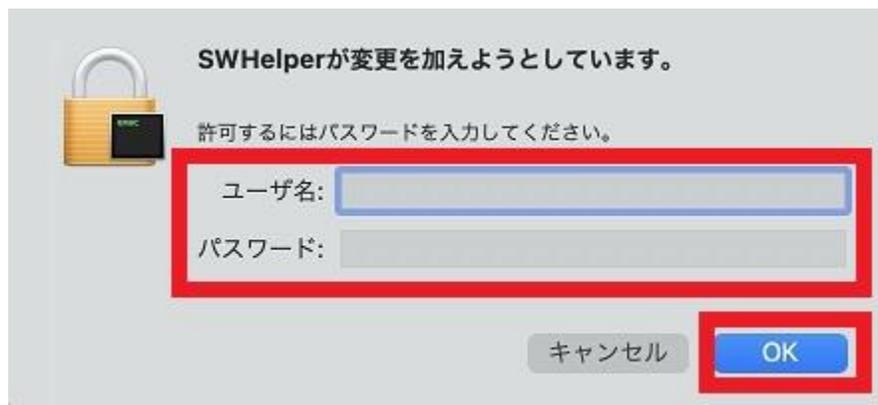
12. **エッセンシャル ソフトウェア** チェックボックスにチェックを入れ、**インストール** ボタンをクリックします。





13.クライアントデバイス ログイン時の **ユーザ名** と **パスワード** を入力し、**OK** ボタンをクリックします。

ドライバーのインストールが開始されます。



14.拡張機能を有効にする場合は、**“セキュリティ”環境設定を開く** ボタンをクリックします。

OK ボタンをクリックします。





15. **続行** ボタンをクリックします。



16. **デバイスの追加...** ボタンをクリックします。





17.テストページを印刷する場合は、**テストページの印刷** ボタンをクリックします。

続行 ボタンをクリックします。



18.**オンラインで続行...** ボタンをクリックします。





19.ドライバーのインストールは完了です。

プリンタを HP サイトにユーザー登録する場合は、**プリンタの登録** ボタンをクリックします。





EWS（内蔵 Web サーバ）の基本的使用方法

EWS（内蔵 Web サーバ）の表示方法

EWS [Embedded Web Server] (内蔵 Web サーバ) とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタをネットワークに接続するには、以下の項目を参照してください。

- ・有線ネットワーク接続の場合

- [有線ネットワーク接続設定](#)

- ・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）の場合

- [コントロールパネルから接続設定する](#)

- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

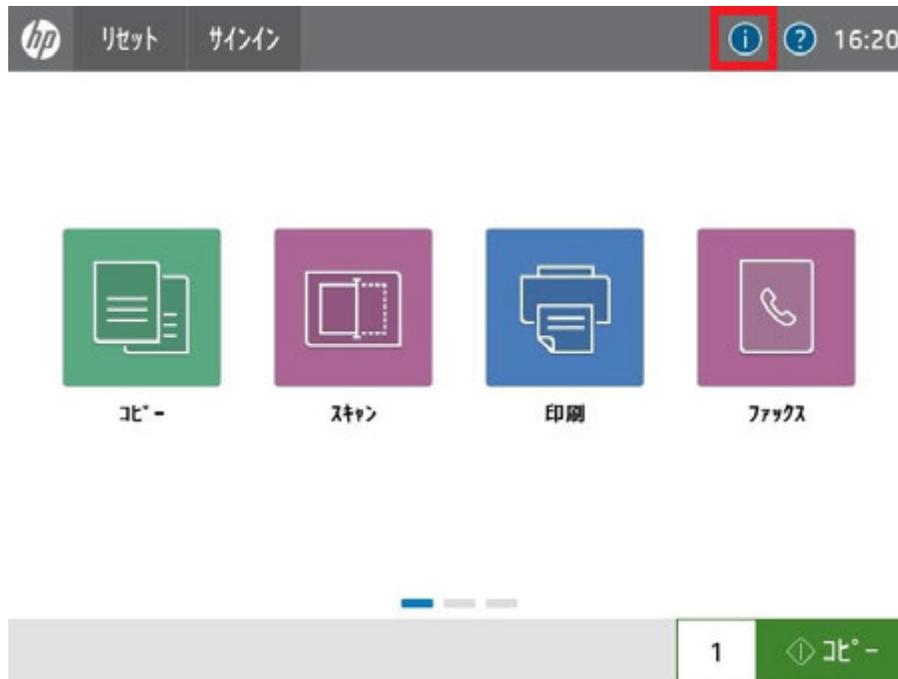
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

- ・プリンタとクライアントデバイスを直接接続（アドホック接続）する場合（Wi-Fi Direct 接続を使用します）

- [Wi-Fi Direct 接続設定](#)



1.コントロールパネルのホーム画面で、**情報** ボタンをタッチします。



2.**Ethernet**／**ワイヤレス**／**Wi-Fi Direct** の中から、現在のネットワーク接続のメニューをタッチします。

ここでは、**Ethernet** メニューをタッチします。

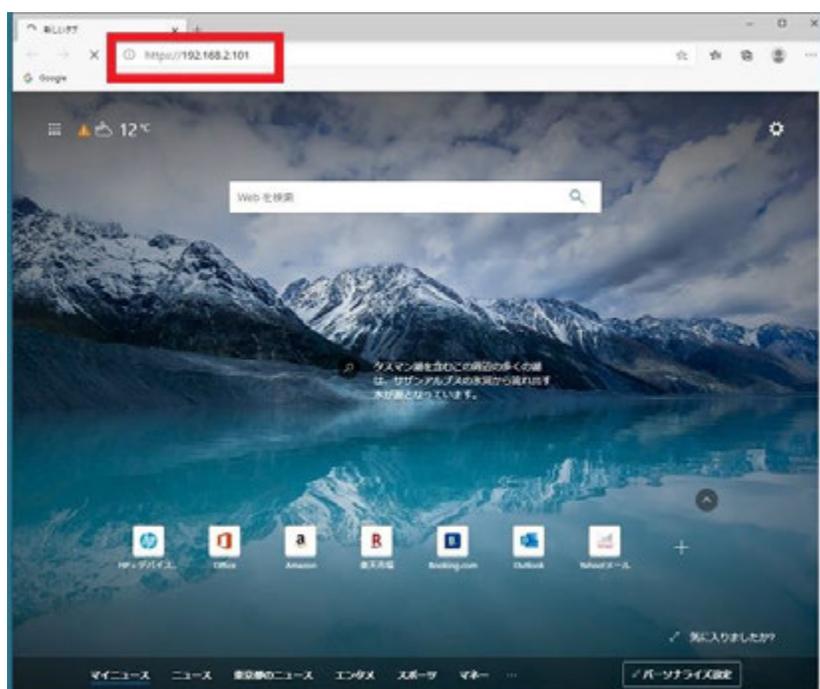


3.プリンタの IP アドレスを確認します。



4.クライアントデバイスのブラウザを開き、確認したプリンタの IP アドレスをアドレスバーに入力します。

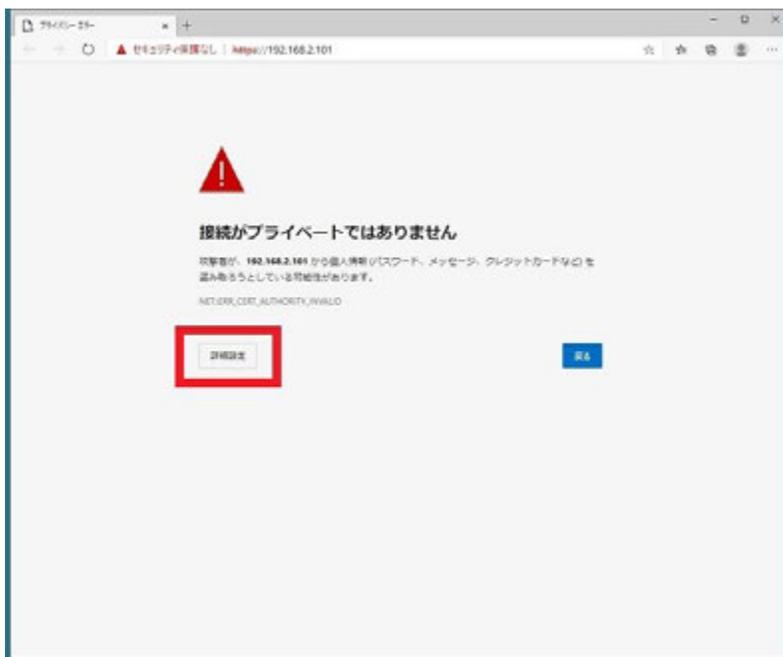
ここでは、Windows10 で、Microsoft Edge を使用する場合を記載します。





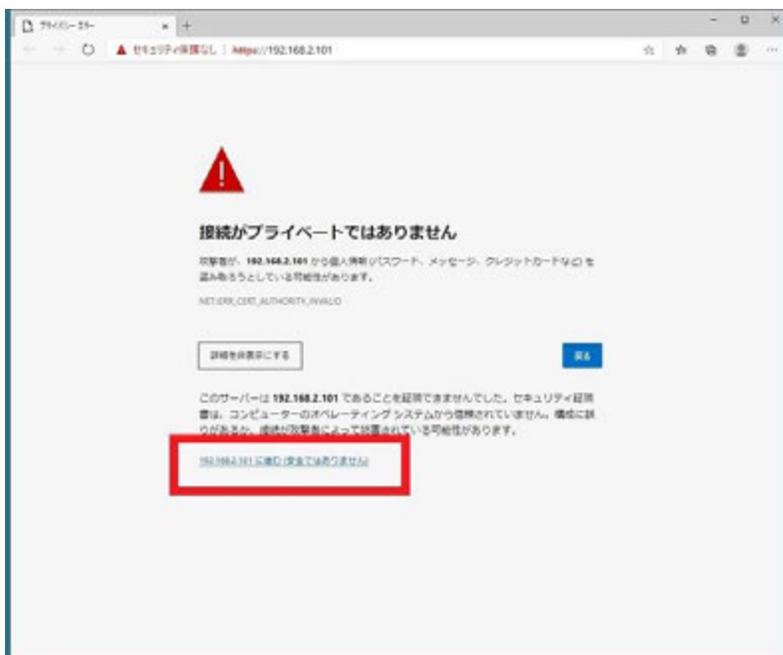
5.プリンタに HTTPS/SSL 証明書が組み込まれていないため、セキュリティ警告が表示されます。

詳細設定 ボタンをクリックします。



6.EWS へアクセスするクライアントデバイスがプリンタから損害を受けることはありませんので、警告は無視して結構です。

<IP アドレス> に進む (安全ではありません) リンクをクリックします。





7.EWS のホーム画面が表示されます。

HP PageWide Color MFP 779
HP PageWide Color MFP 779 192.168.2.101

ようこそ

HP Web サービス

情報 一般 エー印刷 送受信 ファクス 拡張機能 トリプル機能 セキュリティ HP Web サービス ネットワーキング

デバイスのステータス

デバイスのステータス
プリンタ設定ページ
ソフトウェアアップデート
使用状況レポート
デバイスの情報
ネットワーク設定
拡張機能のインストール
印刷可能なページ
トラブルシューティング

デバイスのステータス

印刷可能

拡張機能

4色用紙 注文 W18448	70%	2色用紙 注文 W18434	94%	1色用紙 注文 W18454	99%	トレイローラーキット 注文 W18454	100%
4色用紙 注文 W18454	100%	2色用紙 注文 W18454	100%	1色用紙 注文 W18454	100%	文庫用紙 注文 W18474	100%

* 予想されるインク実際のインクは異なる場合があります。

サブライム詳細

メディア

名前/容量	インク	印刷容量	サイズ	状態
M1	インク	100 枚	任意のサイズ	任意のサイズ
M2	インク +10%	550 枚	A4 (210x297mm)	標準
M3	インク +10%	550 枚	A4 (210x297mm)	標準
M4	インク +10%	550 枚	A4 (210x297mm)	標準
M5	インク +10%	550 枚	A4 (210x297mm)	標準
標準(*)	インク	500 枚	N/A	N/A

設定の変更



ローカル管理者パスワードが既に設定されている場合

ローカル管理者パスワードを設定するには、以下の項目を参照してください。

○[ローカル管理者パスワード設定](#)

8. ローカル管理者パスワードが設定されていると、EWSを表示させたとき、**情報** タブだけが表示されます。

全タブを表示させるには、サインインする必要があります。**サインイン** ボタンをクリックします。

HP PageWide Color MFP 779
HP PageWide Color MFP 779 192.168.2.101

情報

デバイスのステータス
プリンタ設定ページ
ソフトウェアアップデート
使用状況レポート
デバイス情報
2019年12月14日 10:27 AM
印刷可能500シート
ソフトウェアアップデート

デバイスのステータス

スリープモード

インクレベル

色	レベル	モデル	レベル	モデル	レベル
シアン	70%	HP110-3-100	94%	HP110-3-100	99%
マゼンタ	70%	HP110-3-100	94%	HP110-3-100	99%
イエロー	70%	HP110-3-100	94%	HP110-3-100	99%
ブラック	100%	HP110-3-100	94%	HP110-3-100	99%

トレイとローラーキット 100%

サブライム印刷

メディア

トレイ	紙種	枚数	サイズ	状態
トレイ1	標準	100枚	任意のサイズ	任意のサイズ
トレイ2	標準 + 10%	550枚	A4 (210x297mm)	標準
トレイ3	標準 + 10%	550枚	A4 (210x297mm)	標準
トレイ4	標準 + 10%	550枚	A4 (210x297mm)	標準
トレイ5	標準 + 10%	550枚	A4 (210x297mm)	標準
標準トレイ	標準	500枚	N/A	N/A

設定の変更



9.パスワード 入力ボックスに設定されているパスワードを入力し、**サインイン** ボタンをクリックします。

HP PageWide Color MFP 779 192.168.2.101

ようこそ

HP PageWide Color MFP 779 192.168.2.101

情報

別のIP

IPの言語
日本語

管理者
管理

パスワード

ログイン キャンセル

10.全タブが表示されます。

HP PageWide Color MFP 779 192.168.2.101

ようこそ Admin@hp.com

情報 一般 ページ印刷 紙の管理/紙選別 ファクス オプション トナー/インキ セキュリティ HP Webサービス ネットワークング

デバイスのステータス

デバイスのステータス

紙の管理

HP 100% HP 94% HP 99% HP 100%

紙のサイズ	残量	容量	規格	規格
HP 1	空	100 枚	任意のサイズ	任意のサイズ
HP 2	+10%	550 枚	A4 (210x297mm)	標準
HP 3	+10%	550 枚	A4 (210x297mm)	標準
HP 4	+10%	550 枚	A4 (210x297mm)	標準
HP 5	+10%	550 枚	A4 (210x297mm)	標準
標準(1)	OK	500 枚	N/A	N/A

設定の実現



ローカル管理者パスワード設定

EWS（内蔵 Web サーバ）にローカル管理者パスワードを設定し、EWS の全メニューを表示するときにパスワード入力が必要になるようにします。

ローカル管理者パスワードを設定し、サインインしなければ表示されないメニューがありますし、またセキュリティ上の理由から、EWS にローカル管理者パスワードを設定することを推奨します。

EWS（内蔵 Web サーバ）とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタをネットワークに接続するには、以下の項目を参照してください。

・有線ネットワーク接続の場合

○[有線ネットワーク接続設定](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）の場合

○[コントロールパネルから接続設定する](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

・プリンタとクライアントデバイスを直接接続（アドホック接続）する場合（Wi-Fi Direct 接続を使用します）

○[Wi-Fi Direct 接続設定](#)

EWS [Embedded Web Server]（内蔵 Web サーバ）の表示方法は、以下の項目を参照してください。

○[EWS（内蔵 Web サーバ）の表示方法](#)



1.EWSを表示します。

HP PageWide Color MFP 779 192.168.2.101

デバイスステータス

インク

色	容量	残量
シアン	70%	70%
マゼンタ	94%	94%
イエロー	99%	99%
ブラック	100%	100%

メディア

トレイ	容量	紙種	紙サイズ	状態
トレイ1	100枚	任意の紙	任意のサイズ	任意の紙
トレイ2	550枚	A4 (210x297mm)	標準	標準
トレイ3	550枚	A4 (210x297mm)	標準	標準
トレイ4	550枚	A4 (210x297mm)	標準	標準
トレイ5	550枚	A4 (210x297mm)	標準	標準
標準(1)	500枚	N/A	N/A	N/A

2.セキュリティ - 一般セキュリティ 画面を表示します。

HP PageWide Color MFP 779 192.168.2.101

一般セキュリティ

管理者アカウントを設定

許可されていないユーザーがデバイスを管理したり、ネットワーク管理機能にアクセスすることを防ぐために、管理者アカウントを設定できます。このアカウントは、デバイスの管理機能でも使用できます。

ユーザー名: admin

新しいパスワード: [] パスワードの確認: []

セキュリティコードの設定

セキュリティコードにより、ネットワーク上のデバイスへのアクセスを制限します。コードは8桁の数字で構成してください。

セキュリティコード: [] 確認: []

セキュリティコードを有効にするには、セキュリティコードを空白のままにします。

Wi-Fi設定アカウントを設定

デバイスでは、OSSはEWS管理者アカウントを使用してこの製品に接続します。Wi-Fi設定アカウントが設定されている場合、OSSおよびその他のWi-Fi設定には、このアカウントを使用して接続することができます。したがって、管理者はEWSとOSSの管理者アカウントを個別に使用できます。

ユーザー名: admin

パスワード: [] パスワードの確認: []

Wi-Fi設定アカウントを有効にするには、パスワードを空白にします。

内部Webサービス

内部Webサービス (EWS) のアクセスを有効にする

EWSのIPアドレス: []

OS: []



3.ローカル管理者パスワードを設定 メニューの **新規パスワード** 入力ボックス、及び **パスワードの確認** 入力ボックスにパスワード入力し、**適用** ボタンをクリックします。

設定するパスワードは、以下の要件を満たす必要があります。

(1)8~16 文字

(2)大文字、小文字、数字、特殊文字 のうちの 3 つ以上が含まれる

The screenshot shows the HP PageWide Color MFP 779 web interface. The page title is "HP PageWide Color MFP 779" and the IP address is "192.168.2.101". The navigation menu includes "情報", "一般", "スキャン/ファクシ送信", "ファクス", "リモート", "トランスポート", "セキュリティ", "HP Web サービス", and "ネットワーク". The left sidebar contains "一般設定", "ファクシ", "セキュリティ", "スキャン/ファクシ送信", "電子メール", "Web サービス", "リモート", and "トランスポート". The main content area is titled "一般設定" and contains several sections: "ローカル管理者パスワードを設定" (Set Local Administrator Password), "リモート管理者パスワードを設定" (Set Remote Administrator Password), "リモート設定パスワードを設定" (Set Remote Configuration Password), and "内蔵 Web サービス" (Built-in Web Services). The "ローカル管理者パスワードを設定" section is highlighted with a red box and contains the following text: "許可されていないリモート管理者パスワードを設定したり、リモート管理者用の機能にアクセスすることを防ぐために、管理者パスワードを設定できます。このパスワードは、リモートのリモート管理者パスワードでもありません。" Below this text are two input fields: "新規パスワード" (New Password) and "パスワードの確認" (Confirm Password), both containing asterisks. The "リモート設定パスワードを設定" section contains the following text: "リモート設定パスワードにより、リモート管理者のリモートアクセスを制限します。パスワードは8桁の数字で構成してください。" Below this text are two input fields: "リモート設定パスワード" (Remote Configuration Password) and "パスワードの確認" (Confirm Password). The "内蔵 Web サービス" section contains a checkbox for "EWS 印刷ジョブの停止を有効にする" (Enable EWS Print Job Cancellation), which is checked. Below this checkbox are two input fields: "EWS 印刷ジョブの停止" (EWS Print Job Cancellation) and "印刷ジョブの停止" (Print Job Cancellation).



4.「操作は正常に完了しました。」メッセージが表示されたら、設定完了です。



ローカル管理者パスワード設定後の EWS 表示

5.ローカル管理者パスワードを設定すると、EWS を表示させたとき、**情報** タブだけが表示されるようになります。

全タブを表示させるには、サインインする必要があります。**サインイン** ボタンをクリックします。





6.パスワード 入力ボックスに設定したパスワードを入力し、**サインイン** ボタンをクリックします。

HP PageWide Color MFP 779 192.168.2.101

ようこそ

HP PageWide Color MFP 779 192.168.2.101

情報の

IPの言語
日本語

管理者
管理者

パスワード入力ボックス

ログイン キャンセル

7.全タブが表示されます。

HP PageWide Color MFP 779 192.168.2.101

ようこそ Administrator

情報の 一般 ページ印刷 紙の管理 ファクス 拡張機能 トップメニュー システム セキュリティ HP Web Services ネットワーキング

デバイスのステータス

紙の在庫

紙のサイズ	紙の色	紙の在庫	紙のサイズ	紙の色	紙の在庫
A4	白	70%	A4	黒	99%
A4	青	94%	A4	赤	100%
A4	黄	100%	A4	緑	100%
A4	紫	100%	A4	茶	100%

メディア

紙のサイズ	紙の色	紙の在庫	紙のサイズ	紙の色	紙の在庫
A4	白	100枚	A4	黒	任意のサイズ
A4	青	550枚	A4	赤	任意のサイズ
A4	黄	550枚	A4	緑	標準
A4	紫	550枚	A4	茶	標準
A4	茶	550枚	A4	茶	標準
標準	白	500枚	N/A	N/A	N/A



コントロールパネルのホーム画面のカスタマイズ

EWS（内蔵 Web サーバ）で、コントロールパネルのホーム画面のアイコンの場所をカスタマイズします。

EWS（内蔵 Web サーバ）とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタをネットワークに接続するには、以下の項目を参照してください。

・有線ネットワーク接続の場合

○[有線ネットワーク接続設定](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）の場合

○[コントロールパネルから接続設定する](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

・プリンタとクライアントデバイスを直接接続（アドホック接続）する場合（Wi-Fi Direct 接続を使用します）

○[Wi-Fi Direct 接続設定](#)

EWS [Embedded Web Server]（内蔵 Web サーバ）の表示方法は、以下の項目を参照してください。

○[EWS（内蔵 Web サーバ）の表示方法](#)

また、本機能を使用するには、EWS にローカル管理者パスワードを設定し、サインインする必要があります。

ローカル管理者パスワードの設定は、以下の項目を参照してください。

○[ローカル管理者パスワード設定](#)



ここでは、クイック設定として保存した、**B4 コピー** ボタンをホームトップ画面に配置する方法を記載します。

クイック設定の保存方法は、以下の項目の、クイック設定の記述箇所を参照してください。

[○コピー - 通常のコピー - クイック設定](#)

[○スキャン - USB ドライブに保存する方法 - コントロールパネルからスキャンする - クイック設定](#)

[○スキャン - ネットワークフォルダに保存する方法 - コントロールパネルからスキャンする - クイック設定](#)

[○ファックス送信 - コントロールパネルから送信する - クイック設定](#)

3.コントロールパネルのホーム画面が表示されているエリアを左方向にスクロールします。

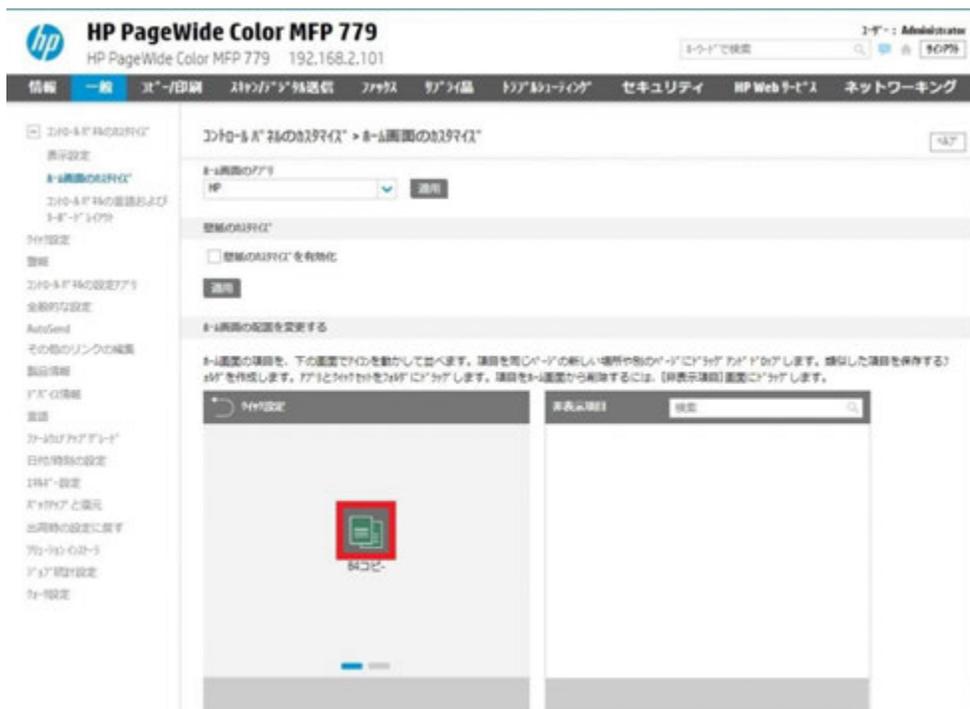




4. **クイック設定** ボタンをダブルクリックします。



5. **B4 コピー** ボタンをクリックします。





6.フォルダの取り出し ボタンをクリックします。



7. B4 コピー ボタンを、隠れている左側画面ヘドラッグします。

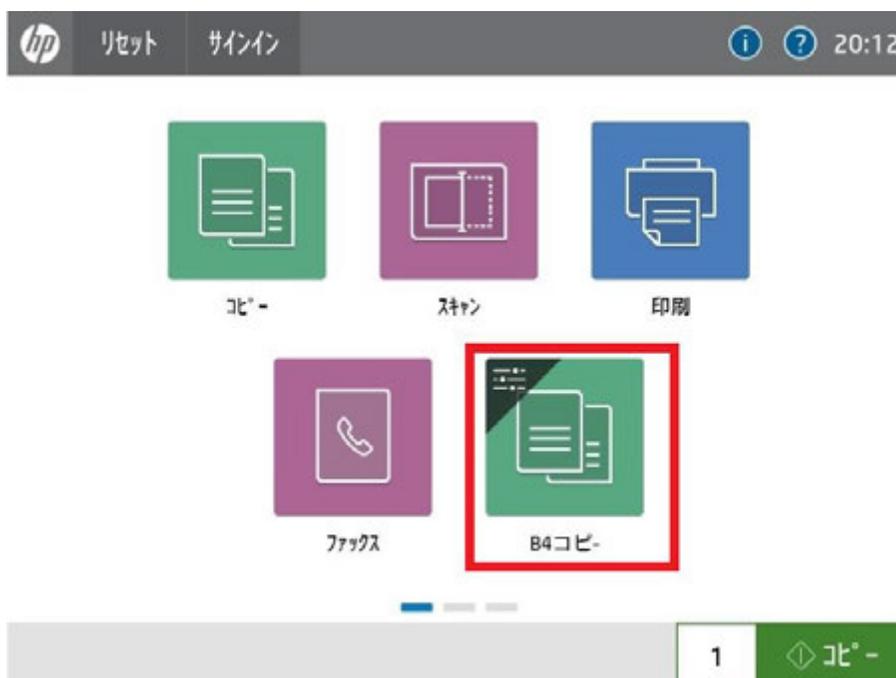




B4 コピー ボタンがホームトップ画面に移動しました。



コントロールパネルのホームトップ画面を見ると、**B4 コピー** ボタンが表示されているのを確認できます。





コピー設定

デフォルト設定の変更方法

コピーの各メニューのデフォルト設定を、EWS [Embedded Web Server] (内蔵 Web サーバ)から変更する方法を記載します。

EWS (内蔵 Web サーバ) とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタをネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

- ・有線ネットワーク接続の場合

- [有線ネットワーク接続設定](#)

- ・無線ネットワーク接続 (Wi-Fi) の場合

- [コントロールパネルから接続設定する](#)

- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

- ・プリンタとクライアントデバイスを直接接続 (アドホック接続) する場合 (Wi-Fi Direct 接続を使用します)

- [Wi-Fi Direct 接続設定](#)

1. EWS 画面を表示します。

EWS 画面を表示するには、以下のメニューを参照して下さい。

- [EWS \(内蔵 Web サーバ\) の表示方法](#)



2.コピー/印刷 - コピーの設定 - デフォルトジョブオプション メニューをクリックします。

The screenshot shows the HP PageWide Color MFP 779 web interface. The top navigation bar includes '情報', '一般', 'コピー/印刷', 'スキャン/送信', 'ファクス', 'ライブラリ', 'トリアップロード', 'セキュリティ', 'HP Web サービス', and 'ネットワーク'. The 'コピー/印刷' menu is highlighted in red. The left sidebar shows 'コピー/印刷' and 'デフォルトジョブオプション' highlighted in red. The main content area shows 'コピーの設定 > デフォルトジョブ オプション'. A dialog box titled '部数' (Number of Copies) is open, showing a field for '部数' (Number of Copies) with the value '1' and '(1 - 9999)'. The 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons are visible at the bottom right of the dialog.

3.以下のコピーのデフォルトジョブオプションの設定を変更することができます。変更するオプションをクリックします。

- (1)部数
- (2)面
- (3)カラー/黒
- (4)品質と速度
- (5)透かし
- (6)スタンプ
- (7)スキャンモード
- (8)縮小/拡大
- (9)イメージの移動



- (10)元のサイズ
- (11)用紙の選択
- (12)製本
- (13)内容の向き
- (14)用紙当たりのページ数
- (15)イメージ調整
- (16)テキスト/画像の最適化
- (17)最小マージン
- (18)エッジの消去
- (19)丁合い
- (20)画像プレビュー



HP PageWide Color MFP 779

HP PageWide Color MFP 779 192.168.2.101

ユーザー: Administrator

キーワードで検索



ログアウト

情報 一般 **印刷/印刷** スキャン/外部送信 ファックス リモート製品 トラブルシューティング セキュリティ HP Webサービス ネットワーキング

- USBドライブ設定から印刷
- 保存ジョブの管理
- デフォルト印刷オプション
- おー制限
- PCLおよびPostScript設定
- 印刷品質
- 印刷の設定
- デフォルトジョブオプション**
- レイアウト設定
- 透かし
- スケール
- 印刷ジョブの管理

印刷の設定 > デフォルトジョブオプション

ヘルプ

印刷の設定

この機能を使用して、ユーザージョブのデフォルトオプションを設定します。ジョブを作成するときにこのオプションを指定しない場合には、デフォルトのオプションが使用されます。

- 部数**
- 面
- カラー/黒
- 品質と速度
- 透かし
- スケール
- スタンモード
- 縮小/拡大
- ページの移動
- 元のサイズ
- 用紙の選択
- 製本
- 内容の向き
- 用紙あたりのページ数
- イメージ調整
- ファスト画像の最適化
- 最小マージン
- ページの消去
- 丁合い
- 画像アライメント

部数

部数

1

(1 - 9999)

適用

キャンセル



4.適用 ボタンをクリックします。

The screenshot shows the HP PageWide Color MFP 779 web interface. The page title is "HP PageWide Color MFP 779" with the IP address "192.168.2.101". The user is logged in as "Administrator". The navigation menu includes "情報", "一般", "スキャン印刷", "スキャン/送信", "ファクス", "サブ製品", "トランスペアレンス", "セキュリティ", "HP Web サービス", and "ネットワーキング". The left sidebar contains various settings categories like "印刷品質", "スキャン", "ファクス", "サブ製品", "トランスペアレンス", "セキュリティ", and "HP Web サービス". The main content area is titled "スキャン印刷の設定 > デフォルトジョブ オプション". It contains a table with columns "項目" (Item) and "設定" (Setting). The "項目" column lists "名前", "カラー", "品質と速度", "透かし", "スキャン", "ジョブモード", and "縮小拡大". The "設定" column shows the current settings for each item. At the bottom right, there are two buttons: "適用" (Apply) and "キャンセル" (Cancel). The "適用" button is highlighted with a red border.

5.「操作は正常に完了しました。」メッセージが表示されると、設定完了です。

The screenshot shows the same HP PageWide Color MFP 779 web interface as in the previous screenshot. The page title and navigation menu are the same. The left sidebar is also the same. The main content area is titled "スキャン印刷の設定 > デフォルトジョブ オプション". A green message box with a checkmark icon and the text "操作は正常に完了しました。" (Operation completed successfully.) is displayed at the top of the main content area, highlighted with a red border. Below the message box, the "スキャン印刷の設定" section is visible, showing the same table of settings as in the previous screenshot. At the bottom right, there are two buttons: "適用" (Apply) and "キャンセル" (Cancel).



スキャン設定

USB ドライブに保存する方法

デフォルト設定の変更方法

スキャンを USB ドライブに保存する機能のデフォルト設定を、EWS [Embedded Web Server] (内蔵 Web サーバ)から変更する方法を記載します。

EWS (組み込み Web サーバ) とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタをネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続の場合

○ [有線ネットワーク接続設定](#)

・無線ネットワーク接続 (Wi-Fi) の場合

○ [コントロールパネルから接続設定する](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

・プリンタとクライアントデバイスを直接接続 (アドホック接続) する場合 (Wi-Fi Direct 接続を使用します)

○ [Wi-Fi Direct 接続設定](#)

また、EWS 画面を表示するには、以下のメニューを参照して下さい。

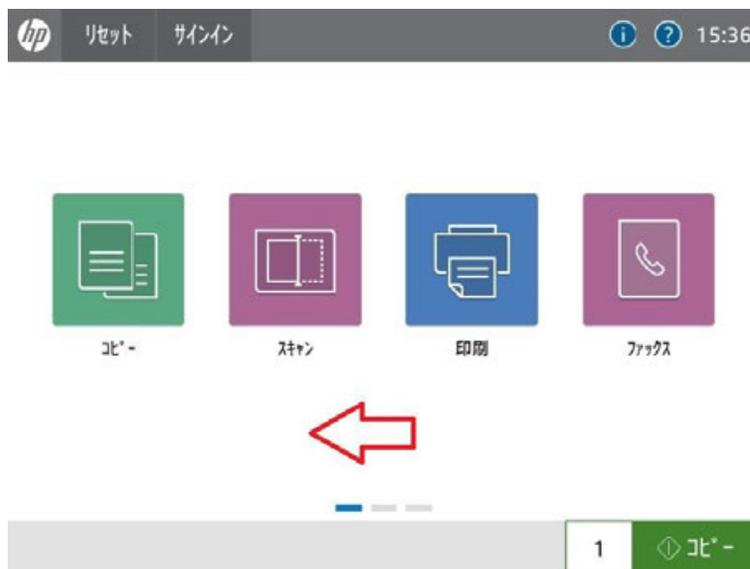
○ [EWS \(内蔵 Web サーバ\) の表示方法](#)

プリンタの USB ポートの有効化

1. プリンタの USB ポートが無効になっている場合は、有効化します。

1-1. コントロールパネルで有効化する

1-1-1. コントロールパネルのホーム画面を左方向にスクロールします。



1-1-2. もう一度、左方向にスクロールします。





1-1-3. **設定** ボタンをタッチします。



1-1-4. **一般** メニューをタッチします。





1-1-5.デバイス USB の有効化 メニューをタッチします。



1-1-6.有効 オプションをタッチします。





1-1-7. デバイス USB の有効化 メニューが **有効** になったことを確認します。



1-2.EWS で有効化する

1-2-1.EWS を表示します。

1-2-2.セキュリティ -一般セキュリティ 画面の **ハードウェアポート** 項目を表示します。





1-2-3.デバイス USB の有効化 チェックボックスにチェックを入れ、OK ボタンをクリックします。



1-2-4.「操作は正常に完了しました。」メッセージが表示されると、設定完了です。





[スキャンして USB ドライブに保存] のデフォルト設定の変更

2. スキャン/デジタル送信 - [スキャンして USB ドライブに保存] 設定 - デフォルトジョブオプション メニューをクリックします。

The screenshot shows the HP PageWide Color MFP 779 web interface. The top navigation bar includes '情報', '一般', 'スキャン/印刷', 'スキャン/デジタル送信', 'ファクス', 'ソフトウェア/製品', 'トリアーノード', 'セキュリティ', 'HP Web サービス', and 'ネットワークング'. The main content area is titled 'スキャンして USB ドライブに保存の設定 > デフォルトジョブオプション' and contains a '通知' section with a '非通知' dropdown and a checked checkbox for 'スキャン時の通知の有効化'. Below this is the 'ジョブ設定' section with various dropdown menus for '元の形式', '任意の形式', '原稿の枚数', '片側', '両面/両側の最適化', '両側の折りたたみ', '両面が折らなくてもいいように', '内容の向き', '解像度', '縮小', and '両面が折らなくてもいいように'.

3. USB ドライブのスキャンの有効化 チェックボックスにチェックを入れます。

This screenshot is identical to the previous one, but the checkbox for 'スキャン時の通知の有効化' is now checked and highlighted with a red box, indicating that the setting has been successfully enabled.



4.各オプションの設定の変更／確認を行い、**適用** ボタンをクリックします。

4-1.**スキャン設定** の各オプションを変更します。以下のようなオプションがあります。

- (1)元のサイズ
- (2)原稿の面数
- (3)スキャンモード
- (4)テキスト/画像の最適化
- (5)内容の向き
- (6)鮮明度
- (7)背景のクリーンアップ
- (8)暗さ
- (9)コントラスト
- (10)画像プレビュー
- (11)トリミング オプション
- (12)エッジの消去



4-2. **添付ファイル設定** の各オプションを変更します。以下のようなオプションがあります。

- (1)ファイル名プレフィックス
- (2)ファイル名
- (3)ファイル名サフィックス
- (4)ファイル名プレビュー
- (5)ファイル番号形式
- (6)ジョブにファイルが 1 つしかないとき番号付けを追加 (例 : _1-1)
- (7)ファイルタイプ
- (8)解像度
- (9)品質およびファイル サイズ
- (10)高圧縮 (ファイルサイズ小)
- (11)PDF 暗号化
- (12)カラー/黒
- (13)空白ページを省略
- (14)複数のファイルを作成



- 印刷して電子メールで送信設定
- 印刷してPDFに保存設定
- 印刷してPDFに保存設定
- 印刷してPDFに保存設定
- 印刷してSharePointに保存設定
- 印刷して印刷ジョブに保存設定
- 通知
- ユーザー設定
- 電子メールおよび印刷してPDFに保存設定
- 印刷してPDFに保存設定
- 印刷してPDFに保存設定

印刷してPDFに保存設定 > PDFに保存設定

印刷してPDFに保存設定で、ユーザーは印刷した文書を印刷上の共有フォルダに保存できます。フォルダが事前に印刷ジョブ上で共有されており、適切な書き込み権限がある状態になっていないと、共有フォルダに保存できません。ユーザーが本製品で共有しない印刷ジョブに保存できない場合もあります。

印刷してPDFに保存設定の共有フォルダ

通知

通知名

PDFを開始する前にユーザーに通知
 注記：ユーザーがこの製品にログインしている場合、ユーザーの代わりに関連付けられている電子メールアドレスを使用してPDF通知が送信されます。おのちしていない場合は、通知が送信される前に電子メールアドレスを入力する必要があります。また、SMTPサービスを使用して電子メールアドレスを設定するように製品を設定しておく必要があります。

共有設定

読み取り/書き込み/印刷権を持つ共有フォルダにのみ送信
 このオプションは、フォルダの承認とPDFの通知をオフにしています。

PDFを開始する前にPDFの承認
 右にするとPDFをすばやく保存できますが、フォルダが使用できない場合はPDFが失敗する可能性があります。

書き込み/印刷権のみを持つ共有フォルダへの送信を許可
 このオプションは、フォルダの承認またはPDFの通知をオフにしません。

優先するドライブを表示

共有設定

元の共有

印刷ジョブの共有

共有の共有 共有の共有

共有

共有の共有 共有の共有 共有の共有

共有の共有 共有の共有 共有の共有

共有の共有 共有の共有 共有の共有

共有の共有
 共有する共有フォルダの権限を指定してください。

共有設定

共有名 共有名

適用 キャンセル



5.「操作は正常に完了しました。」メッセージが表示されると、設定完了です。

The screenshot shows the HP PageWide Color MFP 779 web interface. The page title is "HP PageWide Color MFP 779" with the IP address "192.168.2.101". The user is logged in as "Administrator". The main navigation bar includes "情報", "一般", "スキャン/印刷", "スキャン/送信", "ファクス", "リソース", "ソフトウェア", "セキュリティ", "HP Web サービス", and "ネットワーク". The current page is "スキャンして USBドライブに保存の設定 > フォトプリントのオプション". A green message box with a checkmark icon states "操作は正常に完了しました。" (Operation completed successfully). Below the message, there is a section for "通知" (Notification) with a dropdown menu set to "非通知" (No notification). There is also a checkbox for "スキャンを開始する前にユーザーに通知" (Notify user before starting scan) which is unchecked. A note below states: "注記: ユーザーがこの製品にログインしている場合、ユーザーのアカウントに接続されている電子メールアドレスを使用して通知が送信されます。ログインしていない場合は、通知が送信される前に電子メールアドレスを入力する必要があります。また、MFPを使用して電子メールを送信するように製品を設定しておく必要があります。" (Note: If a user is logged in to this product, notifications are sent using the email address associated with the user's account. If the user is not logged in, you must enter an email address before notifications are sent. Also, you must configure the product to send email using the MFP. You must also configure the product to send email using the MFP.) Below the notification section is the "スキャンの設定" (Scan Settings) section, which includes fields for "元のサイズ" (Original Size), "任意のサイズ" (Any Size), "原稿の向き" (Original Orientation), "向き" (Orientation), "スキャン" (Scan), "スキャン後の処理" (Post-Scan Processing), "内容の向き" (Content Orientation), "解像度" (Resolution), and "最終の用紙サイズ" (Final Paper Size).



ネットワークフォルダに保存する方法

EWS（内蔵 Web サーバ）から設定する

スキャンをネットワークフォルダに保存する方法を、EWS [Embedded Web Server]（内蔵 Web サーバ）から設定する方法を記載します。

EWS（内蔵 Web サーバ）とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタをネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続の場合

○ [有線ネットワーク接続設定](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）の場合

○ [コントロールパネルから接続設定する](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

・プリンタとクライアントデバイスを直接接続（アドホック接続）する場合（Wi-Fi Direct 接続を使用します）

○ [Wi-Fi Direct 接続設定](#)

1.コンピュータ上にスキャンの保存先となるフォルダを作成します。

(フォルダは任意の場所に作成して構いません。ここではデスクトップに作成する例を記載します。)

1-1.作成したフォルダを共有化します。

1-2.ユーザーにフォルダへの書き込み権限を付与します。

1-3.共有化したフォルダのネットワークパスを控えます。



2.EWS 画面を表示します。

EWS 画面を表示するには、以下のメニューを参照して下さい。

○[EWS \(内蔵 Web サーバ\) の表示方法](#)



3. スキャン/デジタル送信 - [スキャンしネットワークフォルダに保存]設定 - デフォルトジョブオプション メニューをクリックします。



4. ネットワークフォルダのスキャンの有効化 チェックボックスにチェックを入れます。





5.各オプションの設定の変更／確認を行い、**適用** ボタンをクリックします。

5-1.**スキャン設定** の各オプションを変更します。以下のようなオプションがあります。

- (1)元のサイズ
- (2)原稿の面数
- (3)スキャンモード
- (4)テキスト/画像の最適化
- (5)内容の向き
- (6)鮮明度
- (7)背景のクリーンアップ
- (8)暗さ
- (9)コントラスト
- (10)画像プレビュー
- (11)トリミング オプション
- (12)エッジの消去



5-2. **添付ファイル設定** の各オプションを変更します。以下のようなオプションがあります。

- (1)ファイル名プレフィックス
- (2)ファイル名
- (3)ファイル名サフィックス
- (4)ファイル名プレビュー
- (5)ファイル番号形式
- (6)ジョブにファイルが 1 つしかないとき番号付けを追加 (例 : _1-1)
- (7)ファイルタイプ
- (8)解像度
- (9)品質およびファイル サイズ
- (10)高圧縮 (ファイルサイズ小)
- (11)PDF 暗号化
- (12)カラー/黒
- (13)空白ページを省略
- (14)複数のファイルを作成



6.「操作は正常に完了しました。」メッセージが表示されたら、**連絡先** メニューをクリックします。

The screenshot shows the HP PageWide Color MFP 779 web interface. The top navigation bar includes '情報', '一般', 'スキャン/印刷', 'ネットワーク接続', 'ファクス', 'リアルタイム', 'トリアーニング', 'セキュリティ', 'HP Webサービス', and 'ネットワーク'. The left sidebar has a '連絡先' (Contacts) menu item highlighted with a red box. The main content area displays a green success message: '操作は正常に完了しました。' (Operation completed successfully). Below the message, there are sections for '通知' (Notifications) and 'ファクス設定' (Fax Settings).

7. **連絡先の管理** メニューで、**連絡先を追加...** ボタンをクリックします。

The screenshot shows the HP PageWide Color MFP 779 web interface with the '連絡先' (Contacts) menu item selected in the left sidebar. The main content area displays the '連絡先' management page. It includes a note: '注記：一部のデバイスでは詳細検索に対応していません。' (Note: Some devices do not support detailed search). There are radio buttons for '詳細検索 (検索文字列で始まる値を検索)' and '詳細検索 (検索文字列を含む値を検索)'. Below this, there are checkboxes for '個人用連絡先を有効にする' and '個人用連絡先の有効化にHPサービスを使用'. The '連絡先を追加...' button is highlighted with a red box. At the bottom, there are buttons for '連絡先を削除...', 'アドレスを追加...', and '連絡先を印刷...'. A pagination bar shows '1 / 25'.



10. スキャン先フォルダの情報を入力します。

HP PageWide Color MFP P77960
HP PageWide Color MFP P77960 192.168.2.101

接続先

接続先を追加

表示名: 宛先名
宛先一部: 11111111

姓: 名
姓: 一部

電子メール: 電子メール
フリガナ番号: フリガナ番号

宛先: 宛先

宛先パス: 宛先パス
(最大768文字が使用可能です。)

ユーザー名: ユーザー名
標準の共有フォルダ: 標準の共有フォルダ

宛先パス: 宛先パス
宛先パス: 宛先パス

Windows フォルダ: ユーザー名: パスワード

test: MyUser: *****

確認

OK キャンセル

11. アクセスの確認 ボタンをクリックします。

HP PageWide Color MFP 779
HP PageWide Color MFP 779 192.168.2.101

接続先

接続先を追加

表示名: 宛先名
宛先一部: 11111111

姓: 名
姓: 一部

電子メール: 電子メール
フリガナ番号: フリガナ番号

宛先: 宛先

宛先パス: 宛先パス
(最大768文字が使用可能です。)

ユーザー名: ユーザー名
標準の共有フォルダ: 標準の共有フォルダ

宛先パス: 宛先パス
宛先パス: 宛先パス

Windows フォルダ: ユーザー名: パスワード

abc: User: *****

確認

OK キャンセル



12.「無効なフォルダ共有の認証情報」エラーメッセージが表示されたら、**キャンセル** ボタンをクリックし、[手順 10～11](#) をもう一度実行します。

HP PageWide Color MFP 779
HP PageWide Color MFP 779 192.168.2.101

ユーザー: Administrator

検索

情報 一般 ネット印刷 **スキャン/送受信** ファクス リモート印刷 トンナー/インキ セキュリティ HP Web サービス ネットワーキング

接続先

無効なフォルダ共有の認証情報

接続先を追加

表示名 フォルダ名
[テキスト入力] [テキスト入力]

姓 名 電子メール
姓 [テキスト入力] 名 [テキスト入力] 電子メール [テキスト入力]

ファミリー番号
[テキスト入力]

注記
[テキスト入力]

最大 768 文字が使用可能です。]

ネットワーク共有
標準の共有フォルダ

Windows ID ユーザー名 パスワード
abc User [パスワード入力]

OK キャンセル

13.「操作は正常に完了しました。」メッセージが表示されたら、**OK** ボタンをクリックし、設定完了です。

HP PageWide Color MFP 779
HP PageWide Color MFP 779 192.168.2.101

ユーザー: Administrator

検索

情報 一般 ネット印刷 **スキャン/送受信** ファクス リモート印刷 トンナー/インキ セキュリティ HP Web サービス ネットワーキング

接続先

操作は正常に完了しました。

接続先を追加

表示名 フォルダ名
[テキスト入力] [テキスト入力]

姓 名 電子メール
姓 [テキスト入力] 名 [テキスト入力] 電子メール [テキスト入力]

ファミリー番号
[テキスト入力]

注記
[テキスト入力]

最大 768 文字が使用可能です。]

ネットワーク共有
標準の共有フォルダ

Windows ID ユーザー名 パスワード
abc User [パスワード入力]

OK キャンセル

ファックス設定

初期設定の方法

コントロールパネルから設定する

ファックス機能を使用する場合は、ファックスオプションを取付ける必要があります。

ファックスオプションの取付け方は、以下の箇所を参照してください。

○[ファックスオプションの取付け](#)

1. プリンタ背面にある インタフェースポートとケーブルロック スロットへのアクセスドアを開け、電話回線のケーブルを ファックスポートに接続します。





初期設定

2.コントロールパネルのホーム画面で、**ファックス** ボタンをタッチします。



3.**設定** ボタンをタッチします。





4.国/地域 メニューで、**日本** をタッチし、**次へ** ボタンをタッチします。

内蔵ファックスモデム設定

国/地域
日本

会社名とファックス番号
設定されていません

日付/時刻
2021 1月 20 17:22

ダイヤルプレフィックス
なし

サマリ

インド
インドネシア
アイルランド
イスラエル
イタリア
日本
韓国
オーストラリア
リヒテンシュタイン
リトアニア
ルクセンブルグ
マレーシア

キャンセル 次へ

5.会社名とファックス番号 メニューで、**会社名** 入力ボックスをタッチします。

内蔵ファックスモデム設定

✓ 国/地域
日本

会社名とファックス番号
設定されていません

日付/時刻
2021 1月 20 17:22

ダイヤルプレフィックス
なし

サマリ

会社名
必須

ファックス番号
必須

キャンセル 前へ 次へ



6. キーボードを使用して指定の会社名を入力し、終わりに **OK** ボタンをタッチします。

内蔵ファクスモデム設定

✓ 国/地域
日本

▶ 会社名とファクス番号
設定されていません

日付/時刻
2021 1月 20 17:22

ダイヤルプレフィックス
なし

サマリ

会社名
必須

ファクス番号
必須

q w e r t y u i o p
かな a s d f g h j k l
↑ z x c v b n m
123? . ← → ↵ OK

7. **ファクス番号** 入力ボックスをタッチします。

内蔵ファクスモデム設定

✓ 国/地域
日本

▶ 会社名とファクス番号
会社

日付/時刻
2021 1月 20 17:22

ダイヤルプレフィックス
なし

サマリ

会社名
会社

ファクス番号
必須

キャンセル 前へ 次へ



8. キーボードを使用して、指定のファックス番号を入力します。

内蔵ファックスモデム設定

✓ 国/地域
日本

▶ 会社名とファックス番号
会社

日付/時刻
2021 1月 20 17:22

ダイヤルプレフィックス
なし

サマリ

会社名
会社

ファックス番号
必須

1	2 ABC	3 DEF
4 GHI	5 JKL	6 MNO
7 PQRS	8 TUV	9 WXYZ
*	0	#

アイウ

一時停止

PIN

OK

9. OK ボタンをタッチします。

内蔵ファックスモデム設定

✓ 国/地域
日本

▶ 会社名とファックス番号
会社, 0312345678

日付/時刻
2021 1月 20 17:22

ダイヤルプレフィックス
なし

サマリ

会社名
会社

ファックス番号
0312345678

1	2 ABC	3 DEF
4 GHI	5 JKL	6 MNO
7 PQRS	8 TUV	9 WXYZ
*	0	#

アイウ

一時停止

PIN

OK



10. **次へ** ボタンをタッチします。

内蔵ファクスモデム設定

✓ 国/地域
日本

▶ 会社名とファクス番号
会社, 0312345678

日付/時刻
2021 1月 20 17:22

タイムゾーン
なし

サマリ

会社名
会社

ファクス番号
0312345678

キャンセル 前へ **次へ**

11. **日付**、**タイムゾーン**、**時刻**を確認し、必要ならば修正し、**次へ** ボタンをタッチします。

内蔵ファクスモデム設定

✓ 国/地域
日本

✓ 会社名とファクス番号
会社, 0312345678

▶ 日付/時刻
2021 1月 20 17:22

タイムゾーン
なし

サマリ

日付
2021 1月 > 20

タイムゾーン
(UTC+09:00) 大阪、札幌、東京 >

時刻
17 : 32

夏時間の調整

キャンセル 前へ **次へ**



12. **ダイヤルプレフィックス** が必要であれば入力し、**次へ** ボタンをタッチします。

内蔵ファクスモデム設定 ?

✓ 国/地域
日本

✓ 会社名とファクス番号
会社, 0312345678

✓ 日付/時刻
2021 1月 20 17:33

▶ **ダイヤルプレフィックス**
なし

サマリ

ダイヤルプレフィックス

すべてのファクス番号の前に付けるダイヤルプレフィックスを入力してください。ダイヤルプレフィックスは、マニュアルファクス番号と短縮ダイヤル番号の両方に適用されません。

キャンセル 前へ **次へ**

13. 設定内容を確認し、**終了** ボタンをタッチします。設定完了です。

内蔵ファクスモデム設定 ?

✓ 国/地域
日本

✓ 会社名とファクス番号
会社, 0312345678

✓ 日付/時刻
2021 1月 20 17:33

✓ **ダイヤルプレフィックス**
なし

▶ サマリ

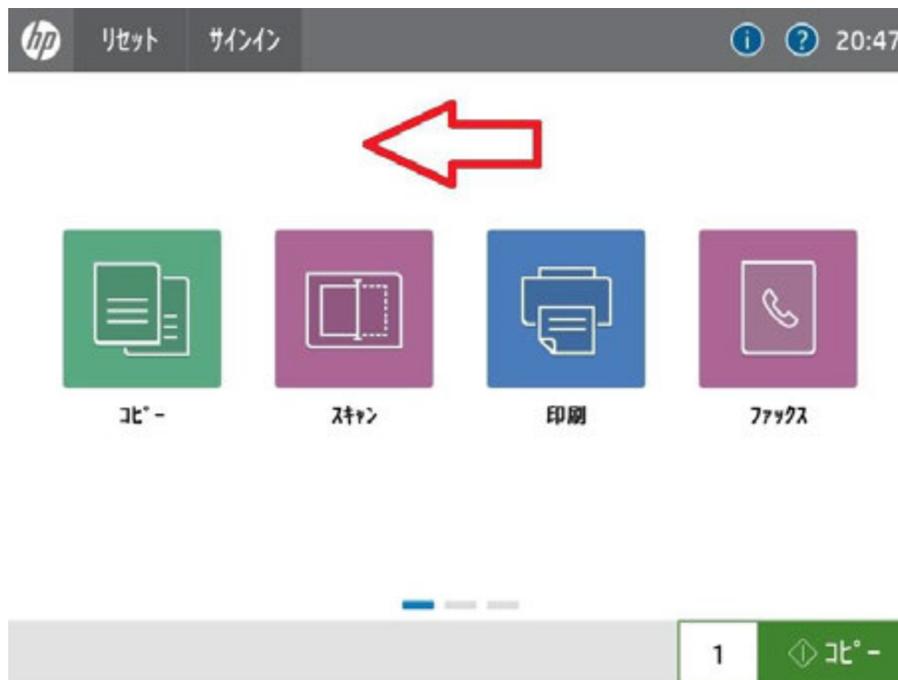
内蔵ファクスモデムのセットアップが完了しました。設定を保存するには [終了] をタッチしてください。または、戻って設定を変更するには [前へ] をタッチしてください。

国/地域	日本
会社名とファクス番号	会社, 0312345678
日付/時刻	2021 1月 20 17:33
ダイヤルプレフィックス	なし

キャンセル 前へ **終了**

初期設定の内容を変更する場合

14. ホーム画面を左方向にスクロールします。



15. もう一度、画面を左方向にスクロールします。





16. **設定** ボタンをタッチします。



17. **ファックス** メニューをタッチします。





18. 内蔵ファックスモデム設定 メニューをタッチします。



19. 内蔵ファックスモデム設定 画面が表示されたら、[手順 4～13](#) を実行します。設定完了です。





EWS (内蔵 Web サーバ) から設定する

ファックス機能を使用する場合は、ファックスオプションを取付ける必要があります。

ファックスオプションの取付け方は、以下の箇所を参照してください。

○[ファックスオプションの取付け](#)

EWS [Embedded Web Server] (内蔵 Web サーバ) とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタをネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続の場合

○[有線ネットワーク接続設定](#)

・無線ネットワーク接続 (Wi-Fi) の場合

○[コントロールパネルから接続設定する](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

・プリンタとクライアントデバイスを直接接続 (アドホック接続) する場合 (Wi-Fi Direct 接続を使用します)

○[Wi-Fi Direct 接続設定](#)

1. 製品背面右側のインターフェースへのアクセスドアを開け、電話回線のケーブルを **FAX** ポートに接続します。



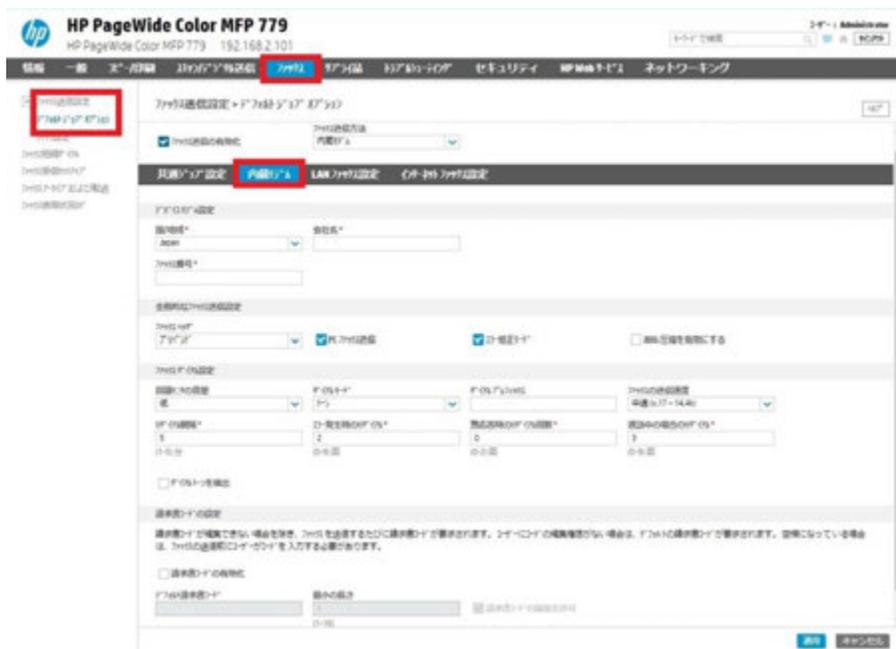
2. EWS 画面を表示します。

EWS 画面を表示するには、以下のメニューを参照して下さい。

[○EWS \(内蔵 Web サーバ\) の表示方法](#)



3.ファックス – ファックス送信設定 – デフォルトジョブオプション – 内蔵モデム タブを表示します。



4.[1] **会社名** 入力ボックスに、指定の会社名を入力します。

[2] **ファックス番号** 入力ボックスに、指定のファックス番号を入力します。

適用 ボタンをクリックします。





5.「操作は正常に完了しました。」メッセージが表示されたら、設定完了です。



短縮ダイヤルの設定方法

EWS（内蔵 Web サーバ）から設定する

EWS [Embedded Web Server] (内蔵 Web サーバ)から短縮ダイヤルを設定する方法を記載します。

ファックス機能を使用する場合は、ファックスオプションを取付ける必要があります。

ファックスオプションの取付け方は、以下の箇所を参照してください。

○[ファックスオプションの取付け](#)

EWS [Embedded Web Server] (内蔵 Web サーバ) とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタをネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続の場合

○[有線ネットワーク接続設定](#)

・無線ネットワーク接続 (Wi-Fi) の場合

○[コントロールパネルから接続設定する](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

・プリンタとクライアントデバイスを直接接続 (アドホック接続) する場合 (Wi-Fi Direct 接続を使用します)

○[Wi-Fi Direct 接続設定](#)

1.EWS 画面を表示します。

EWS 画面を表示するには、以下のメニューを参照して下さい。

○[EWS（内蔵 Web サーバ）の表示方法](#)



2.ファックス – ファックス短縮ダイヤル 画面を表示します。

■ ファックス短縮ダイヤル	表示名	ファクス
<input type="checkbox"/> 0	空	空
<input type="checkbox"/> 1	空	空
<input type="checkbox"/> 2	空	空
<input type="checkbox"/> 3	空	空
<input type="checkbox"/> 4	空	空
<input type="checkbox"/> 5	空	空
<input type="checkbox"/> 6	空	空
<input type="checkbox"/> 7	空	空
<input type="checkbox"/> 8	空	空
<input type="checkbox"/> 9	空	空
<input type="checkbox"/> 10	空	空
<input type="checkbox"/> 11	空	空
<input type="checkbox"/> 12	空	空
<input type="checkbox"/> 13	空	空
<input type="checkbox"/> 14	空	空
<input type="checkbox"/> 15	空	空

3.設定する番号のチェックボックスにチェックを入れ、編集… ボタンをクリックします。ここでは 10 に設定します。

■ ファックス短縮ダイヤル	表示名	ファクス
<input type="checkbox"/> 7	空	空
<input type="checkbox"/> 8	空	空
<input type="checkbox"/> 9	空	空
<input checked="" type="checkbox"/> 10	空	空
<input type="checkbox"/> 11	空	空
<input type="checkbox"/> 12	空	空
<input type="checkbox"/> 13	空	空
<input type="checkbox"/> 14	空	空
<input type="checkbox"/> 15	空	空
<input type="checkbox"/> 16	空	空
<input type="checkbox"/> 17	空	空
<input type="checkbox"/> 18	空	空
<input type="checkbox"/> 19	空	空
<input type="checkbox"/> 20	空	空
<input type="checkbox"/> 21	空	空
<input type="checkbox"/> 22	空	空
<input type="checkbox"/> 23	空	空
<input type="checkbox"/> 24	空	空



4.[1]**表示名** 入力ボックスに、ファックス送信先名を入力します。

[2] **フリガナ** 入力ボックスに、表示名のフリガナを入力します。

使用できるのは、(1)半角カタカナ、(2)半角英数字、(3)半角記号 のみです。

[3] **ファックス番号** 入力ボックスに、ファックス番号を入力し、追加 ボタンをクリックします。



5.OK ボタンをクリックします。

HP PageWide Color MFP 779
HP PageWide Color MFP 779 192.168.2.101

短縮ダイヤル

短縮ダイヤルの編集

短縮ダイヤルのコード
10

表示名
受取人三@販売先

ファクシ
0498765432

短縮番号
0498765432

短縮
OK キャンセル

6.「操作は正常に完了しました。」メッセージが表示されると、設定完了です。

HP PageWide Color MFP 779
HP PageWide Color MFP 779 192.168.2.101

操作は正常に完了しました。

短縮ダイヤルにより、1-9はファクシを送信する際、短縮ダイヤルの受取先に1つまたは複数の短縮番号を簡単に追加することができます。必要に応じて、1つの短縮ダイヤルに複数の短縮番号を追加できます。短縮ダイヤルをリセットするには、標準のHP Fax形式を使用します。

短縮ダイヤルの管理

短縮ダイヤル	表示名	ファクシ
<input type="checkbox"/> 0	空	空
<input type="checkbox"/> 1	空	空
<input type="checkbox"/> 2	空	空
<input type="checkbox"/> 3	空	空
<input type="checkbox"/> 4	空	空
<input type="checkbox"/> 5	空	空
<input type="checkbox"/> 6	空	空
<input type="checkbox"/> 7	空	空
<input type="checkbox"/> 8	空	空
<input type="checkbox"/> 9	空	空
<input type="checkbox"/> 10	受取人三@販売先	0498765432
<input type="checkbox"/> 11	空	空



CSV ファイルを使用して設定する

EWS [Embedded Web Server] (内蔵 Web サーバ)から、CSV ファイルを使用して、短縮ダイヤルを設定する方法を記載します。

ファックス機能を使用する場合は、ファックスオプションを取付ける必要があります。

ファックスオプションの取付け方は、以下の箇所を参照してください。

[○ファックスオプションの取付け](#)

EWS [Embedded Web Server] (内蔵 Web サーバ) とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタをネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続の場合

[○有線ネットワーク接続設定](#)

・無線ネットワーク接続 (Wi-Fi) の場合

[○コントロールパネルから接続設定する](#)

[○Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

[○Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

・プリンタとクライアントデバイスを直接接続 (アドホック接続) する場合 (Wi-Fi Direct 接続を使用します)

[○Wi-Fi Direct 接続設定](#)



短縮ダイヤルのインポート用 CSV ファイルの作成

1. 以下のようなヘッダーの Excel ファイルを作成し、短縮ダイヤルの情報を入力します。

ヘッダー	説明
FaxSpeedDialCode	0 から 999 までのユニークな数字を順に使用して下さい。 短縮ダイヤルの登録番号になります。
DisplayName	短縮ダイヤルに表示される名称を入力して下さい。
Furigana	※この項目は必須ではありません。 短縮ダイヤルに表示される名称のフリガナを 半角カタカナ で入力して下さい。 短縮ダイヤルでの検索対象になります。
FaxSpeedDialEntries	ファックス番号を入力して下さい。 ハイフン無しで入力して下さい。

	A	B	C	D
1	FaxSpeedDialCode	DisplayName	Furigana	FaxSpeedDialEntries
2	0	abc電気	I化 ^キ - ^シ	0312345678
3	5	あいうえお商事	アイウエオ ^キ ^シ	0422551111
4	10	かきくけこ工業	かきく ^キ ^シ ^ヨ	0512765432
5				



2. CSV ファイルを **UTF-8** で保存して下さい。

Excel 2016 (バージョン 1610 / ビルド 7466.2038 以降) 以降では、**名前を付けて保存** を実行するとファイル形式として、

CSV UTF-8 (コンマ区切り) (*.csv) オプションを選択することができます。

※**UTF-8** 以外の CSV ファイルをインポートしようとする、文字化けやエラーが発生します。



* Excel で CSV ファイルを UTF-8 で保存できない場合

Excel で **CSV (カンマ区切り) (*.csv)** で一旦保存した上で、メモ帳で開き、**UTF-8** で保存し直すことができます。





短縮ダイヤルの CSV ファイルのインポート

3.EWS 画面を表示します。

EWS 画面を表示するには、以下のメニューを参照して下さい。

○[EWS（内蔵 Web サーバ）の表示方法](#)

4.ファックス – ファックス短縮ダイヤル 画面を表示し、インポート… ボタンをクリックします。

短縮ダイヤル番号	短縮ダイヤル名	短縮ダイヤルタイプ
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		



5.作成した CSV ファイルを選択し、**インポート** ボタンをクリックします。

The screenshot shows the HP PageWide Color MFP 779 web interface. The page title is "HP PageWide Color MFP 779" and the IP address is "192.168.2.101". The user is logged in as "Administrator". The navigation menu includes "情報", "一般", "印刷", "ファクシミリ", "セキュリティ", "HP Web サービス", and "ネットワーク". The left sidebar shows "ファクシミリ設定" with sub-items like "ファクシミリ設定", "ファクシミリ設定", "ファクシミリ設定", "ファクシミリ設定", "ファクシミリ設定", "ファクシミリ設定", "ファクシミリ設定", "ファクシミリ設定", "ファクシミリ設定". The main content area is titled "ファクシミリ" and contains the "ファクシミリ" settings. A red box highlights the "SpeedDial.csv" file selected in the "ファクシミリ" field and the "ファクシミリ" button.

6.「n 個のエントリが正常に追加されました。」メッセージが表示されると、設定完了です。（n は数値です）

The screenshot shows the HP PageWide Color MFP 779 web interface. The page title is "HP PageWide Color MFP 779" and the IP address is "192.168.2.101". The user is logged in as "Administrator". The navigation menu includes "情報", "一般", "印刷", "ファクシミリ", "セキュリティ", "HP Web サービス", and "ネットワーク". The left sidebar shows "ファクシミリ設定" with sub-items like "ファクシミリ設定", "ファクシミリ設定", "ファクシミリ設定", "ファクシミリ設定", "ファクシミリ設定", "ファクシミリ設定", "ファクシミリ設定", "ファクシミリ設定", "ファクシミリ設定". The main content area is titled "ファクシミリ" and contains the "ファクシミリ" settings. A green message box with a checkmark icon says "3 個のエントリが正常に追加されました。". Below the message is a table titled "ファクシミリ" showing the list of imported fax numbers.

ファクシミリ	表示名	ファクシミリ
<input type="checkbox"/> 0	あか電気	0312345678
<input type="checkbox"/> 1	空	空
<input type="checkbox"/> 2	空	空
<input type="checkbox"/> 3	空	空
<input type="checkbox"/> 4	空	空
<input type="checkbox"/> 5	あいうえお屋敷	042551111
<input type="checkbox"/> 6	空	空
<input type="checkbox"/> 7	空	空
<input type="checkbox"/> 8	空	空
<input type="checkbox"/> 9	空	空
<input type="checkbox"/> 10	かきくけこ工業	0512705432
<input type="checkbox"/> 11	空	空
<input type="checkbox"/> 12	空	空
<input type="checkbox"/> 13	空	空



ファックスを Windows から送信する

ファックスを Windows から送信するための設定方法

HP サポート サイトから、汎用ユニバーサル ファックスドライバー（Universal Fax Driver）をダウンロードし、Windows クライアントデバイスにインストールし、クライアントデバイス内のファイルから直接ファックスを送信できるように設定します。

ファックス機能を使用する場合は、ファックスオプションを取付ける必要があります。

ファックスオプションの取付け方は、以下の箇所を参照してください。

○[ファックスオプションの取付け](#)

ドライバーをインストールするクライアントデバイスの OS は Windows10、使用するブラウザは Microsoft Edge で、プリンタが既存のネットワークに有線ネットワーク接続されている場合を記載します。

プリンタとクライアントデバイス間をネットワーク接続するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタを有線ネットワーク接続する方法は、以下のメニューを参照してください。

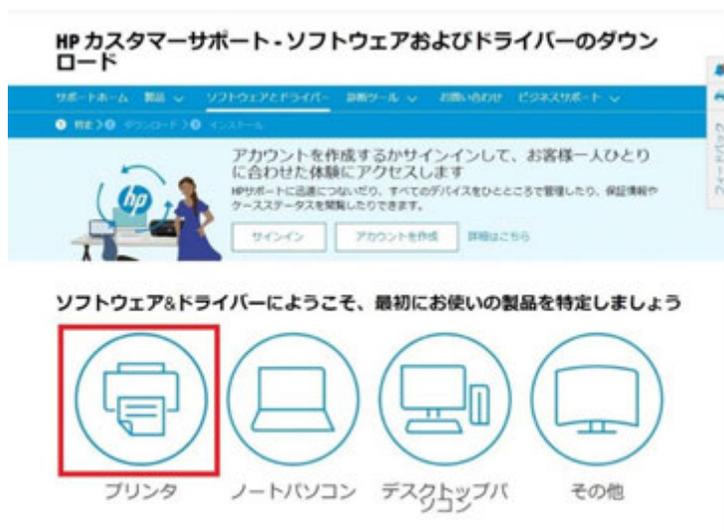
○[有線ネットワーク接続設定](#)

1.[HP サポート](#) サイトにアクセスし、表示された画面で、**ソフトウェアドライバー** をクリックします。





2. **プリンタ** をクリックします。



3. **製品名を入力してください** 入力ボックスに PageWide Color MFP 779dn と入力します。





4. 製品名プルダウンリストが表示されるので、**PageWide Color MFP 779dn** をクリックします。

HP カスタマーサポート - ソフトウェアおよびドライバーのダウンロード

サポートホーム 製品 ソフトウェアとドライバー 診断ツール お問い合わせ ビジネスサポート

特定 ダウンロード インストール

アカウントを作成するかサインインして、お客様一人ひとりに合わせた体験にアクセスします
HPサポートに迅速に繋がったり、すべてのデバイスをひとりで管理したり、保証情報やケースステータスを閲覧したりできます。

サインイン アカウントを作成 詳細はこちら

ソフトウェア&ドライバー：お使いのプリンターを特定する

製品名を入力してください

製品名の記載場所の例

PageWide Color MFP 779dn

送信

HP PageWide Color MFP 779dn

HP PageWide Managed Color MFP 777S シリーズ

HP PageWide Managed Color MFP E77650-E77660プリンターシリーズ

HP PageWide Managed Color MFP

5. Windows 用 HP ユニバーサル ファックスドライバー メニューのダウンロード リンクをタッチします。

使用可能なソフトウェアおよびドライバー

HP PageWide Color MFP 779dn

別の製品を選択
検出されたオペレーティングシステム Windows 10 (64 ビット) 別のOSを選択する

すべてのドライバー 重要度フィルター

すべて開く	バージョン	ファイルサイズ	リリース日	リリース日
[-] ドライバー-製品インストールソフトウェア (4)				
HP PageWide Color MFP 774/779 プリンター-フル機能ソフトウェアおよびドライバー	47.3.4197	67.8 MB	2019年9月17日	ダウンロード
[+] 基本ドライバー (3)				
[+] ソフトウェア-ユーティリティ (1)				
[+] ソフトウェア-汎用プリントドライバー (1)				
[+] ドライバー-Universal プリントドライバー for Managed Services (2)				
[-] ドライバー-ユニバーサルファックスドライバー (2)				
Windows用HPユニバーサルファックスドライバー	2.0.193.7861	14.7 MB	2020年10月15日	ダウンロード
Windows用HP Universal プリントドライバー-ドライバーのみ	2.0.193.7861	7.6 MB	2020年10月15日	ダウンロード
[+] ドライバー-汎用プリントドライバー (2)				
[+] ファームウェア (1)				



6.ダウンロードしたファイルの **ファイルを開く** リンクをクリックします。

サインイン/登録

hp 製品 オンラインストア サポート

HP カスタマーサポート - ソフトウェアおよびドライバーのダウンロード

サポートホーム 製品 ソフトウェアとドライバー 診断ツール お問い合わせ ビジネスサポート

1 進む 2 ダウンロード 3 インストール 4 製品ホームページ

ファイルのダウンロードが完了したら、インストールする必要があります。

ブラウザウィンドウ内でファイルを見つけてダブルクリックし、インストールを開始します。

ファイルは、コンピュータの「ダウンロード」フォルダーにもあります。インストール後にコンピュータを再起動することをお勧めします。

Click on file

ファイルはこちら。ブラウザウィンドウでクリックまたは実行してインストールします

ファイルサイズ	File Name
14.7 MB	HPDIFN_Driver_2.7

サポートが必要ですか?

すべて表示

7.暫くすると、「ようこそ」画面が表示されるので、**次へ** ボタンをクリックします。

HP Universal Fax Driver

HP ユニバーサル ファクスドライバセットアップ ウィザードによるようこそ

このウィザードは「HP ユニバーサルファクスドライバ」をインストールします。

次へ キャンセル



8.以下チェックボックスにチェックを入れ、インストール ボタンをクリックします。

(1)インストールの合意事項とデフォルト設定を確認し、承諾しました。



9.完了 ボタンをクリックします。

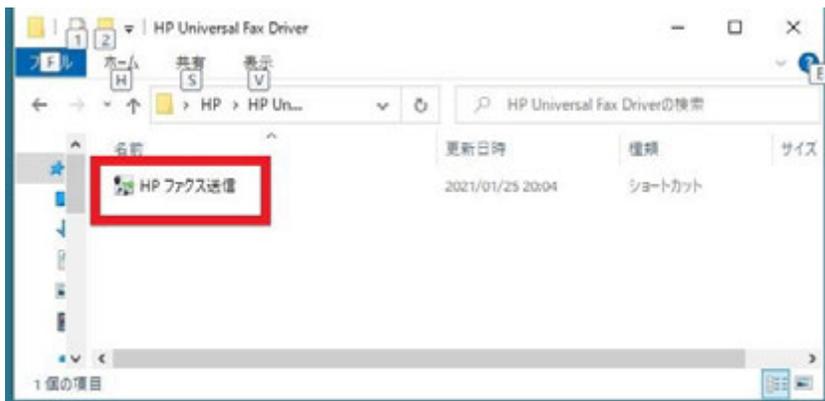




デスクトップに HP フォルダができます。



10.HP - HP Universal Fax Driver フォルダ内にある、**HP ファックス送信** ショートカットアイコンをダブルクリックします。





11.ネットワークプリンタの検索... メニューをクリックします。



12.プリンタが検索されたら、プリンタ名をクリックし、**OK** ボタンをクリックします。





13.このプリンタを [プリンタとファクス] フォルダに追加 チェックボックスにチェックを入れます。

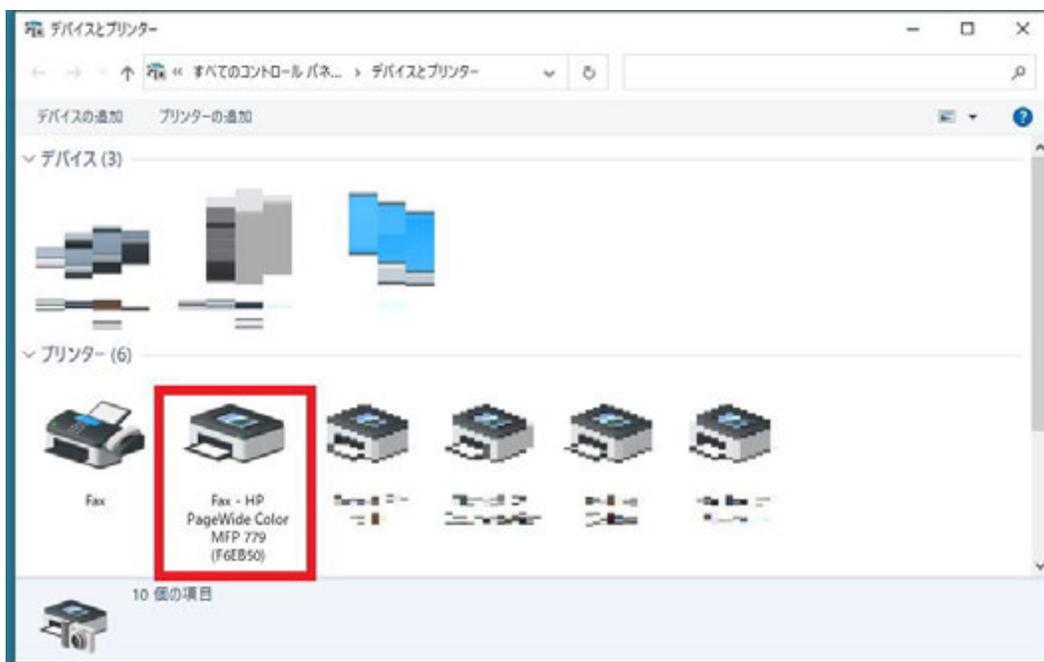


14.検索されたプリンタを右クリックし、インストール オプションをクリックします。





15.デバイスとプリンター フォルダに **Fax – HP PageWide Color MFP 779** が追加されたことを確認し、設定完了です。





ファックス アーカイブ設定

ネットワークフォルダに保存する方法

EWS（内蔵 Web サーバ）から設定する

ファックスアーカイブ機能を使用して、受信ファックスをネットワークフォルダに保存するように設定する方法を記載します。

ファックス機能を使用する場合は、ファックスオプションを取り付ける必要があります。

ファックスオプションの取り付け方は、以下の箇所を参照してください。

○[ファックスオプションの取付け](#)

EWS（内蔵 Web サーバ）とは、プリンタに内蔵されている Web 管理画面のことで、プリンタの機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、プリンタとクライアントデバイスが同一のネットワークに接続されている必要があります。

プリンタをネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続の場合

○[有線ネットワーク接続設定](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）の場合

○[コントロールパネルから接続設定する](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

・プリンタとクライアントデバイスを直接接続（アドホック接続）する場合（Wi-Fi Direct 接続を使用します）

○[Wi-Fi Direct 接続設定](#)



1.コンピュータ上にファックスアーカイブの保存先となるフォルダを作成します。

(フォルダは任意の場所に作成して構いません。ここではデスクトップに作成する例を記載します。)

1-1.作成したフォルダを共有化します。

1-2.ユーザーにフォルダへの書き込み権限を付与します。

1-3.共有化したフォルダのネットワークパスを控えます。



2.EWS 画面を表示します。

EWS 画面を表示するには、以下のメニューを参照して下さい。

○[EWS \(内蔵 Web サーバ\) の表示方法](#)



3.ファックス - ファックスアーカイブおよび転送 メニューをクリックします。



4.ファックスアーカイブ プルダウンリストから、**アーカイブして印刷** オプション、または **アーカイブのみ** オプション を選択します。





7.フォルダ設定 に関する UNC フォルダパス/Windows ドメイン/ファイル名プレフィックス/ユーザー名/パスワード

の各情報を入力します。

The screenshot shows the HP PageWide Color MFP 779 web interface. The page title is "HP PageWide Color MFP 779" with the IP address "192.168.2.101". The user is logged in as "Admin". The navigation menu includes "情報", "一般", "Eメール印刷", "ファクス送信機", "ファクス", "オンライン製品", "トリアーティブ", "セキュリティ", "HP Web サービス", and "ネットワーク". The left sidebar shows "ファクス送信機設定" with sub-items like "ファクス送信機", "ファクス設定", "ファクス送信機", "ファクス送信機", "ファクス送信機", "ファクス送信機", "ファクス送信機". The main content area is titled "ファクスアーカイブおよび転送". Under "ファクスアーカイブ", there are several settings: "ファクスアーカイブ", "ファクスアーカイブ", "ファクスアーカイブ", "ファクスアーカイブ", "ファクスアーカイブ", "ファクスアーカイブ", "ファクスアーカイブ". The "フォルダ設定" section is highlighted with a red box and contains the following fields: "UNC フォルダパス" (value: \\MPC\FaxArchive), "Windows ドメイン" (value: abc), "ファイル名プレフィックス" (value: Fax), "ユーザー名" (value: User), and "パスワード" (value: *****). There is a "フォルダパスの確認" button next to the password field. Below this section, there is a "ファクス転送" section with a checkbox for "ファクス転送の有効化". At the bottom right, there are "適用" and "キャンセル" buttons.

8.フォルダアクセスの確認 ボタンをクリックします。

This screenshot is identical to the one above, showing the same web interface and settings. The only difference is that the "フォルダパスの確認" button in the "フォルダ設定" section is now highlighted with a red box, indicating that this is the button to be clicked for folder access confirmation.



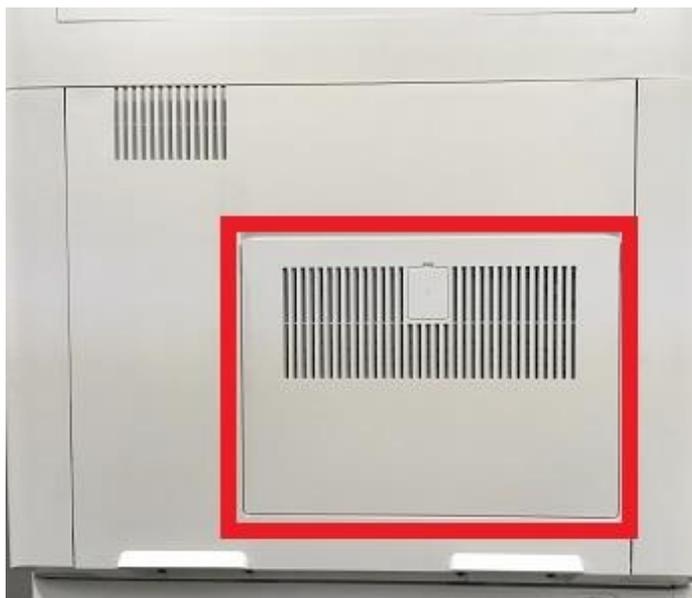
10.「操作は正常に完了しました。」メッセージが表示されると、設定完了です。

The screenshot shows the HP PageWide Color MFP 779 web interface. The page title is "HP PageWide Color MFP 779" with the IP address "192.168.2.101". The navigation menu includes "情報", "一般", "スキャン/印刷", "ファクス", "ライブラリ", "トランザクション", "セキュリティ", "HP Web サービス", and "ネットワーク". The left sidebar lists "ファクス送信設定", "ドキュメントアプリ", "その他設定", "ファクス受信のON/OFF", "ファクス受信の予約", "ファクスアーカイブおよび転送", and "ファクス使用状況". The main content area is titled "ファクスアーカイブおよび転送" and features a green success message: "操作は正常に完了しました。" (Operation completed successfully). Below the message, there are settings for "ファクスアーカイブ" (Fax Archive) and "ファクス転送" (Fax Forwarding). The "ファクスアーカイブ" section includes a dropdown for "アーカイブのみ" (Archive only), a dropdown for "ファクスするファクス機" (Fax machine to fax) set to "すべてのファクス" (All faxes), a dropdown for "ファクス送信先" (Fax destination) set to "MFFF", a dropdown for "ファクス送信時刻" (Fax sending time) set to "受信ファクスを印刷" (Print received faxes), and a checked checkbox for "ファクス送信時刻の通知を印刷" (Print fax sending time notification). The "ファクス転送" section includes fields for "MFCファクス名" (MFC fax name) set to "MMPFCFaxArchive", "Windows FAX名" (Windows FAX name) set to "abc", "ファクス名" (Fax name) set to "Fax", "ユーザー名" (User name) set to "User", and "パスワード" (Password) masked with asterisks. There are "適用" (Apply) and "キャンセル" (Cancel) buttons at the bottom right.

オプションの取付け

ファックスオプションの取付け

1. プリンタの電源を落とします。
2. プリンタ背面のフォーマットプレートを取り外します。



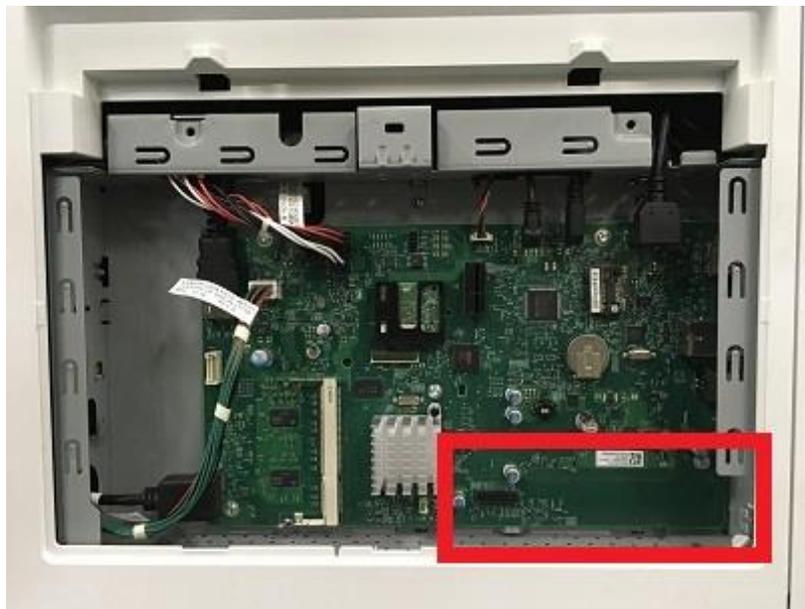
3. インターフェースポートのカバーの止めネジを緩め、カバーを取り外します。



4. 側面にあるインターフェースポートへのアクセスドアを開け、ファックスポートのカバーを取り外します。



5. インターフェースポートの右下部分にファックスオプションを取付けます。

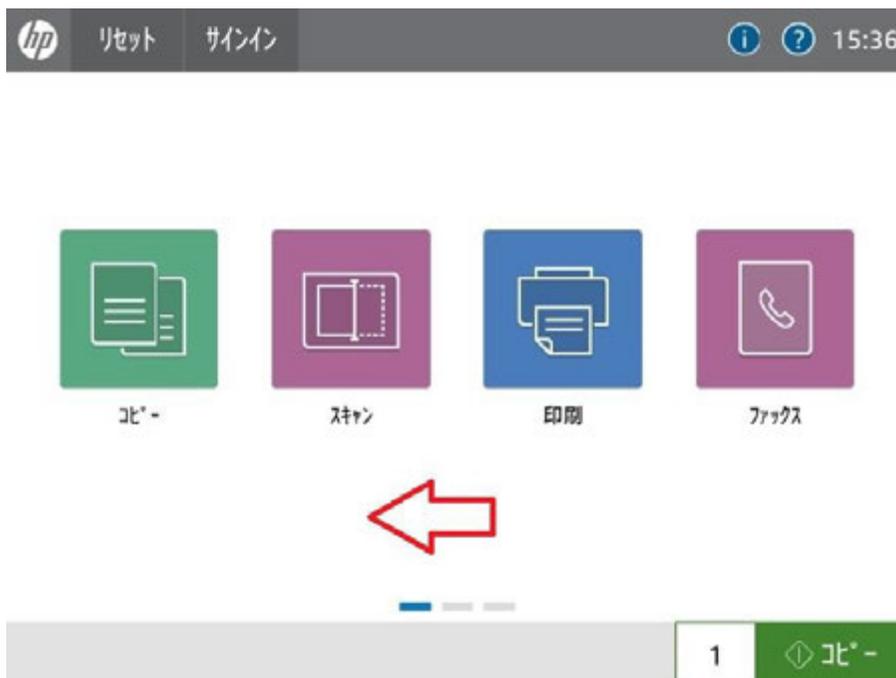


ファックスオプションが取付けられました。



6. インターフェースポートにカバーを取付け、フォーマットプレートを取付けたら、プリンタに電源を入れます。

7. プリンタが立ち上がった後、コントロールパネルのホーム画面を左方向にスクロールします。





8.レポート メニューをタッチします。

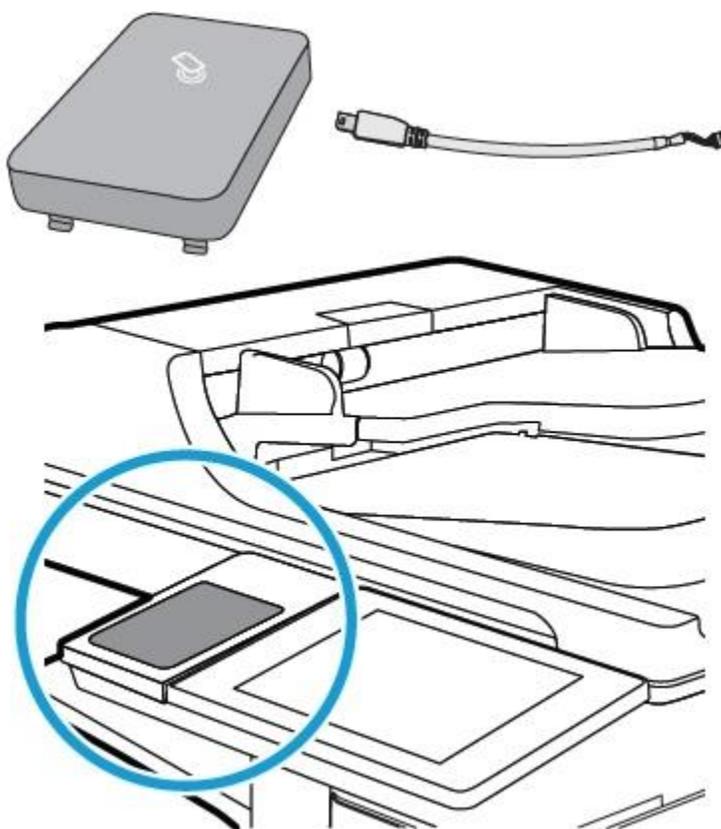


9.ファックスレポート メニューが表示されていると、ファックスオプションの取付けは完了です。

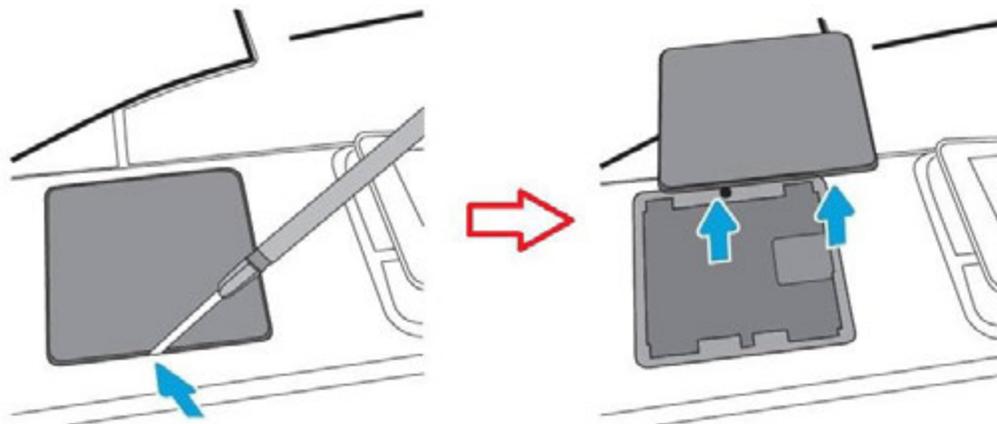


Wi-Fi オプションの取付け

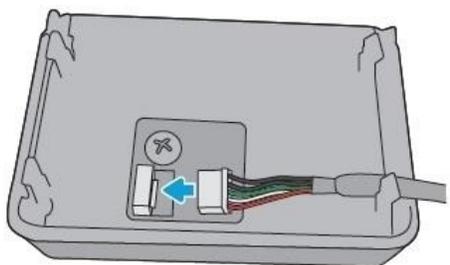
1. プリンタの電源を落とします。
2. W-iFi オプション (Jetdirect 3100w) を、コントロールパネル左側にある ハードウェア統合ポケット に取り付けます。



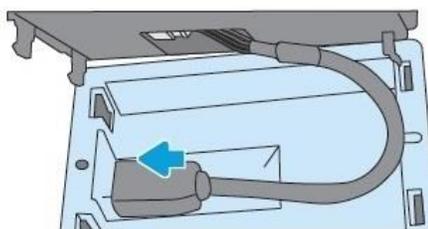
3. 細いマイナスドライバー等でカバーを取り外します。



4. ケーブルを Wi-Fi オプション、及びプリンタ本体に接続します。

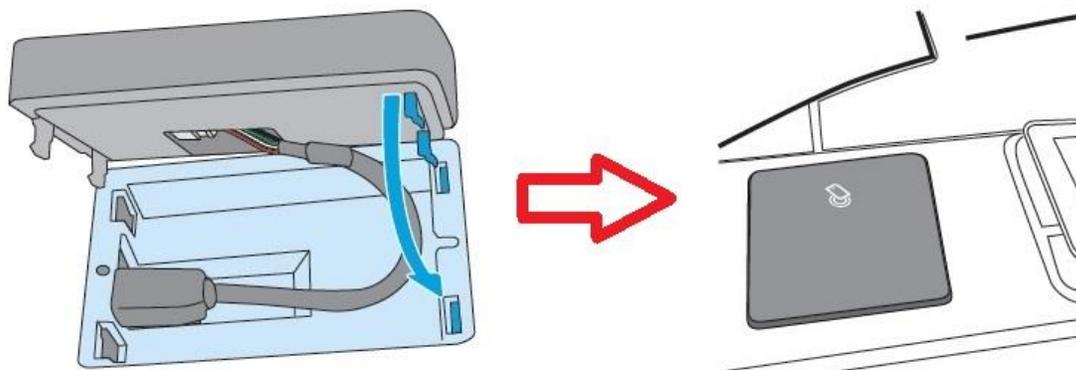


Wi-Fiオプション



製品本体

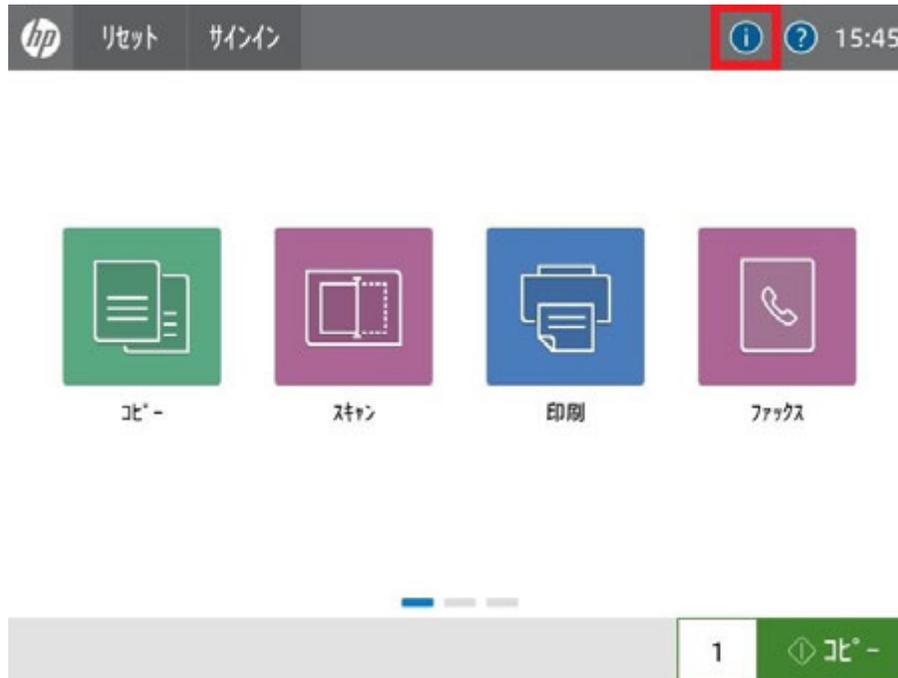
5. Wi-Fi オプションをプリンタ本体にしっかり取り付けます。





6.プリンタに電源を入れます。

7.コントロールパネルのホーム画面で、右上にある **情報** ボタンをタッチします。

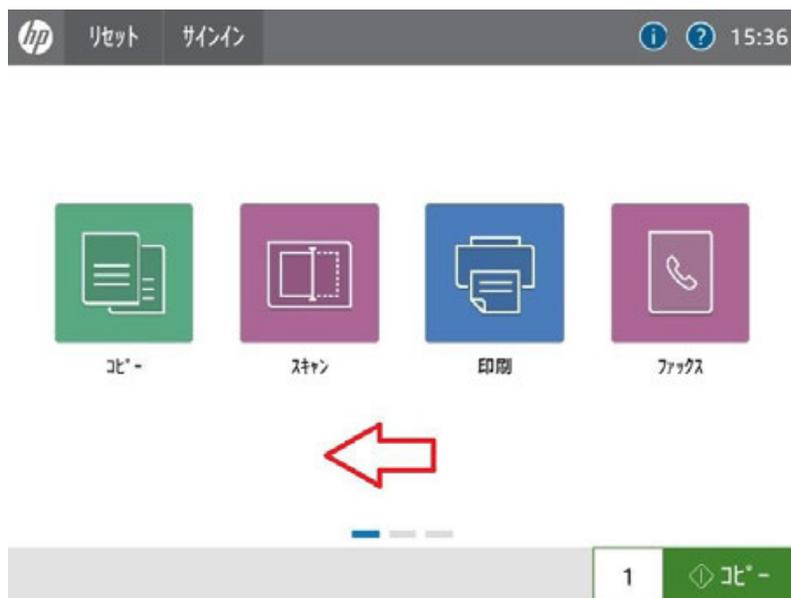


8. **Wi-Fi Direct** メニュー、及び **ワイヤレス** メニューが表示されていると、Wi-Fi オプションの取付けは完了です。



メモリの増設

1.コントロールパネルのホーム画面を左方向にスクロールします。



2.レポート メニューをタッチします。





3. 設定/ステータス ページ メニューをタッチします。



4. プリンタ設定ページ チェックボックスをタッチしてチェックを入れ、画面右下の **表示** ボタンをタッチします。





5. プリンタ設定ページ 画面で、現在のメモリ容量を確認します。

レポート

プリンタ設定ページ

製品名: HP PageWide Color MFP 778
モデル: HP PageWide Color MFP 778
型番: 4R2454
EPP/USB/Bluetooth: EPP/USB/Bluetooth
製品ID/シリアル: M18PL0F001
バージョン: 9C20047
CPU: 3.4GHz
OS: Windows 10
ファームウェアバージョン: 4.11.0.1
ファームウェアID: 2411007_060489
ファームウェアID: 20200808
HP FutureSmart 機能: HP FutureSmart P 4
NFC 対応: 対応していません
Wi-Fi: 対応
文書/イメージ保護: 50000
紙の文書/イメージの保存容量のバッチ: 12
PCL 5e 対応: 300 頁
PCL 6 対応: 348
標準ドキュメント: 228
17" 液晶保護: 対応
Wi-Fi Direct: IEEE 802.11n
設定情報: 10

24時間監視可能なサービス

サービス	変更した日時	適用
税務情報		
税務情報の標準実行 (オプション機能)	0	
税務情報の標準実行	1/1/1900 12:00:00 AM	
メモリ	2510MB	

イベント ログ

使用中のイベント: 25

最新の 3 エントリー:

番号	タイプ	イベント
25	240	61.64.32
24	240	61.64.32
23	240	61.64.32

セキュリティ

ハードウェアの番号化: 対応

内蔵パスワード: 対応していません

ハードウェアの番号化パスワード: 番号化済み (AES-128)

ハードウェアの番号化: 対応済み (非揮発性)

ファームウェア: 対応済み (非揮発性)

2510-M 対応のハードウェア: 対応

Wi-Fi Direct: IEEE 802.11n

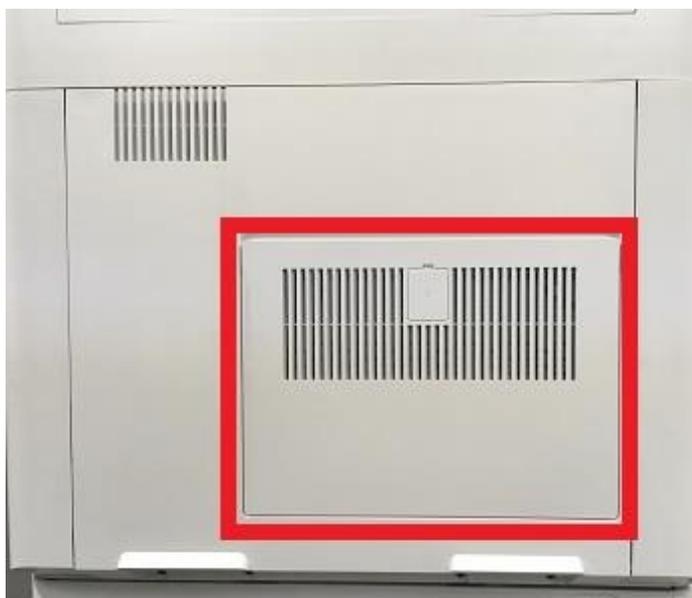
Wi-Fi Direct: IEEE 802.11n

Wi-Fi Direct: IEEE 802.11n

印刷 前へ 次へ 完了

6. プリンタの電源を落とします。

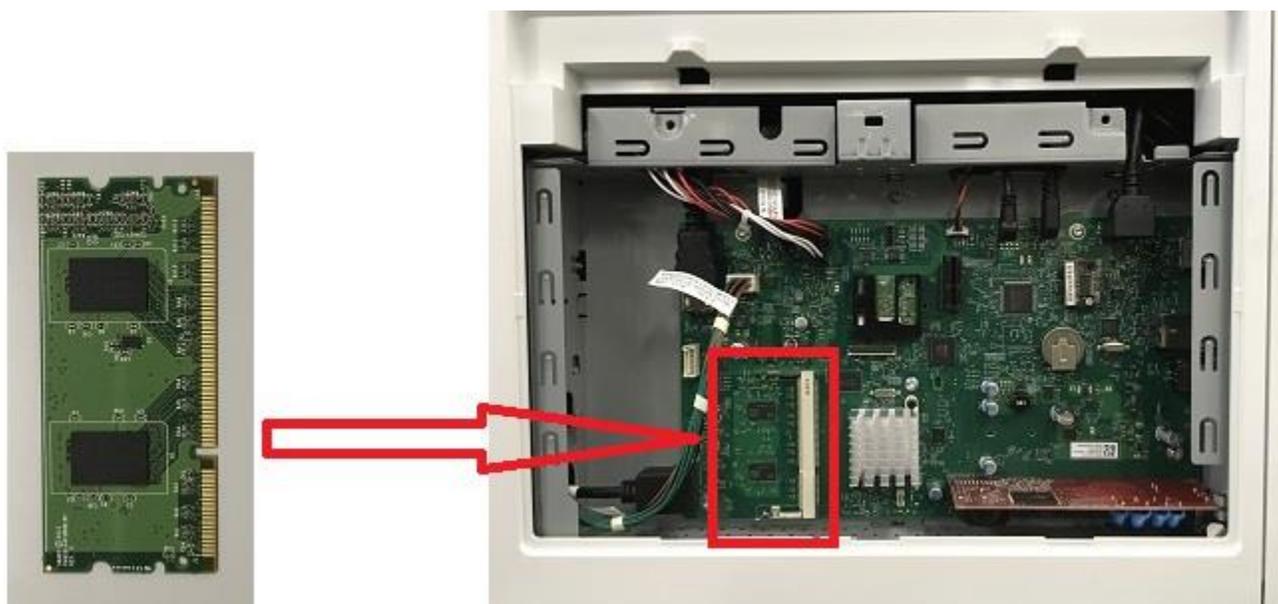
7. プリンタ背面のフォーマットプレートを取り外します。



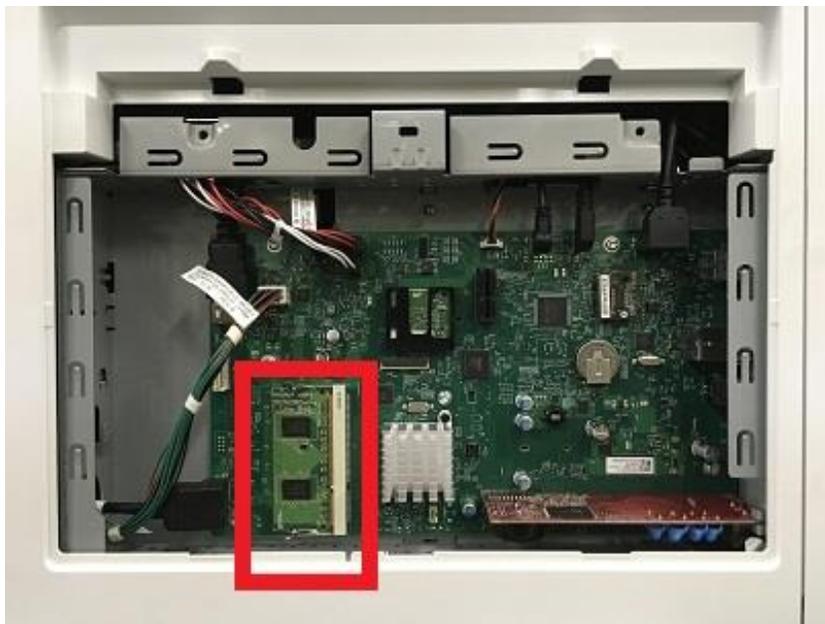
8. インターフェイスポートのカバーの止めネジを緩め、カバーを取り外します。



9. インターフェイスポートの左下部分にあるメモリスロットに、増設するメモリを下図のような向きで取付けます。



メモリが取付けられました。



10. インターフェースポートにカバーを取付け、フォーマットプレートを取付けたら、プリンタに電源を入れます。
11. [手順 1~4 を繰り返します。](#)
12. **プリンタ設定ページ** 画面で、現在のメモリ容量が増加しているのを確認できたら、メモリの増設は完了です。

レポート

プリンタ設定ページ

プリンタ情報	3274137 2018年09月17日
製品名	HP PageWide Color MFP 775
タイプ	HP PageWide Color MFP 775
型番	4PZ45A
プリンタタイプ	80P/400/200/1400
製造日付	M/09/07/2017
シリアル番号	9C200K7
CPU	3.40G
SCB	www.PA202MAR 1.0
プリンタのバージョン	4.11.0.1
プリンタの型番	2e11087_560469
プリンタの型番	20200008
HP FutureSmart VLE	HP FutureSmart P v
MFC 設定	OS/9.2 ありません
チップID	30101
装置のチップID	60200
現在の装置のチップID	12
OS 情報 (CPU)	300 秒
RAM (MB)	348
プリンタの型番	226
プリンタの型番	87
プリンタの型番	LNP/4MB
製造日付	10

項目	値	単位
現在のメモリ	3540MB	
最大メモリ	3540MB	
メモリ使用率	0%	

最新のメモリ情報

メモリ	容量	速度
27	348	61.04.32
28	348	61.04.32
29	348	61.04.32

メモリアドレス

アドレス	内容
0x00000000	0x00000000
0x00000001	0x00000001
0x00000002	0x00000002
0x00000003	0x00000003
0x00000004	0x00000004
0x00000005	0x00000005
0x00000006	0x00000006
0x00000007	0x00000007
0x00000008	0x00000008
0x00000009	0x00000009
0x0000000A	0x0000000A
0x0000000B	0x0000000B
0x0000000C	0x0000000C
0x0000000D	0x0000000D
0x0000000E	0x0000000E
0x0000000F	0x0000000F
0x00000010	0x00000010
0x00000011	0x00000011
0x00000012	0x00000012
0x00000013	0x00000013
0x00000014	0x00000014
0x00000015	0x00000015
0x00000016	0x00000016
0x00000017	0x00000017
0x00000018	0x00000018
0x00000019	0x00000019
0x0000001A	0x0000001A
0x0000001B	0x0000001B
0x0000001C	0x0000001C
0x0000001D	0x0000001D
0x0000001E	0x0000001E
0x0000001F	0x0000001F
0x00000020	0x00000020
0x00000021	0x00000021
0x00000022	0x00000022
0x00000023	0x00000023
0x00000024	0x00000024
0x00000025	0x00000025
0x00000026	0x00000026
0x00000027	0x00000027
0x00000028	0x00000028
0x00000029	0x00000029
0x0000002A	0x0000002A
0x0000002B	0x0000002B
0x0000002C	0x0000002C
0x0000002D	0x0000002D
0x0000002E	0x0000002E
0x0000002F	0x0000002F
0x00000030	0x00000030
0x00000031	0x00000031
0x00000032	0x00000032
0x00000033	0x00000033
0x00000034	0x00000034
0x00000035	0x00000035
0x00000036	0x00000036
0x00000037	0x00000037
0x00000038	0x00000038
0x00000039	0x00000039
0x0000003A	0x0000003A
0x0000003B	0x0000003B
0x0000003C	0x0000003C
0x0000003D	0x0000003D
0x0000003E	0x0000003E
0x0000003F	0x0000003F
0x00000040	0x00000040
0x00000041	0x00000041
0x00000042	0x00000042
0x00000043	0x00000043
0x00000044	0x00000044
0x00000045	0x00000045
0x00000046	0x00000046
0x00000047	0x00000047
0x00000048	0x00000048
0x00000049	0x00000049
0x0000004A	0x0000004A
0x0000004B	0x0000004B
0x0000004C	0x0000004C
0x0000004D	0x0000004D
0x0000004E	0x0000004E
0x0000004F	0x0000004F
0x00000050	0x00000050
0x00000051	0x00000051
0x00000052	0x00000052
0x00000053	0x00000053
0x00000054	0x00000054
0x00000055	0x00000055
0x00000056	0x00000056
0x00000057	0x00000057
0x00000058	0x00000058
0x00000059	0x00000059
0x0000005A	0x0000005A
0x0000005B	0x0000005B
0x0000005C	0x0000005C
0x0000005D	0x0000005D
0x0000005E	0x0000005E
0x0000005F	0x0000005F
0x00000060	0x00000060
0x00000061	0x00000061
0x00000062	0x00000062
0x00000063	0x00000063
0x00000064	0x00000064
0x00000065	0x00000065
0x00000066	0x00000066
0x00000067	0x00000067
0x00000068	0x00000068
0x00000069	0x00000069
0x0000006A	0x0000006A
0x0000006B	0x0000006B
0x0000006C	0x0000006C
0x0000006D	0x0000006D
0x0000006E	0x0000006E
0x0000006F	0x0000006F
0x00000070	0x00000070
0x00000071	0x00000071
0x00000072	0x00000072
0x00000073	0x00000073
0x00000074	0x00000074
0x00000075	0x00000075
0x00000076	0x00000076
0x00000077	0x00000077
0x00000078	0x00000078
0x00000079	0x00000079
0x0000007A	0x0000007A
0x0000007B	0x0000007B
0x0000007C	0x0000007C
0x0000007D	0x0000007D
0x0000007E	0x0000007E
0x0000007F	0x0000007F
0x00000080	0x00000080
0x00000081	0x00000081
0x00000082	0x00000082
0x00000083	0x00000083
0x00000084	0x00000084
0x00000085	0x00000085
0x00000086	0x00000086
0x00000087	0x00000087
0x00000088	0x00000088
0x00000089	0x00000089
0x0000008A	0x0000008A
0x0000008B	0x0000008B
0x0000008C	0x0000008C
0x0000008D	0x0000008D
0x0000008E	0x0000008E
0x0000008F	0x0000008F
0x00000090	0x00000090
0x00000091	0x00000091
0x00000092	0x00000092
0x00000093	0x00000093
0x00000094	0x00000094
0x00000095	0x00000095
0x00000096	0x00000096
0x00000097	0x00000097
0x00000098	0x00000098
0x00000099	0x00000099
0x0000009A	0x0000009A
0x0000009B	0x0000009B
0x0000009C	0x0000009C
0x0000009D	0x0000009D
0x0000009E	0x0000009E
0x0000009F	0x0000009F
0x000000A0	0x000000A0
0x000000A1	0x000000A1
0x000000A2	0x000000A2
0x000000A3	0x000000A3
0x000000A4	0x000000A4
0x000000A5	0x000000A5
0x000000A6	0x000000A6
0x000000A7	0x000000A7
0x000000A8	0x000000A8
0x000000A9	0x000000A9
0x000000AA	0x000000AA
0x000000AB	0x000000AB
0x000000AC	0x000000AC
0x000000AD	0x000000AD
0x000000AE	0x000000AE
0x000000AF	0x000000AF
0x000000B0	0x000000B0
0x000000B1	0x000000B1
0x000000B2	0x000000B2
0x000000B3	0x000000B3
0x000000B4	0x000000B4
0x000000B5	0x000000B5
0x000000B6	0x000000B6
0x000000B7	0x000000B7
0x000000B8	0x000000B8
0x000000B9	0x000000B9
0x000000BA	0x000000BA
0x000000BB	0x000000BB
0x000000BC	0x000000BC
0x000000BD	0x000000BD
0x000000BE	0x000000BE
0x000000BF	0x000000BF
0x000000C0	0x000000C0
0x000000C1	0x000000C1
0x000000C2	0x000000C2
0x000000C3	0x000000C3
0x000000C4	0x000000C4
0x000000C5	0x000000C5
0x000000C6	0x000000C6
0x000000C7	0x000000C7
0x000000C8	0x000000C8
0x000000C9	0x000000C9
0x000000CA	0x000000CA
0x000000CB	0x000000CB
0x000000CC	0x000000CC
0x000000CD	0x000000CD
0x000000CE	0x000000CE
0x000000CF	0x000000CF
0x000000D0	0x000000D0
0x000000D1	0x000000D1
0x000000D2	0x000000D2
0x000000D3	0x000000D3
0x000000D4	0x000000D4
0x000000D5	0x000000D5
0x000000D6	0x000000D6
0x000000D7	0x000000D7
0x000000D8	0x000000D8
0x000000D9	0x000000D9
0x000000DA	0x000000DA
0x000000DB	0x000000DB
0x000000DC	0x000000DC
0x000000DD	0x000000DD
0x000000DE	0x000000DE
0x000000DF	0x000000DF
0x000000E0	0x000000E0
0x000000E1	0x000000E1
0x000000E2	0x000000E2
0x000000E3	0x000000E3
0x000000E4	0x000000E4
0x000000E5	0x000000E5
0x000000E6	0x000000E6
0x000000E7	0x000000E7
0x000000E8	0x000000E8
0x000000E9	0x000000E9
0x000000EA	0x000000EA
0x000000EB	0x000000EB
0x000000EC	0x000000EC
0x000000ED	0x000000ED
0x000000EE	0x000000EE
0x000000EF	0x000000EF
0x000000F0	0x000000F0
0x000000F1	0x000000F1
0x000000F2	0x000000F2
0x000000F3	0x000000F3
0x000000F4	0x000000F4
0x000000F5	0x000000F5
0x000000F6	0x000000F6
0x000000F7	0x000000F7
0x000000F8	0x000000F8
0x000000F9	0x000000F9
0x000000FA	0x000000FA
0x000000FB	0x000000FB
0x000000FC	0x000000FC
0x000000FD	0x000000FD
0x000000FE	0x000000FE
0x000000FF	0x000000FF

印刷 前へ 次へ 完了



© HPDC LP